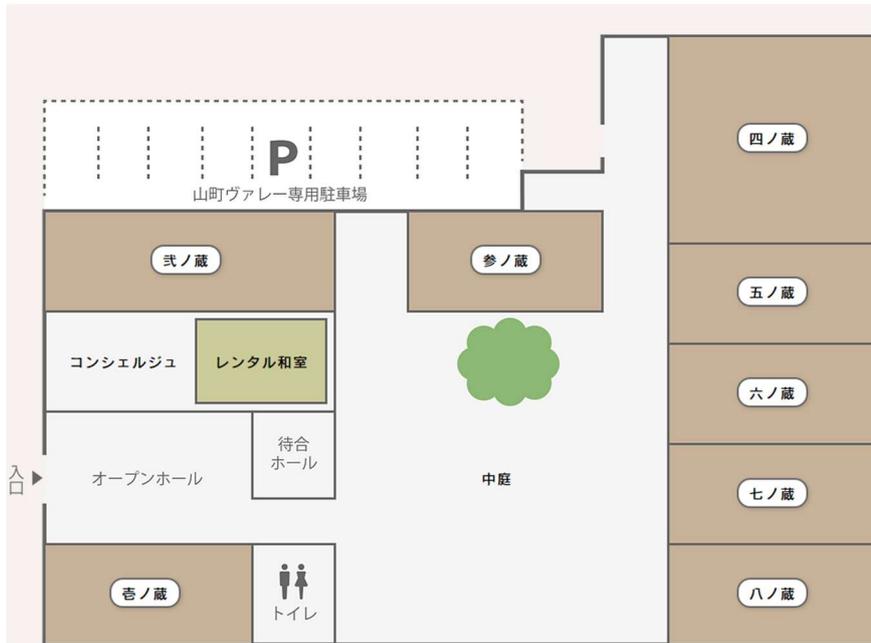


卷 末 資 料

1. 事例比較一覧 1~21
2. 用途別消防用設備等早見表（抜粋） 22~28
3. 食品営業許可について 29
4. 損傷調査資料 30~94
5. 建築費（概算）見積書 95~96

1	山町ヴァレー (重要伝統的建造物群保存地区の特定物件)		面積	主屋：528㎡(延床)
所在地	富山県高岡市小馬出町 6	従前用途	文具商の事務所兼住宅	
活用時期	平成29年4月：一部 平成29年11月：全体	活用内容	飲食、物販、ギャラリー、レンタルスペース	
構造	主屋：木造3階建、蔵5棟(土蔵)	その他	賑わい創出事業：土蔵造りのある山町筋まちづくり協議会	
活用の経緯	<p>平成24年：プロジェクト立ち上げ</p> <p>平成28年10月：既存部分解体工事開始</p> <p>平成29年2月：近隣住民説明会 工事状況を説明</p> <p>平成29年4月：テナント工事開始</p> <p>平成29年4月：一部オープン</p> <p>平成29年11月：グランドオープン</p> <p>平成28～平成30年：土地を借り上げ、建物の部分を購入した末広開発(株)が3年計画で建物を改修、その後管理・運営も行う</p>			
リノベーションの内容	<p>明治33-34年新築、昭和4年増築。</p> <p>中庭の食堂台所、戸前部分を解体しイベント利用のため整備。当初飲食テナントの予定はなかったが、需要があり途中から上下水の整備を行った。</p> <p>(各棟、総面積による消防設備設置基準緩和対応)</p> <p>○資金 ※自己負担：6~7千万程度</p> <p>整備事業費約1.6億</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の修理・修景[伝建補助 8/10] ・内装設備改修[富山県まちの未来創造モデル事業 2/3] ・イベント、発信事業[富山県まちの未来創造モデル事業 2/3] 			
運営方法	<p>役割分担としては、土地を借り上げ建物の部分を購入した末広開発(株) (第3セクター) が平成28年から平成30年にかけて3年計画で建物を改修、その後の施設管理・運営も行っている。</p> <p>近隣住民を施設全体のコンシェルジュとして近年配置したことで、観光客をふくめ近隣住民も立ち寄りやすい雰囲気づくりができてはじめた。</p> <p>末広開発からの委託というかたちで地元の人を代表とする(株)町衆高岡が主体となり、山町ヴァレー内で開催されるイベントの企画、立案、実行によるにぎわいづくりおよび事業運営を行う。</p> <p>現在はテナント発起によるイベント開催に移行しつつありいい循環が生まれ始めている。</p> <p>テナントに関しては不動産会社がテナントのバランスや人を精査し規約やコンセプトに沿った事業者を末広開発と町衆高岡、地元の人と話し合っ決めて決定する。</p> <p>初期の規約で修繕積立費を徴収せずじまった事業のためこの先想定される大規模修繕は懸念事項である。</p>			
参考資料	<p>https://www.yamachovalley.com/</p> <p>https://colocal.jp/topics/think-japan/local-action/20180802_114854.html</p> <p>https://www.tsuka-ds.com/case_post/17val/</p> <p>https://ameblo.jp/tsuka-ds/theme-10099098745.html</p>			

■フロアマップ



一ノ蔵
かねまつ食堂
富山湾水見から産地直送。珠洲の炭と七輪で焼く一夜干しの定食やふりの唐揚げ、魚フライの他、季節限定のメニューを楽しめます。
※「松本魚問屋」の直営食堂



二ノ蔵
CRAFTAN (クラフトタン)
魚、肉、野菜の長布締めと良質な日本のお酒、クラフトビールが楽しめます



参ノ蔵
Baan 美淑智 (バーンミチ)
タイ古式マッサージとヨガのサロンです。完全予約制



四ノ蔵
SALLY'S RUNNING DEPT.
ランニング・トレイルランニング専門店。確かな機能性とファッション性を兼ね備えた商品を厳選して販売しています。



五ノ蔵
黄色い長ぐつ
台湾茶が本格的に楽しめる蔵の喫茶店



六ノ蔵
Shimotani ペレット工房
シモタニのペレットストーブは、暖房の温もりをスタイリッシュなデザインで包んだ美しい暖房機です。



七ノ蔵
松本魚問屋 高岡山町店
氷見で100余年の老舗魚問屋「松本魚問屋」のはぼすべての商品を並べる品揃え。日々の食卓のおかずやお土産、ギフトとしてご購入いただけます。



八ノ蔵
Ori garally 八ノ蔵 (オリイギャラリー)
オリジナルクラフト商品の販売や建築建材、表札などをご覧いただけるほか、伝統着色体験も随時開催しています。

出典：WEB サイト「山町ヴァレー フロアマップ」
<https://www.yamachovalley.com/>

■改修前の写真



■改修後の写真



レンタルできる和室



イベントできる中庭

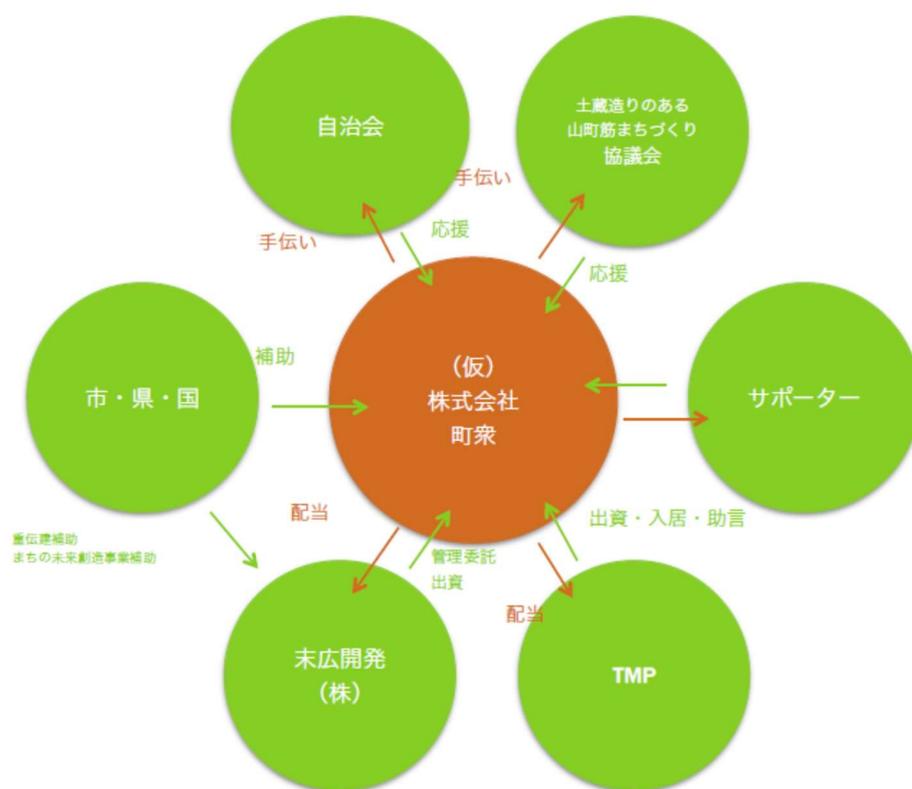
出典：WEB サイト「マガジンハウス colocal」

https://colocal.jp/topics/think-japan/local-action/20180802_114854.html

出典：WEB サイト「山町ヴァレー ホームページ」

<https://www.yamachovalley.com/>

■運営体制図



2	ばていお大門蔵楽庭		面積	約2,641m2(延床)
所在地	長野市七瀬中町 2 7 6	従前用途	宿場町（紙、下駄、金物問屋）	
活用時期	平成17年11月	活用内容	飲食店、酒蔵、喫茶店、ギャラリー、かてん ショップ	
構造	建物棟数 15棟 土蔵・町家・望楼建築 3 階建 「無心庵」数寄屋造りの茶室	その他	賑わい創出事業：土蔵造りのある山町筋まちづくり 協議会	
活用の 経緯	平成13年 6 月：空店舗の一つが売却されるという情報がきっかけで住民有志の組織である(有)長野大門会館がこの土地を取得 平成15年 9 月：事業主体が赤字経営であった(有)大門会館から TMO 組織（まちづくり長野）に移管され建設事業が本格化（計画そのものは土地や建物をテナント側がレンタルするかたちで進んでいたが県の補助事業として進めるためには所有物でないと補助金対象にならないという問題が発生するため引き継ぎをおこなった） 平成16年：長野市内に本社を構える建設コンサルタントの参加による公開プロポーザルが行われた（10社がエントリー） 平成17年11月：グランドオープン			
リノベー ションの内 容	全ての蔵の外壁の土壁と屋根瓦を剥離して骨組み（躯体）だけのスケルトンの状態にし、筋交いを入れたり、土台の内側に改めてコンクリート基礎を造り、基礎と土台をアンカーボルトで緊結したりと、耐震上の補強を施す必要があった。 15棟の建物のうち、特に傷みが激しかった5棟は取り壊して新築し、おもてなしの門構えとして北側の敷地に下屋を設けた。基本的に構造物は補正して残し、土壁や瓦は全て入れ替え。 ○資金 施設の建設にあたっては、商店街・商業集積活性化施設等整備事業補助金（リノベーション補助金）制度を活用し、経済産業省と長野市から合計約2 億8,976 万円の補助を受ける、その他の資金は、商工中金から約1 億5,000 万円の融資（無担保）と、建設協力金として約1 億1,660 万円をテナントから調達 総事業費：5億4,000万円（税別） 施工期間：8カ月 敷地面積：約3,112m2			
運営方法	事業主体 株式会社まちづくり長野（平成15年9月に事業主体が(有)大門会館からTMO組織（まちづくり長野）に移管され建設事業が本格化） 入居テナントの選定にあたって、仲介者を通さず、(株)まちづくり長野が「ばていお大門」のコンセプトを直接伝えるとともに、入居テナント経営者の事業方針を直に聴取、入居後は、テナント料が滞らないよう、各テナントの経営状況の報告を随時受け、テナントの接客面から経理面までマネジメントにあたる。 ○資金 平成21年度の15店舗のテナント収入は6,600万円で、事業別収支も黒字化しており、(株)まちづくり長野の収益に貢献している 土地所有：地権者（定期借地権契約） 建物所有：株式会社まちづくり長野（兼事業者） 地権者：定期借地権契約（20年） テナント：建物賃貸契約（15年）			
参考資料	https://machi.smri.go.jp/machi/public/example/machidukuri_nagano.html https://www.machidukuri-nagano.jp/patio/ https://www.patio-daimon.com/			

■店舗マップ



出典：WEB サイト「ぱていお大門蔵楽庭 店舗ご案内」

<https://www.patio-daimon.com/shop/>

■改修前の写真



出典：WEB サイト「KOBOKU 新聞 ぱていお大門の再生事業」

<https://koboku.org/article/3210/>

■改修後の写真

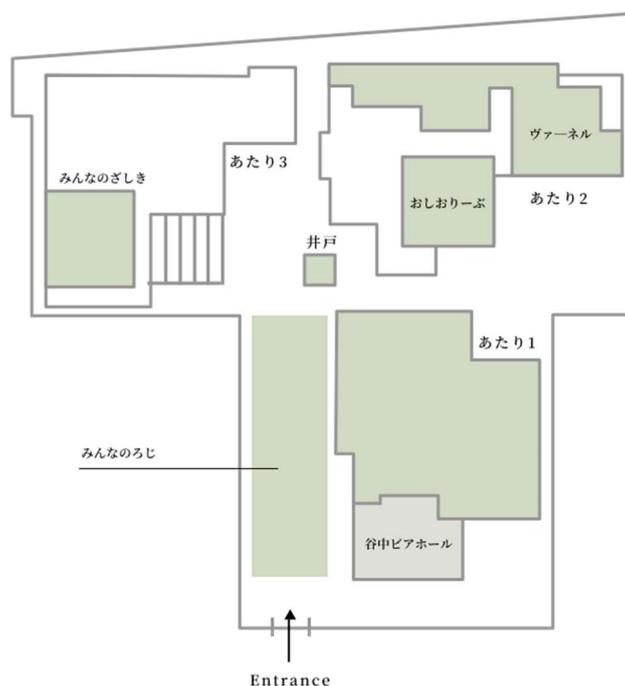


出典：WEB サイト「KOBOKU 新聞 ぱていお大門の再生事業」

<https://koboku.org/article/3228/>

3	上野桜木あたり		面積	1号棟66㎡・2号棟72.5㎡ 3号棟65.3㎡（建築）
所在地	東京都台東区上野桜木2-15-6	従前用途	住宅（三軒家）	
活用時期	平成27年3月	活用内容	天然酵母のビアホール ノルウェー産小麦の手作りパン（令和4年閉店） 塩とオリーブのお店・クリエイターの住居 イベントスペース	
構造	木造2階建て・瓦葺き・下見板張り	その他		
活用の経緯	平成24年、塚越商事は一時、建替えや駐車場化も考えたがテレビ番組のロケ活用や、NPOによる歴史的建物の活用事例、昭和の貴重な家を自ら活用したい人々との出会いを通して、先祖代々引き継がれた家土地を地域コミュニティの中で活かしていくことを決めた。 塚越商事株式会社のもと、NPOたいとう歴史都市研究会と建物の活用を願う人々の連携で塚越家の三軒家を活用するプロジェクトを立ち上げ、入居する住人・店舗・事務所メンバーを募り、事業計画を立て、上野桜木塚越家三軒家の再生に取組んできた。			
リノベーションの内容	店と工房と住まいをみんなで使える路地と座敷でつなぐことで訪れる人が自然に交流できる場を創出している。元の建物や植栽をそのまま活用していく事を大切にしながら、つながりや使い方などのアレンジで場所の魅力を引き出していきやり方。 築年：昭和13年 建物所有：塚越商事株式会社 土地所有：塚越商事株式会社 建物調査・保存修復：東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学保存修復建造物研究室			
運営方法	全体運営主体：塚越商事株式会社 管理協力：特定非営利活動法人たいとう歴史都市研究会			
参考資料	https://tekutekuretro.life/uenosakuragiatari/ https://uenosakuragiatari.jp/about/ https://www.g-mark.org/award/describe/43282			

■配置図



■ 建築写真（改修後）



出典：WEB サイト GOOD DESIGN AWARD 2015
<https://www.g-mark.org/award/describe/43282>



出典：WEB サイト ことりっぶ
<https://co-trip.jp/article/13805/>



出典：WEB サイト Kurachiffon 一級建築士事務所ホームページ
<https://kurachiffon.com/works/uenosakuragi-atari/>



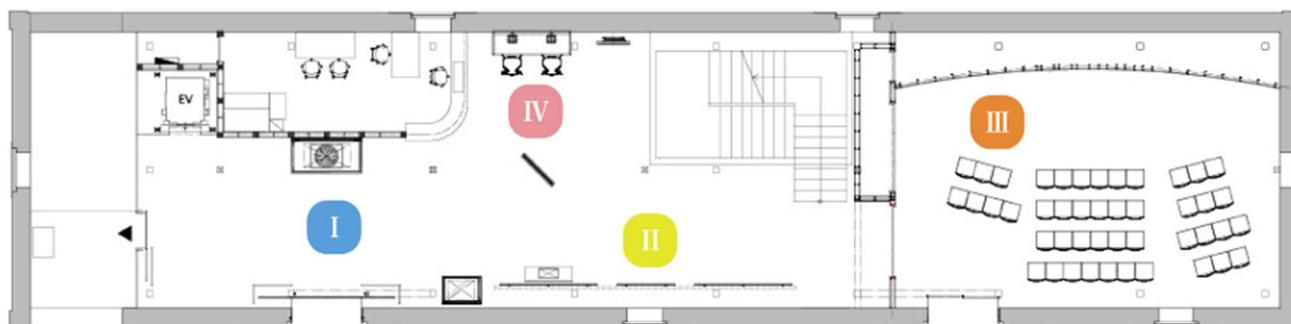
出典：WEB サイト Kurachiffon 一級建築士事務所ホームページ
<https://kurachiffon.com/works/uenosakuragi-atari/>

出典：WEB サイト 上野桜木あたり 公式ホームページ
<http://uenosakuragiatari.jp/>

4	旧富岡倉庫	面積	1号倉庫：約505㎡ 2号倉庫：473㎡ 3号倉庫：288㎡ 乾燥場：1,300㎡(延床)
所在地	群馬県富岡市富岡1450-1	従前用途	主に繭や穀類などの地場産品の保管に使用
活用時期	令和4年5月グランドオープン	活用内容	1号倉庫：群馬県立世界遺産センター 2号倉庫：飲食物販店(1階)伝統文化体験施設(2階) 3号倉庫：飲食物販施設(土産店) 乾燥場：外観のみ見学可能 広場：イベントおよび休憩スペース
構造	1号倉庫：煉瓦積造 / 日本瓦葺 2号倉庫：大谷石積造 / 日本瓦葺 3号倉庫：木造(土壁) / 日本瓦葺 乾燥場：木造 / 亜鉛メッキ鋼板葺	その他	
活用の経緯	世界遺産である富岡製糸場周辺整備の一環として、歴史的建造物群の旧富岡倉庫を、上州富岡駅、市役所広場(しるくるひろば)、ひかり公園などと一体的に整備し、新たな交流拠点とすることで、まちなかの回遊性の向上と地域の活性化を図ることを目的としている。		
リノベーションの内容	構造：既存建物を安全に活用していくうえで必要となる耐震補強では、柱や梁などの鉄骨部材に加えて、軽量で既存建物への負担が少ないカーボンファイバー(CFRP炭素繊維強化プラスチック)の技術を活かした耐震補強材をあやとり状に配置した。 3号倉庫に入居のテナントの内装工事は2年を要した。 建物所有：富岡市 築年数：1号倉庫：明治34年頃 / 2号倉庫：大正12年頃 / 3号倉庫：明治34年頃 / 乾燥場：明治36年頃 改修年：1号倉庫：令和2年3月(完了) / 2号倉庫：令和4年2月(完了) / 3号倉庫：平成31年3月(完了) 工事期間：平成29年度~令和4年度 工事費：1,184百万円(内2号倉庫耐震補強と内装工事：約400百万円) 設計：(株)隈研吾建築都市設計事務所		
運営方法	障害者雇用を手掛けるパーソルサックス株式会社が平成30年3月に富岡倉庫2号倉庫の管理運営優先事業者に選定され、令和4年4月に本倉庫と富岡製糸場を地域活性化とともに障害者雇用の拡大を目指す施設として、「Merci Cocon & Café」(メルシー・ココンアンドカフェ)をオープン。 3号倉庫には平成21年から近隣農家の農産物を扱うスーパーを展開してきたスーパー令和4年に移転オープン。		
参考資料	https://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1654061338022/index.html https://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1650592322741/index.html https://worldheritage.pref.gunma.jp/whc/about/ https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000653.000016451.html		

1号倉庫（世界遺産センター） フロアマップ

■世界遺産センター1階



I

エントランス

繭を素材とする美しい芸術作品で皆様をお迎えします。



II

世界遺産

「富岡製糸場と絹産業遺産群」

富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産としての価値や世界的に見た絹産業の歴史・技術の発展などをわかり易く紹介します。



III

シアター

大スクリーンで、高精細CGを活用した映像を上映。稼働していた当時の資産に居るかの様な雰囲気をお楽しみ頂けます。

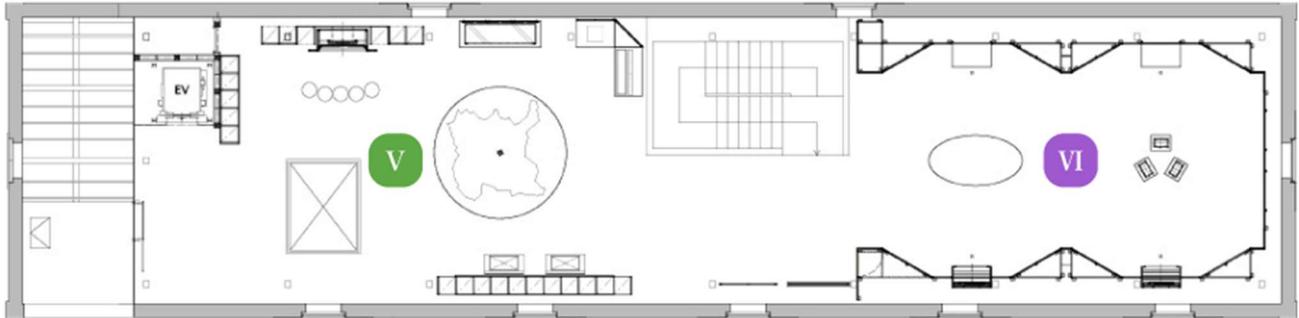


IV

絹の国ぐんま情報コーナー

世界遺産や絹遺産を見学いただくための案内や周辺の観光情報を提供しています。

■世界遺産センター 2階



V

ぐんまの絹文化

世界遺産の背景となったぐんまの絹産業や絹文化、ぐんま絹遺産、日本遺産などについて幅広く紹介します。触って体験できる展示もあります。



VI

世界を変える4つの資産

世界遺産を構成する4つの資産（富岡製糸場・田島弥平旧宅・高山社跡・荒船風穴）の価値や現地での見どころ、高品質な生糸の大量生産に貢献した4資産の連携について紹介します。

出典：WEB サイト 富岡製糸場と絹産業遺産群群馬県立

<https://worldheritage.pref.gunma.jp/whc/facility-information/>

■1号倉庫 建築写真（改修後）



外観



内観

出典：WEB サイト 【市景観重要建造物】旧富岡倉庫

<http://www.tomioka-silk.jp/spot/sightseeing/detail/id=5392>

■2号倉庫 建築写真（改修後）



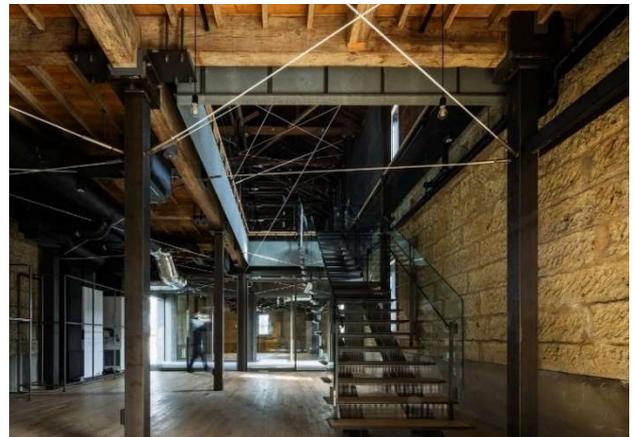
外観



外観



外観



内観



内観

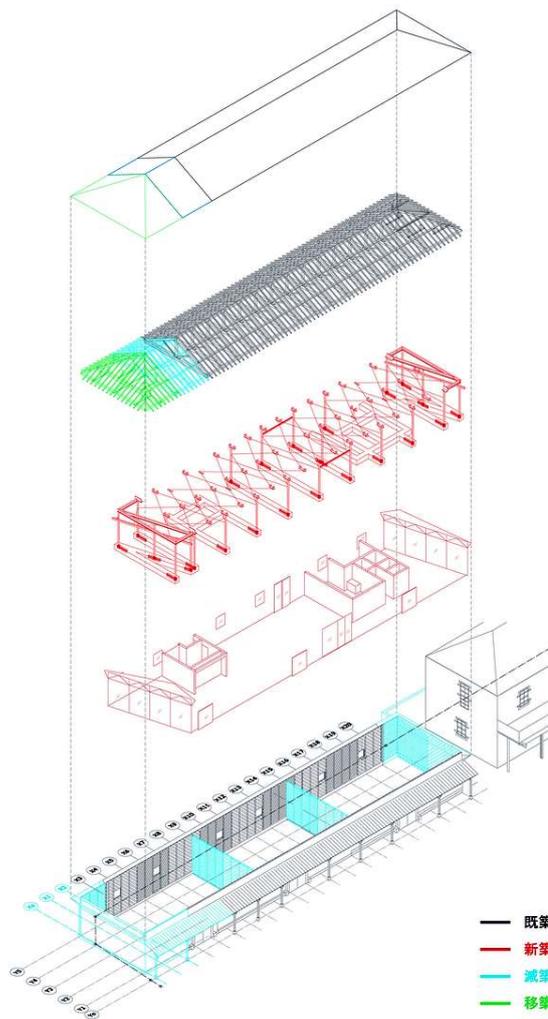


内観

出典：WEB サイト 富岡 2 号倉庫整備工事 - 佐藤産業

https://www.satohsangyo.co.jp/pages/88/detail=1/b_id=447/r_id=255/

■ 3 号館 アイソメ図



- 既築
- 新築
- 減築
- 移築

出典：WEB サイト 隈研吾建築都市設計事務所

<https://kkaa.co.jp/project/tomioka-warehouse->

[no-3-warehouse/](https://kkaa.co.jp/project/tomioka-warehouse-no-3-warehouse/)

■3号倉庫 建築写真（改修後）



外観



外観



内観



内観

出典：WEB サイト 【市景観重要建造物】旧富岡倉庫 <http://www.tomioka-silk.jp/spot/sightseeing/detail/id=5392>

■乾燥場 建築写真（改修後）



外観

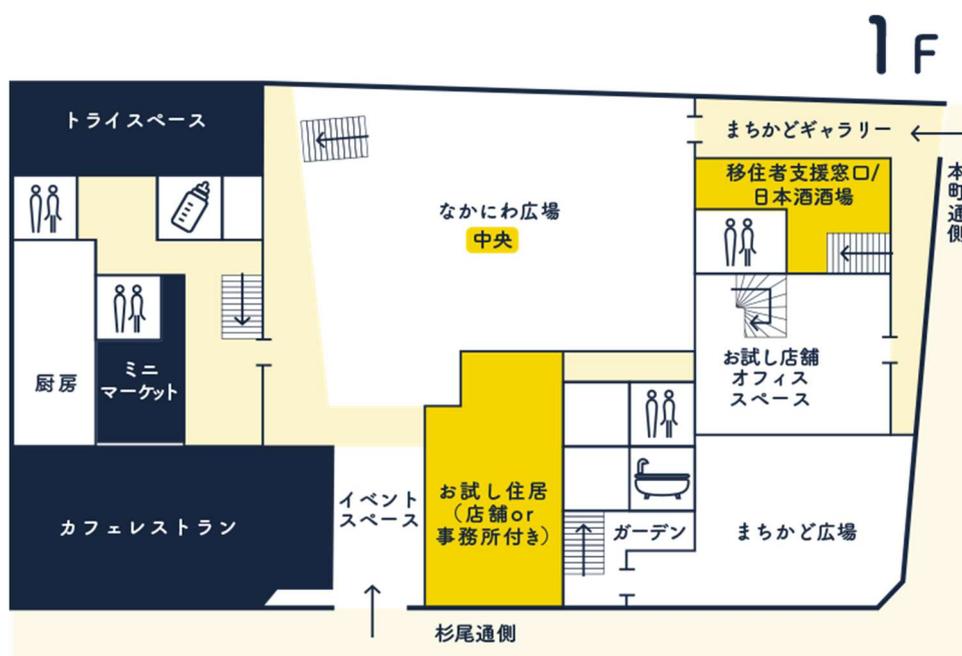


内観

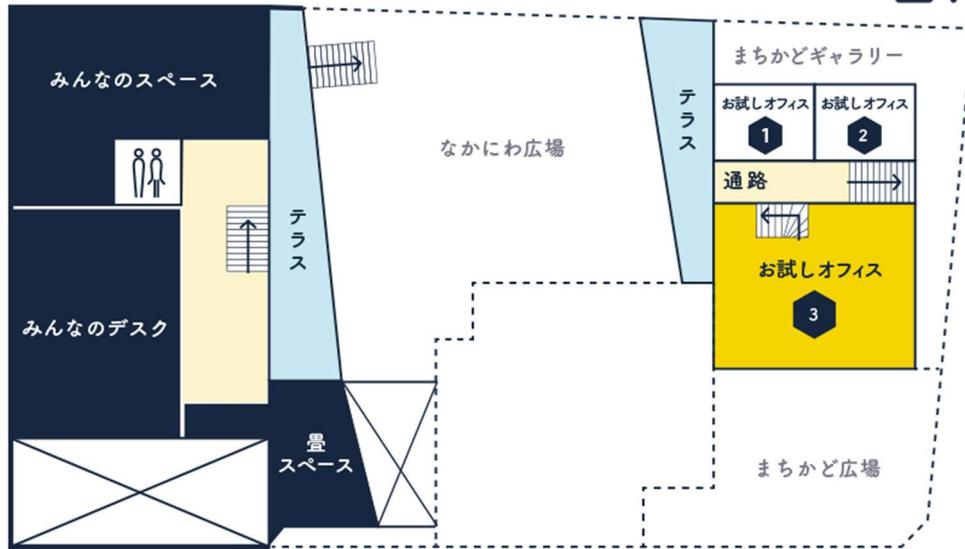
出典：WEB サイト 【市景観重要建造物】旧富岡倉庫 <http://www.tomioka-silk.jp/spot/sightseeing/detail/id=5392>

5	真鍋屋 (三好市指定有形文化財)		面積	640.90㎡ (延床)
所在地	徳島県三好市池田町マチ2226番地3-1	従前用途	刻たばこ→醤油製造業→山林経営	
活用時期	平成30年6月	活用内容	移住者支援窓口、夜の交流スペース、お試しオフィス、お試し住居、トライスペース、MINDEキッチン、カフェレストラン、ミニマーケット、みんなのスペース、みんなのデスク、畳スペース	
構造	納屋・座敷：木造軸組工法2階建 蔵：3棟	その他		
活用の経緯	平成9年：一部二階建て延べ110㎡という刻たばこ工場であった蔵を改造し、『まちかど資料館』へ 平成30年：真鍋家から土地家屋を無償で三好市へ寄贈され、新たに地域交流拠点施設「真鍋屋」という屋号で運営開始			
リノベーションの内容	基礎もなく、柱の根元が腐っていたため、新たに基礎を施工し、土台を新設、腐った柱の根元は入れ替えを行なった。構造的には分棟であった3つの蔵を接合し、その接合部に耐震壁を集中させた。 通りに面したファサードはできるだけ補修程度にとどめ、隣家側の外壁を耐震補強してバランスをとり、新設した鉄骨造のテラスを介して耐震化した木塀にも地震力を負担させている。 敷地内には現代風の家屋も増築されていたが「古民家本来の良さ」を昔の姿へ戻していく改修を行った。 母屋や蔵の伝統意匠はそのまま受け継ぎつつ、ガラスやアイアンを多用して大きな開口部を設けることで、交流スペースに相応しい開放感や採光性が確保されている。 竣工年月：平成30年3月 敷地面積：728.44㎡ 建築面積：445.91㎡			
運営方法	指定管理運営 地域再生推進法人 (一社) 三好みらい創造推進協議会			
参考資料	https://architecturephoto.net/110971/ https://minde.jp/ https://www.miyoshi.i-tokushima.jp/docs/369832.html https://colocal.jp/topics/think-japan/local-action/20180329_112094.html			

■フロアマップ



2F



出典：WEB サイト「MINDE MIYOSHI 施設の概要」<https://minde.jp/about/rental/>

■改修後の写真



中庭



中庭



お試しオフィス又は店舗スペース



共有スペース



お試しオフィス 1.2



お試しオフィス 3



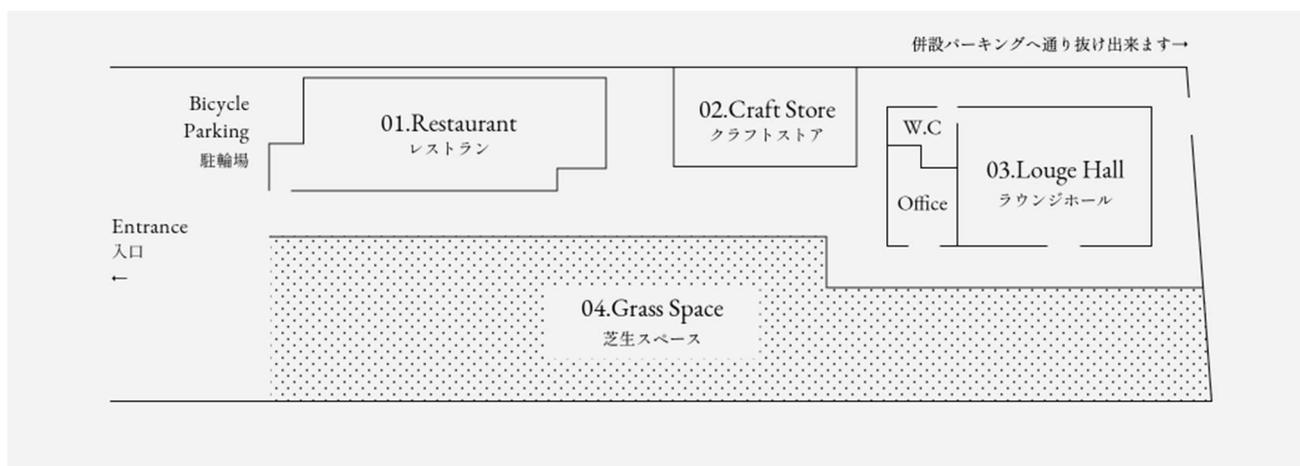
みんなのスペース

出典：WEB サイト「MINDE MIYOSHI 施設紹介」

<https://minde.jp/about/rental/>

6	旅籠町にぎわい拠点「gura」		面積	316.98㎡（建築）
所在地	山形県山形市旅籠町2丁目1-41	従前用途	旧木村邸	
活用時期	平成30年3月	活用内容	レストラン、クラフトストア、貸しホール	
構造	土蔵1棟 石蔵2棟	その他		
活用の経緯	山形市が平成20年から策定・実施している「山形市中心市街地活性化基本計画」に基づき、市民から寄贈を受けた本土・建物を同基本計画の中の事業の一つとして整備された施設。			
リノベーションの内容	<p>石蔵→レストラン 現在では採掘されていない山形駅西土地区画整理事業で解体された旧石倉倉庫の石（南陽市産の「中川石」）を利活用している。</p> <p>土蔵→クラフトストア 補強改修にメンテナンスを加えて、現代風にアレンジされている。</p> <p>「開かれた広場」（敷地の半分以上を占める） 重厚な中川石と緑溢れる自由広場を整備、市民が自由に集い立ち寄ることができる。 敷地面積 1,041.91㎡</p>			
運営方法	<p>市民から寄贈を受けた土地・建物を活用し、民間事業者の資金力・企画力・事業ノウハウ等を活かした集客施設を整備することで中心市街地の賑わいを創出している。</p> <p>事業者の選定時に2回の公募で事業者が決まらず、市は事業者は無償貸し付け出来るように条例改正し、3回目の公募で事業者が決まり今年3月にオープンした。施設整備では東北芸術工科大学と連携をし、運営を含め産学連携により中心市街地の各施設間の連携を図りながら、街なか観光を推進する賑わい拠点の役割を果たしている。</p> <p>運営・管理：(株)旅籠町開発（山形建設(株)、山形パナソニック(株)の共同出資会社）</p>			
参考資料	<p>https://rikeistudent.com/yamagatashigura/</p> <p>https://www.alds.jp/article/gura-yamagata/</p> <p>https://www.yamacomi.com/?ID=7231&mode=print</p>			

■フロアマップ



出典：WEB サイト「gura Yamagata Hatagomachi」

■改修後の写真



出典：WEB サイト「理系学生ナビ」
<https://rikeistudent.com/yamagatashigura/>



出典：WEB サイト「ARCHITECTURE LAN SCAPE」
<https://www.alds.jp/article/gura-yamagata/>



出典：WEB サイト「全国 R 不動産」
<https://www.reallocal.jp/51230>

● 2 用途別

1 項イ (劇場・映画館・演芸場・観覧場)・□ (公会堂・集会場)			
防火管理	収容人員 30 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超、複数管理権原+3 階	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ²	
防火対象物点検	収容人員 300 人、特定 1 階段		
防災物品	全部		
消防用設備等検査	300 m ² 、特定 1 階段		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ² 、特定 1 階段		
収容人員算定	従業者+客席 (固定椅子、長椅子/0.4m、立見席/0.2 m ² 、その他/0.5 m ²)		
消火器具	全部 (1 項イ)、150 m ² (1 項□)		
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
	木造+3 階居室	全部	
屋内消火栓設備 (1 号又は 2 号)	一般	500 m ²	
	地階・無窓階・4 階	100 m ²	
屋内消火栓設備 (1 号)	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備 (I 型)	3,000 m ² 以下 (耐火+6 階以下)、2,000 m ² 以下 (3 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
パッケージ型消火設備 (II 型)	1,500 m ² 以下 (耐火+4 階以下)、1,000 m ² 以下 (2 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
スプリンクラー設備	舞台部	500 m ² 、300 m ² (地階・無窓階・4 階)	
	11 階	全部 (規則 13 条部分除く。)	
	平屋以外	6,000 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	地階・無窓階	1,000 m ²	
	4 階	1,500 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	指定可燃物等	1,000 倍	
特殊消火設備	オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部	
	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)、300 m ² (屋上)、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
指定可燃物等	1,000 倍		
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² (準耐火)、9,000 m ² (耐火)	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一 (1 階及び 2 階のみ有効)		
自動火災報知設備	一般	300 m ²	
	特定 1 階段	全部	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場 (地階・2 階)	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	
	多衆用厨房、ボイラー室、電気室	50 人	
ガス漏れ火災警報設備	地階	1,000 m ²	
	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	300 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	500 m ² (常時通報できる電話を設置した場合、消防機関 500m 以内等は設置不要)		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
非常警報設備 (放送設備)	一般	300 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階 (耐火 2 階除く。)	50 人	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	全部		
	客席	客席誘導灯	
	床面積 1,000 m ²	避難口 (A、BH、BL+点滅)、通路 (A、BH、C (廊下))	
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、駅舎+地下複数路線・地下 3 階	
消防用水	敷地 20,000 m ² +1 階・2 階	5,000 m ² 、10,000 m ² (準耐火)、15,000 m ² (耐火)	
	31m 超	25,000 m ² (地階部分面積除く。)	
排煙設備	舞台部	500 m ²	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、11 階+10,000 m ² +300 人、5 階+20,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350 KW	地階、31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

3 項イ (待合・料理店)・ロ (飲食店)			
防火管理	収容人員 30 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超、複数管理権原+3 階	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ²	
防火対象物点検	収容人員 300 人、特定 1 階段		
防災物品	全部		
消防用設備等検査	300 m ² 、特定 1 階段		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ² 、特定 1 階段		
収容人員算定	従業者+客席 (固定椅子、長椅子/0.5m、その他/3 m ²)		
消火器具	一般	150 m ² (調理を目的とした火を使用する設備又は器具を設けたものは全部)	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室	全部	
	木造	100 m ²	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備 (1号・2号)	一般	700 m ²	2 倍 (耐火、準耐火+内装制限)、3 倍 (耐火+内装制限)
	地階・無窓階・4 階	150 m ²	
屋内消火栓設備 (1号)	指定可燃物等	750 倍	
パケージ型消火設備 (I 型)	3,000 m ² 以下 (耐火+6 階以下)、2,000 m ² 以下 (3 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
パケージ型消火設備 (II 型)	1,500 m ² 以下 (耐火+4 階以下)、1,000 m ² 以下 (2 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
スプリンクラー設備	11 階	全部 (規則 13 条部分除く。)	
	平屋以外	6,000 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	地階・無窓階	1,000 m ²	
	4 階	1,500 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	指定可燃物等	1,000 倍	
	オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部	
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)、300 m ² (屋上)、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
指定可燃物等	1,000 倍		
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² (準耐火)、9,000 m ² (耐火)	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一 (1 階及び 2 階のみ有効)		
自動火災報知設備	一般	300 m ²	
	特定 1 階段	全部	
	地階・無窓階	100 m ²	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場 (地階・2 階)	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室	50 人	
ガス漏れ火災警報設備	地階	1,000 m ²	
	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	300 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	1,000 m ² (常時通報できる電話を設置した場合、消防機関 500m 以内等は設置不要)		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
非常警報設備 (放送設備)	一般	300 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階 (耐火 2 階除く)・地階	50 人	
	2 階+1 階段	10 人	
誘導灯	全部		
	床面積 1,000 m ²	避難口 (A、BH、BL+点滅)、通路 (A、BH、C (廊下))	
消防用水	非常電源 60 分	50,000 m ³ 、15 階+30,000 m ³	
	敷地 20,000 m ² +1 階+2 階	5,000 m ³ 、10,000 m ³ (準耐火)、15,000 m ³ (耐火)	
	31m 超	25,000 m ³ (地階部分面積除く。)	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、11 階+10,000 m ² +300 人、5 階+20,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350 KW	地階、31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

◇ 消防用設備等早見表

4 項（百貨店・マーケット・物品販売店舗）			
防火管理	収容人員 30 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超、複数管理権原+3 階	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ²	
防火対象物点検	収容人員 300 人、特定 1 階段		
防災物品	全部		
消防用設備等検査	300 m ² 、特定 1 階段		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ² 、特定 1 階段		
収容人員算定	従業者+従業員以外部分（飲食・休憩/3 m ² 、その他/4 m ² ）		
消火器具	一般	150 m ²	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室	全部	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備 (1 号・2 号)	一般	700 m ²	2 倍（耐火、準耐火+内装制限）、3 倍（耐火+内装制限）
	地階・無窓階・4 階	150 m ²	
屋内消火栓設備（1 号）	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備（I 型）	3,000 m ² 以下（耐火+6 階以下）、2,000 m ² 以下（3 階以下）		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
パッケージ型消火設備（II 型）	1,500 m ² 以下（耐火+4 階以下）、1,000 m ² 以下（2 階以下）		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
スプリンクラー設備	11 階	全部	
	平屋以外	3,000 m ²	
	地階・無窓階・4 階	1,000 m ²	
	指定可燃物等	1,000 倍	
	オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部	
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² （屋上）、400 m ² （屋内）	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² （1 階）、200 m ² （地階・2 階）	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² （1 階）、200 m ² （地階・2 階）、300 m ² （屋上）、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
	指定可燃物等	1,000 倍	
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² （準耐火）、9,000 m ² （耐火）	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一（1 階及び 2 階のみ有効）		
自動火災報知設備	一般	300 m ²	
	特定 1 階段	全部	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場（地階・2 階）	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² （屋上）、400 m ² （屋内）	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室	50 人	
ガス漏れ火災警報設備	地階	1,000 m ²	
	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	300 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	500 m ² （常時通報できる電話を設置した場合、消防機関 500m 以内等は設置不要）		
非常警報器具	20 人		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
非常警報設備（放送設備）	一般	300 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階（耐火 2 階除く。）・地階	50 人	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	全部		
	床面積 1,000 m ²	避難口（A、BH、BL+点滅）、通路（A、BH、C（廊下））	
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ²	
消防用水	敷地 20,000 m ² +1 階+2 階	5,000 m ² 、10,000 m ² （準耐火）、15,000 m ² （耐火）	
	31m 超	25,000 m ² （地階部分面積除く。）	
排煙設備	地階・無窓階	1,000 m ²	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、11 階+10,000 m ² +300 人、5 階+20,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350 KW	地階、31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

5 項イ (ホテル・旅館)			
防火管理	収容人員 30 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超、複数管理権原+3 階	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ²	
防火対象物点検	収容人員 300 人、特定 1 階段		
防災物品	全部		
消防用設備等検査	全部		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ² 、特定 1 階段		
収容人員算定	従業員+宿泊室 (ベッド数、和室/6 m ² 、簡易宿泊所・団体/3 m ²) + 集会・飲食・休憩 (固定椅子、長椅子/0.5m、その他/3 m ²)		
消火器具	一般	150 m ²	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室	全部	
	木造	100 m ²	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備 (1 号・2 号)	一般	700 m ²	2 倍 (耐火、準耐火+内装制限)、3 倍 (耐火+内装制限)
	地階・無窓階・4 階	150 m ²	
屋内消火栓設備 (1 号)	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備 (I 型)	3,000 m ² 以下 (耐火+6 階以下)、2,000 m ² 以下 (3 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
パッケージ型消火設備 (II 型)	1,500 m ² 以下 (耐火+4 階以下)、1,000 m ² 以下 (2 階以下)	地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り	
スプリンクラー設備	11 階	全部 (規則 13 条部分除く。)	
	平屋以外	6,000 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	地階・無窓階	1,000 m ²	
	4 階	1,500 m ² (規則 13 条部分除く。)	
	指定可燃物等	1,000 倍	
	オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部	
パッケージ型自動消火設備 (I 型)	10,000 m ² 以下		
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)、300 m ² (屋上)、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
	指定可燃物等	1,000 倍	
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² (準耐火)、9,000 m ² (耐火)	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一 (1 階及び 2 階のみ有効)		
自動火災報知設備	全部 (300 m ² 未満特定小規模施設用自動火災報知設備可)		
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場 (地階・2 階)	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室	50 人	
ガス漏れ火災警報設備	地階	1,000 m ²	
	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	150 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	500 m ²		
非常警報設備	20 人		
非常警報設備 (放送設備)	一般	300 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階・地階	30 人、10 人 (下階に 1 項から 4 項・9 項・12 項イ・13 項イ・14 項・15 項、但し小規模特定複合施設は除く。)	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	全部		
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ²	
消防用水	敷地 20,000 m ² +1 階+2 階	5,000 m ² 、10,000 m ² (準耐火)、15,000 m ² (耐火)	
	31m 超	25,000 m ² (地階部分面積除く。)	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、11 階+10,000 m ² +300 人、5 階+20,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350KW	地階、31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

◇ 消防用設備等早見表

5 項口（共同住宅・寄宿舍）			
防火管理	収容人員 50 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超	
防災物品	31m 超		
消防用設備等検査	500 m ²		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ²		
収容人員算定	居住者		
消火器具	一般	150 m ²	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室	全部	
	木造	100 m ²	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備（1 号・2 号）	一般	700 m ²	2 倍（耐火、準耐火+内装制限）、3 倍（耐火+内装制限）
	地階・無窓階・4 階	150 m ²	
屋内消火栓設備（1 号）	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備（I 型）	3,000 m ² 以下（耐火+6 階以下）、2,000 m ² 以下（3 階以下）		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
パッケージ型消火設備（II 型）	1,500 m ² 以下（耐火+4 階以下）、1,000 m ² 以下（2 階以下）		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
スプリンクラー設備	11 階	11 階以上部分	
	指定可燃物等	1,000 倍	
	オーバーアーク側面建築物+5 階		全部
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² （屋上）、400 m ² （屋内）	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² （1 階）、200 m ² （地階・2 階）	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² （1 階）、200 m ² （地階・2 階）、300 m ² （屋上）、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
	指定可燃物等	1,000 倍	
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² （準耐火）、9,000 m ² （耐火）	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一（1 階及び 2 階のみ有効）		
自動火災報知設備	一般	500 m ²	
	地階・無窓階・3 階	300 m ²	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場（地階・2 階）	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² （屋上）、400 m ² （屋内）	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室		50 人
ガス漏れ火災警報設備	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	150 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	1,000 m ² （常時通報できる電話を設置した場合、消防機関 500m 以内等は設置不要）		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
非常警報設備（放送設備）	一般	800 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階・地階	30 人、10 人（下階に 1 項から 4 項・9 項・12 項イ・13 項イ・14 項・15 項、但し小規模特定複合施設は除く。）	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	地階・無窓階・11 階	地階・無窓階・11 階以上部分	
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ²	
誘導標識	全部		
消防用水	敷地 20,000 m ² +1 階+2 階	5,000 m ² 、10,000 m ² （準耐火）、15,000 m ² （耐火）	
	31m 超	25,000 m ² （地階部分面積除く。）	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350 KW	31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーク側面建築物+4 階		

※ 特定共同住宅の消防用設備等の一部は、構造類型により通常用いられる消防用設備等に替えて必要とされる防火安全性を有する消防の用に供する設備等を設置する。

◇ 消防用設備等早見表

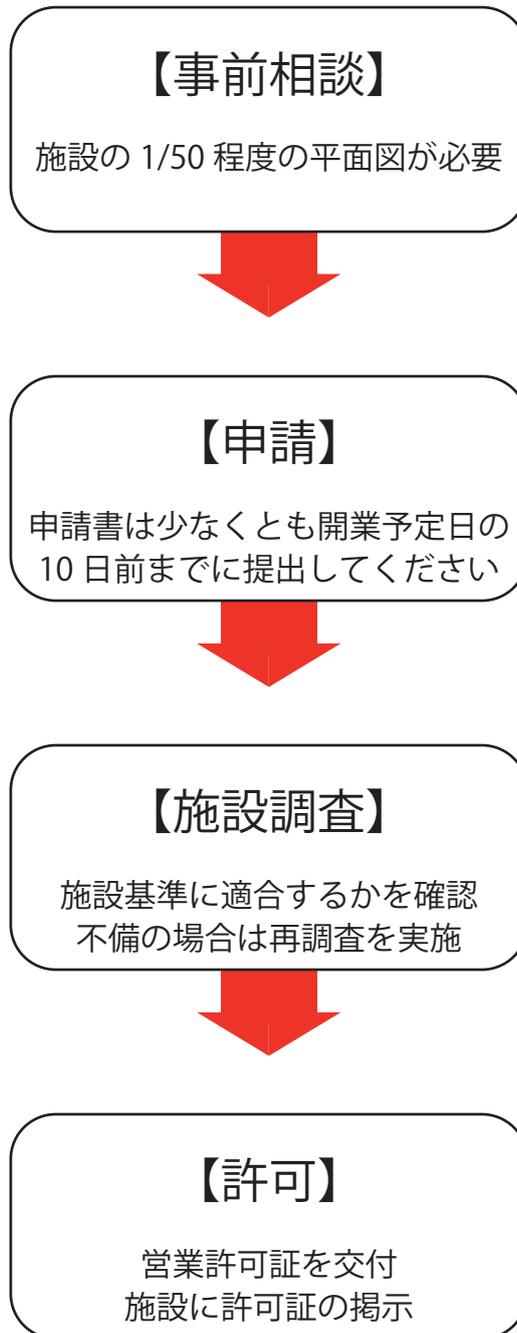
8 項 (図書館・博物館・美術館)			
防火管理	収容人員 50 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権原+31m 超	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ²	
防災物品	31m 超		
消防用設備等検査	500 m ²		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ²		
収容人員算定	従業者+ (閲覧室+展示室+会議室+休憩室) / 3 m ²		
消火器具	一般	300 m ²	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室	全部	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備 (1 号・2 号)	一般	700 m ²	2 倍 (耐火、準耐火+内装制限)、3 倍 (耐火+内装制限)
	地階・無窓階・4 階	150 m ²	
屋内消火栓設備 (1 号)	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備 (I 型)	3,000 m ² 以下 (耐火+6 階以下)、2,000 m ² 以下 (3 階以下)		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
パッケージ型消火設備 (II 型)	1,500 m ² 以下 (耐火+4 階以下)、1,000 m ² 以下 (2 階以下)		地階・無窓階・指定可燃物等不可+設置場所制限有り
スプリンクラー設備	11 階	11 階以上部分 (規則 13 条部分除く。)	
	指定可燃物等	1,000 倍	
	オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部	
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)、300 m ² (屋上)、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
	指定可燃物等	1,000 倍	
屋外消火栓設備	1 階+2 階	3,000 m ² 、6,000 m ² (準耐火)、9,000 m ² (耐火)	
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一 (1 階及び 2 階のみ有効)		
自動火災報知設備	一般	500 m ²	
	地階・無窓階・3 階	300 m ²	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場 (地階・2 階)	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用部分	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室	50 人	
ガス漏れ火災警報設備	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	鉄網	500 m ²	
消防機関へ通報する火災報知設備	1,000 m ² (常時通報できる電話を設置した場合、消防機関 500m 以内等は設置不要)		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
非常警報設備 (放送設備)	一般	800 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	2 階 (耐火 2 階除く。)+ 地階	50 人	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	地階・無窓階・11 階	地階・無窓階・11 階以上部分	
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ²	
誘導標識	全部		
消防用水	敷地 20,000 m ² +1 階+2 階	5,000 m ² 、10,000 m ² (準耐火)、15,000 m ² (耐火)	
	31m 超	25,000 m ² (地階部分面積除く。)	
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350 KW	31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

◇ 消防用設備等早見表

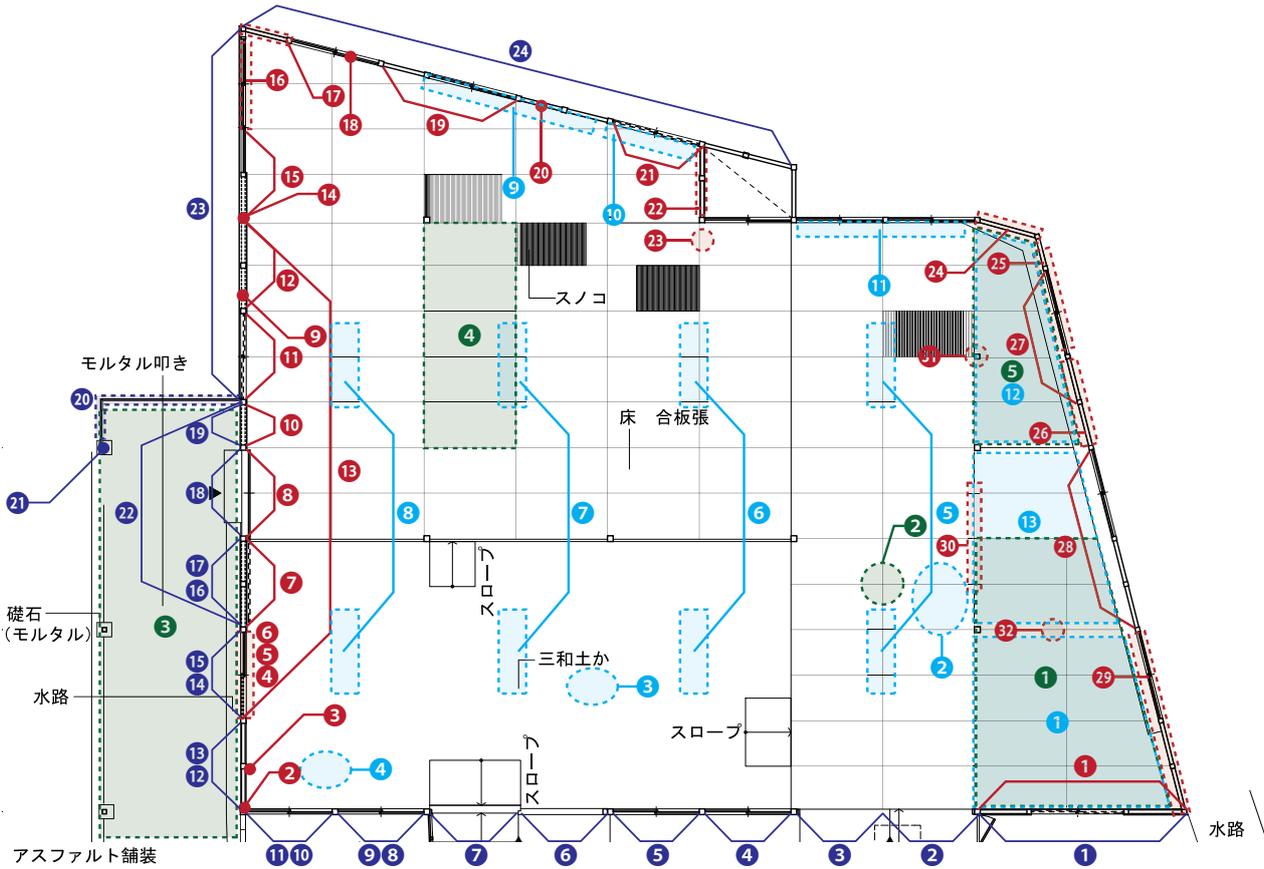
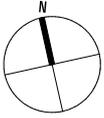
16 項イ (特定複合用途)			
防火管理	収容人員 30 人、6 項口部分 10 人		
統括防火管理	要防火管理	複数管理権限+31m 超、複数管理権限+3 階	
自衛消防組織	要防火管理	11 階+10,000 m ² 、5 階+20,000 m ² 、50,000 m ² ※ 5 項口、14 項、13 項口、16 の 3 項及び 18 項から 20 項除く。	
防火対象物点検	収容人員 300 人、特定 1 階段		
防災物品	特定用途及び 12 項口部分、31m 超		
消防用設備等検査	全部 (2 項二、5 項イ、6 項イ及び八 (宿泊・入居)、6 項口)、300 m ² 、特定 1 階段		
消防用設備等点検要資格者	1,000 m ²		
収容人員算定	各用途部分の合計		
消火器具	一般	用途ごと	
	地階・無窓階・3 階	50 m ²	
	少量危険物・指定可燃物	全部	
	木造+3 階居室 300 m ²	全部	
大型消火器	指定可燃物等	500 倍	
屋内消火栓設備 (1 号・2 号)	用途ごと		
屋内消火栓設備 (1 号)	指定可燃物等	750 倍	
パッケージ型消火設備	用途ごと (13 項・14 項部分には設置できない。)		
スプリンクラー設備	一般	用途ごと	
	11 階	全部	
	特定部分の存する階	特定部分 3,000 m ²	
		地階・無窓階+特定部分 1,000 m ²	
		4 階+特定部分 1,500 m ²	
4 階+2 項・4 項存在+特定部分 1,000 m ²	1,000 倍		
オーバーアーケード側面建築物+5 階	全部		
パッケージ型自動消火設備 (I 型)	10,000 m ² 以下 (5 項及び 6 項部分に限る。)		
パッケージ型自動消火設備 (II 型)	275 m ² 以下 (6 項イ(1)、(2)及び口部分に限る。)		
特殊消火設備	屋上ヘリポート	泡・粉末	
	道路の用	600 m ² (屋上)、400 m ² (屋内)	水噴霧・泡・不活性・粉末
	自動車修理工場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)	泡・不活性・ハロゲン・粉末
	駐車場	500 m ² (1 階)、200 m ² (地階・2 階)、300 m ² (屋上)、機械式 10 台	水噴霧・泡・不活性・ハロゲン・粉末
	電気室・多量火気使用室	200 m ²	不活性・ハロゲン・粉末
	通信機器室	500 m ²	
指定可燃物等	1,000 倍		
屋外消火栓設備	用途ごと		
動力消防ポンプ設備	屋内消火栓設備・屋外消火栓設備と同一 (1 階及び 2 階のみ有効)		
自動火災報知設備	一般	300 m ² ※ 500 m ² 未滿+区画+居住型福祉施設は、複合型居住施設用自動火災報知設備設置可 (居住型福祉施設部分)	
	特定 1 階段	全部	
	地階・無窓階	2 項・3 項存在+100 m ²	
	指定可燃物等	500 倍	
	駐車場 (地階・2 階)	200 m ²	
	11 階	11 階以上部分	
	道路の用	600 m ² (屋上)	
	多衆用厨房・ボイラー室・電気室	50 人	
その他	用途ごと		
ガス漏れ火災警報設備	一般	用途ごと	
	特定部分 500 m ²	地階+1,000 m ²	
	温泉採取施設+1 人	全部	
漏電火災警報器	一般	用途ごと	
	特定部分 300 m ²	鉄網+500 m ² 、50A 超	
消防機関へ通報する火災報知設備	用途ごと ※ 要直接通報 (6 項イ(1)、(2)及び 6 項口)		
非常警報器具	用途ごと		
非常警報設備	一般	50 人	
	地階・無窓階	20 人	
	その他	用途ごと	
非常警報設備 (放送設備)	一般	500 人	
	地下 3 階・11 階	全部	
避難器具	一般	用途ごと	
	3 階+1 階段	10 人	
誘導灯	全部		
	床面積 1,000 m ²	避難口 (A、BH、BL+点滅)、通路 (A、BH、C (廊下))	
	非常電源 60 分	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、駅舎乗降場+地下複線路線・地下 3 階	
消防用水	一般	用途ごと	
	31m 超	25,000 m ² (地階部分面積除く。)	
排煙設備	用途ごと		
連結散水設備	地階	700 m ²	
連結送水管	7 階	全部	
	5 階	6,000 m ²	
	道路の用	道路の用部分	
	屋上ヘリポート	ヘリポート部分	
非常コンセント設備	11 階	11 階以上部分	
総合操作盤	50,000 m ² 、15 階+30,000 m ² 、11 階+10,000 m ² +300 人、5 階+20,000 m ² 、地階+5,000 m ²		
フード等自動消火装置	厨房入力 350KW	地階、31m 超	
消防隊進入はしご	オーバーアーケード側面建築物+4 階		

■食品営業許可について

営業許可の流れ



奥倉庫 平面図プロット

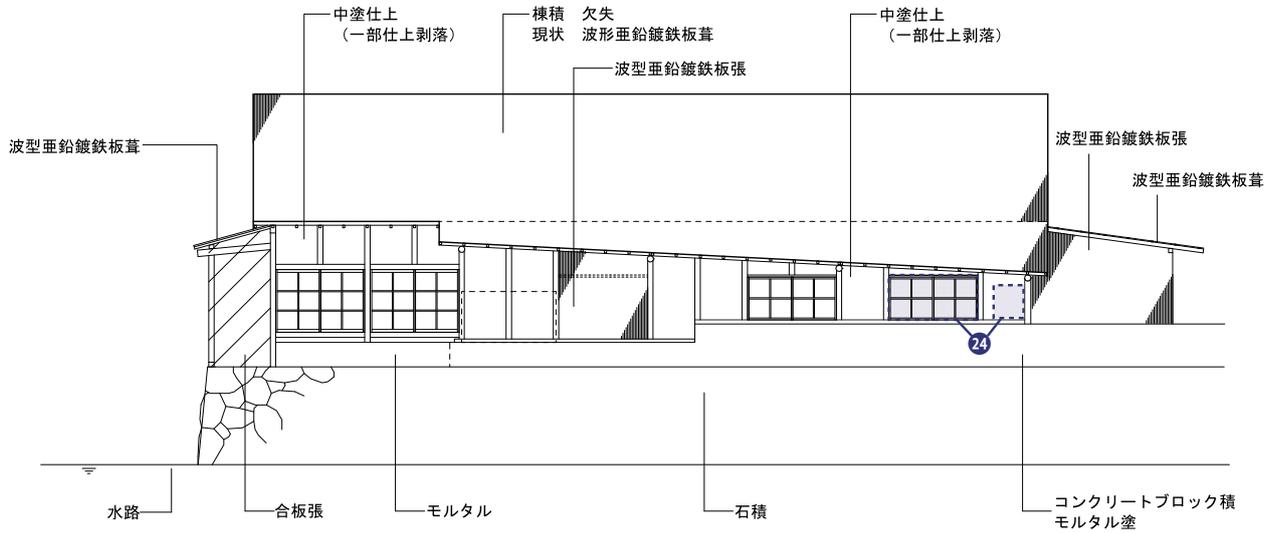


1 階平面図

	内壁	①～③②
	床・屋根 (瓦など)	①～⑤
	天井	①～⑬
	外壁	①～⑳

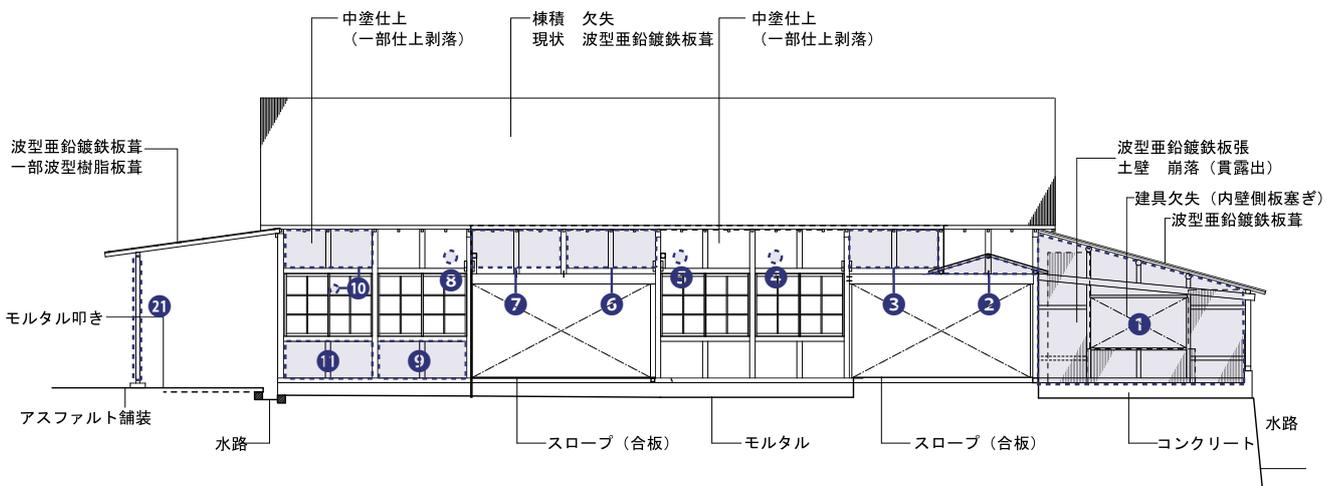
奥倉庫 立面図プロット

北立面図



	外壁 1階	24
--	-------	----

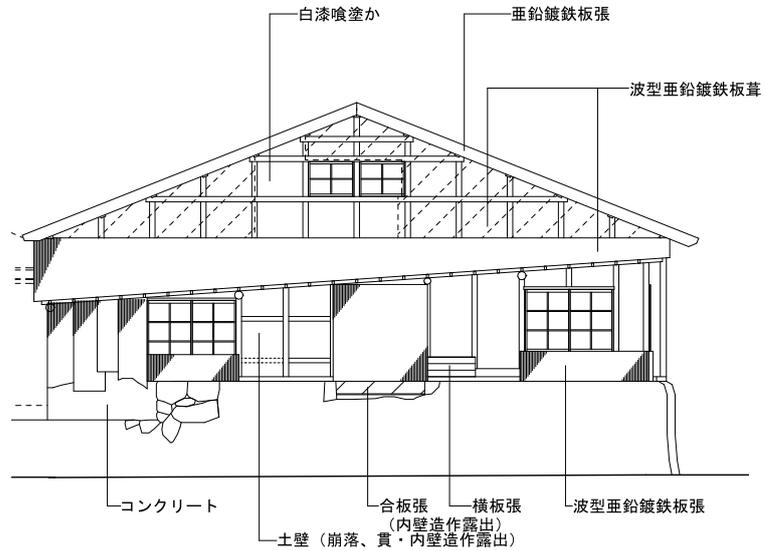
南立面図



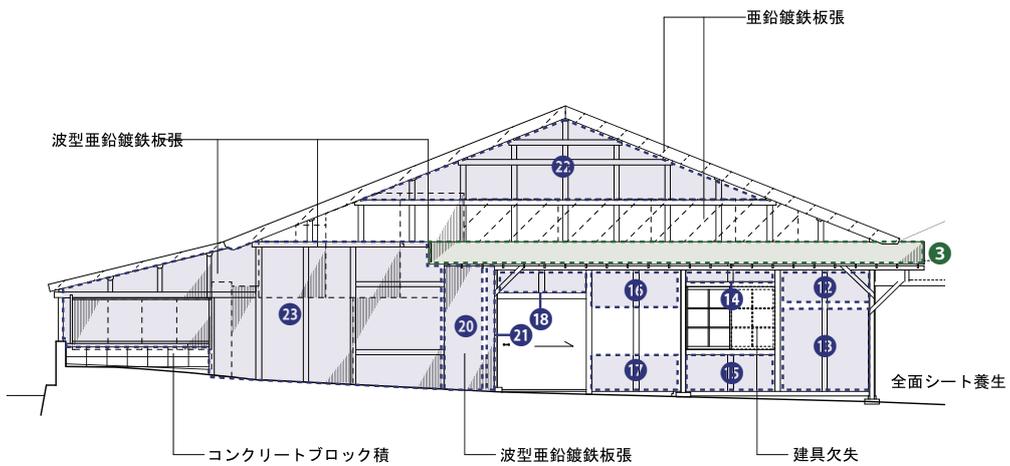
	外壁 1階	1 ~ 11, 21
--	-------	------------

奥倉庫 立面図プロット

東立面図



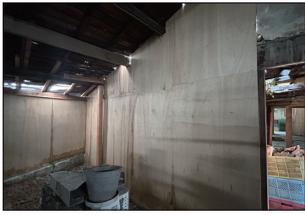
西立面図



	屋根1階 (瓦など)	3
	外壁1階	12 ~ 18 20 ~ 23

1階 内壁

01 南側壁面



・壁面にベニヤ板張り

02 西側壁面



・壁面と天井の間に隙間

03 西側壁面



・壁面に隙間あり

04 西側壁面



・壁面にベニヤ板張り

05 西側壁面



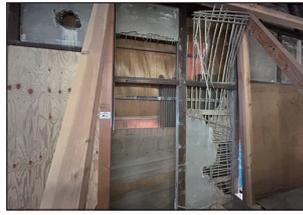
・壁面に穴あり
・壁面に雨漏り跡

06 西側壁面



・壁面に隙間あり

07 西側壁面



・土壁から竹駒井が見える
・竹駒井が折れている

08 西側壁面



・壁面に雨漏り跡
・壁面が斜めに寄りかかっている

09 西側壁面



・壁面に隙間あり

10 西側壁面



・土壁から竹駒井が見える

11 西側壁面



・窓をポリカーボネート板で応急処置

12 西側壁面



・土壁から竹駒井
・竹駒井が折れている
・壁面にベニヤ板張り

13 西側壁面



・壁面に補強材

14 西側壁面



・壁面と天井の間に隙間

15 西側壁面



・壁面と天井の間に隙間
・壁面に雨漏り跡

16 西側壁面



・窓がガルバリウム鋼板で応急処置
・ガルバリウム鋼板に錆び

17 北側壁面



・土壁が一部欠損
・天井と壁面に隙間

18 北側壁面



・窓をポリカーボネート板で応急処置

19 北側壁面



・窓をベニヤ板で応急処置

20 北側壁面



・土壁が一部欠損
・壁面にひび

1階 内壁

21 北側壁面



・窓をポリカーボネート板で応急処置

22 北側壁面



・壁面にひび

23 北側壁面



・電線がむき出し

24 北側壁面



・壁面と天井の間に隙間

25 東側壁面



・壁面と天井の間に隙間

26 東側壁面



・壁面と天井の間に隙間

27 東側壁面



・壁面にベニヤ板張り

28 東側壁面



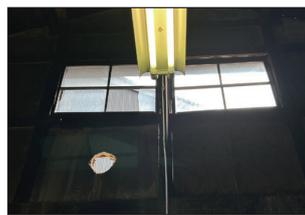
・壁面にベニヤ板張り

29 東側壁面



・壁面にベニヤ板張り

30 東側壁面



・壁面に穴あり
・壁面に雨漏り跡

31 東側壁面



・小屋張りりと柱に補強材

32 東側壁面



・小屋束に補強材

1階 床・屋根 (瓦)

01 床面



・地面むき出し

02 床面



・床面に穴あり

03 屋根



・垂木が一部朽ちている
・野地板欠損

04 床面



・床面一部欠損

05 床面



・地面むき出し

1階 天井

01 天井



- ・壁面と天井に隙間
- ・天井面の一部に隙間

02 天井



- ・天井面の一部に隙間
- ・天井面にガルバリウム鋼板

03 天井



- ・天井面の一部欠損

04 天井



- ・天井面の一部欠損

05 天井



- ・天井面に窓跡
- ・天井面にガルバリウム鋼板

06 天井



- ・天井面に窓跡
- ・天井面にガルバリウム鋼板

07 天井



- ・天井面に窓跡
- ・天井面にガルバリウム鋼板

08 天井



- ・天井面に窓跡
- ・天井面にガルバリウム鋼板

09 天井



- ・壁面と天井の間に隙間

10 天井



- ・壁面と天井の間に隙間

11 天井



- ・壁面と天井の間に隙間

12 天井



- ・壁面と天井の間に隙間
- ・天井面の一部に隙間

13 天井



- ・壁面と天井の間に隙間
- ・天井面の一部に隙間

1階 外壁

01 南立面図



- ・壁面に内壁のベニヤ板がむき出し

02 南立面図



- ・土壁が剥がれ竹駒が見える
- ・壁面に雨漏りの跡

03 南立面図



- ・壁面に雨漏りの跡

04 南立面図



- ・壁面に穴あり
- ・壁面に雨漏りの跡

1階 外壁

05 南立面図



・壁面に穴あり

06 南立面図



・壁面に雨漏りの跡

07 南立面図



・壁面に雨漏りの跡

08 南立面図



・壁面に穴あり

09 南立面図



・土壁が剥がれ竹駒井が見える

10 南立面図



・壁面に土壁剥がれ
・窓ガラスに一部割れ

11 南立面図



・壁がなくなっている

12 西立面図



・土壁が一部欠損
・壁面に雨漏りの跡
・壁面に隙間あり

13 西立面図



・土壁の一部剥がれ

14 西立面図



・壁面にベニヤ板張り

15 西立面図



・壁面に鉄板

16 西立面図



・壁面のベニヤ板張りに剥がれ

17 西立面図



・壁面のベニヤ板張りが欠損

18 西立面図



・壁面にベニヤ板張り
・壁面に雨漏りの跡

19 西立面図



・壁面にガルバリウム鋼板

20 西立面図



・壁面にポリカーボネート板

21 西・南立面図



・柱が傾いている

22 西立面図



・土壁の一部が剥がれ竹駒井が見える

23 西立面図



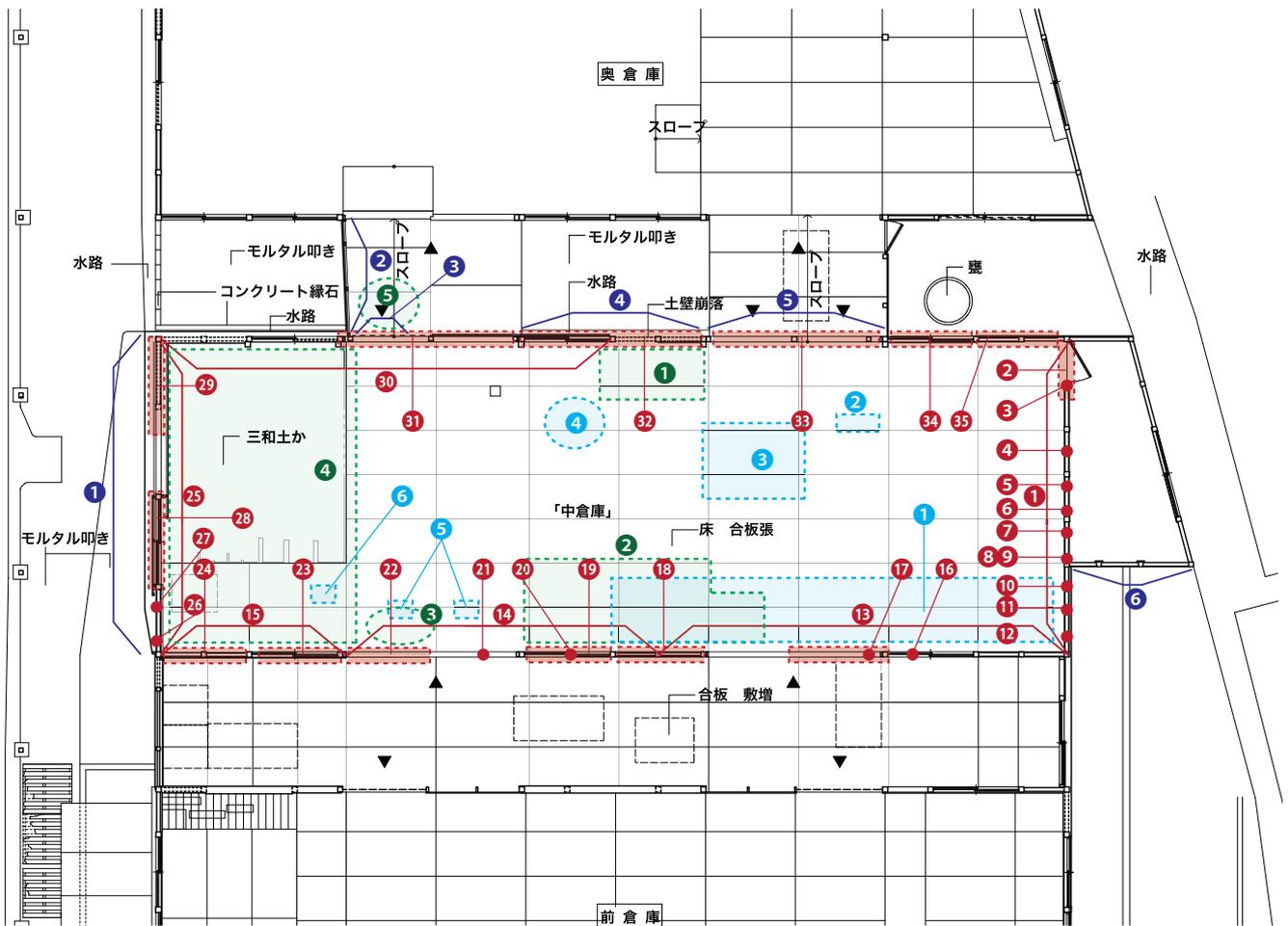
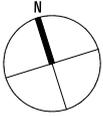
・壁面にガルバリウム鋼板
・ガルバリウム鋼板に錆

24 北立面図



・窓が一部傾いている
・ガルバリウム鋼板に錆

中倉庫 平面図プロット



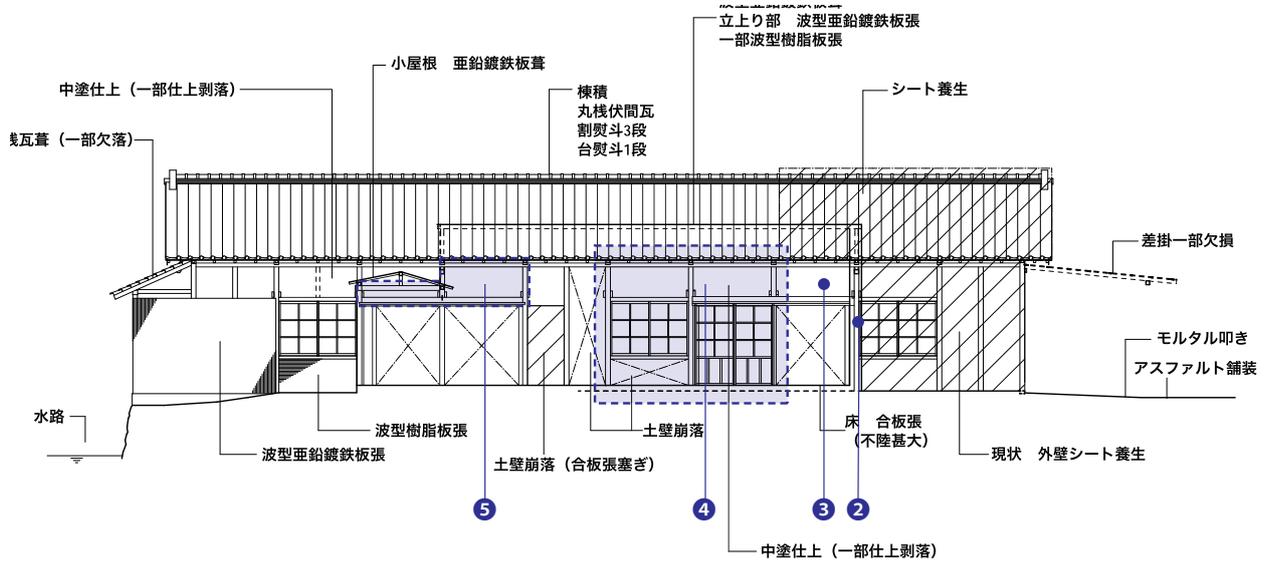
00 全体写真

1階平面図

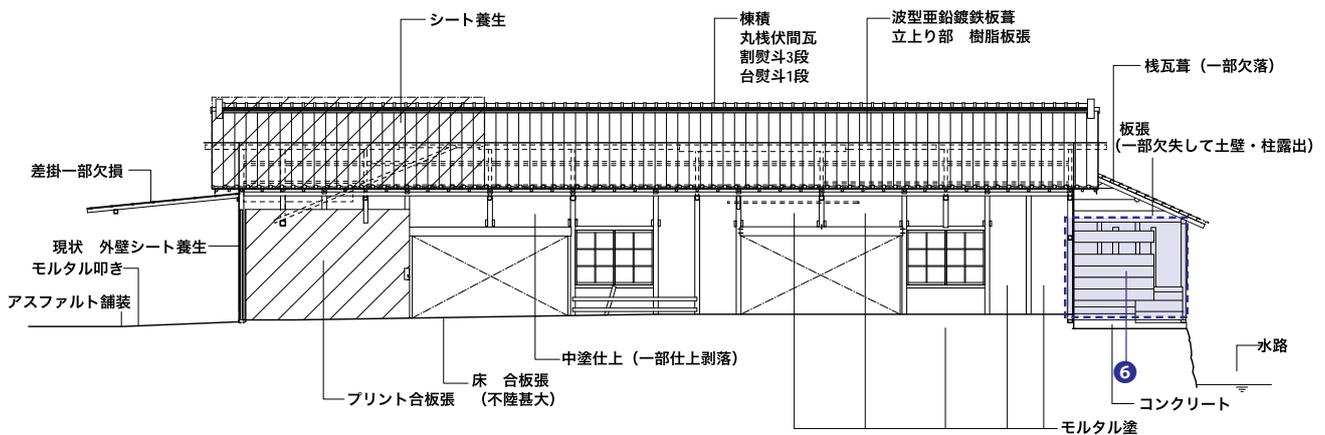
	内壁	①～③⑤
	床・屋根 (瓦など)	①～⑤
	天井	①～⑥
	外壁	①～⑥

中倉庫 立面図プロット

北立面図

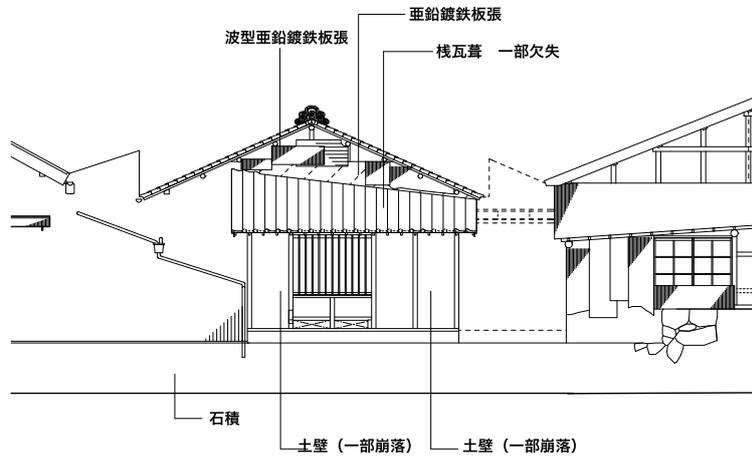


南立面図

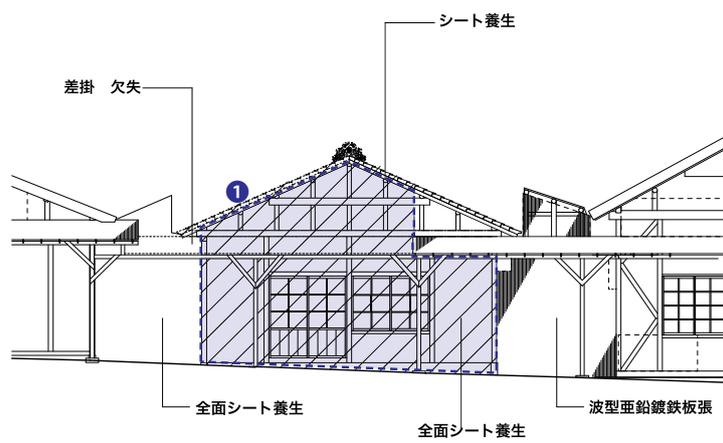


東立面図

撮影不可能



西立面図



	外壁 1階	1
--	-------	---

1階 内壁

01 東側壁面



・全体が補強されている

02 東側壁面



・扉 破損

03 東側壁面



・モルタル塗りに穴有り

04 東側壁面



・モルタル塗り 剥落

05 東側壁面



・モルタル塗りに穴有り

06 東側壁面



・屋根と壁に隙間有り
・母屋と内壁に隙間有り

07 東側壁面



・モルタル塗りに穴有り

08 東側壁面



・モルタル塗りに穴有り

09 東側壁面



・床と壁の接続部分に破損

10 東側壁面



・モルタル塗りが剥落

11 東側壁面



・母屋と壁の間に隙間有り

12 東側壁面



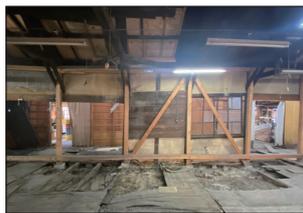
・モルタル塗りにヒビ有り

13 南側壁面



・全体が補強されている

14 南側壁面



・全体が補強されている

15 南側壁面



・全体が補強されている

16 南側壁面



・モルタル塗りに穴有り

17 南側壁面



・開口上のモルタル塗りが剥落

18 南側壁面



・窓上モルタルにヒビ

19 南側壁面



・梁、柱が傾いている

20 南側壁面



・窓下のモルタルにヒビ

1階 内壁

<p>21 南側壁面</p>  <p>・壁面の漆喰が一部は剥落あ</p>	<p>22 南側壁面</p>  <p>・壁面の漆喰 剥落</p>	<p>23 南側壁面</p>  <p>・窓ガラス 破損 ・窓下の漆喰 剥落、ヒビ</p>	<p>24 南側壁面</p>  <p>・壁面を補強</p>
<p>25 西側壁面</p>  <p>・全体が補強されている</p>	<p>26 西側壁面</p>  <p>・壁面の角部分 漆喰 剥落</p>	<p>27 西側壁面</p>  <p>・壁面の漆喰が剥落、ヒビ</p>	<p>28 西側壁面</p>  <p>・柱、窓が傾いている</p>
<p>29 西側壁面</p>  <p>・壁面が補強されている</p>	<p>30 北側壁面</p>  <p>・全体を補強されている</p>	<p>31 北側壁面</p>  <p>・開口部上の漆喰 一部剥落</p>	<p>32 北側壁面</p>  <p>・壁面が補強されている</p>
<p>33 北側壁面</p>  <p>・開口部上の漆喰 剥落、ヒビ</p>	<p>34 北側壁面</p>  <p>・壁面が補強されている</p>	<p>35 北側壁面</p>  <p>・フローリングの板材にヒビ</p>	

1階 床・屋根(瓦)

<p>00 床 全体</p>  <p>・全体的に床材が剥がれている</p>	<p>01 北側床面</p>  <p>・床板が破損</p>	<p>02 南側床面</p>  <p>・床材が剥がれている</p>	<p>03 南側床面</p>  <p>・床材が破損</p>
--	--	---	--

1階 床・屋根 (瓦)

04 西側床面



・床材が剥がれ、コンクリートが露出

05 スロープ



・床材が腐敗している

1階 天井

01 中倉庫



・一部分、天井が新しくなっている

02 中倉庫



・野地板に穴有り

03 中倉庫



・梁に机・椅子が乗っている

04 中倉庫



・天井面に穴有り

05 中倉庫



・天窗あり

06 中倉庫



・天井面に穴有り

1階 外壁

01 西立面図



・外壁面 ブルーシートで補強

02 北立面図



・外壁面 補強されている

03 北立面図



・外壁面の漆喰 剥落

04 北立面図



・土壁崩落 (合板張り塞ぎ)
・柱 破損

05 北立面図



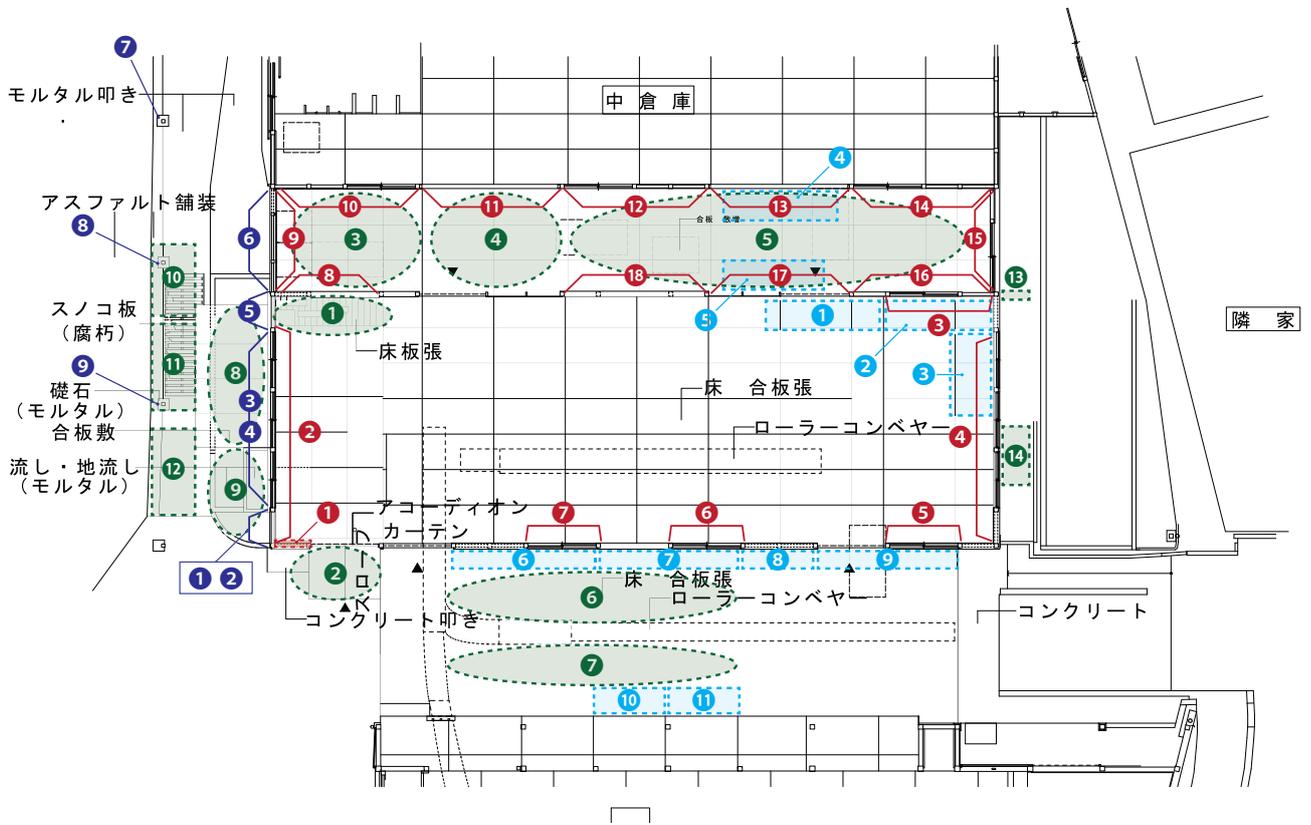
・外壁面の漆喰 剥落

06 南立面図



・板張り 一部欠損 土壁・柱露出

前倉庫 平面図プロット

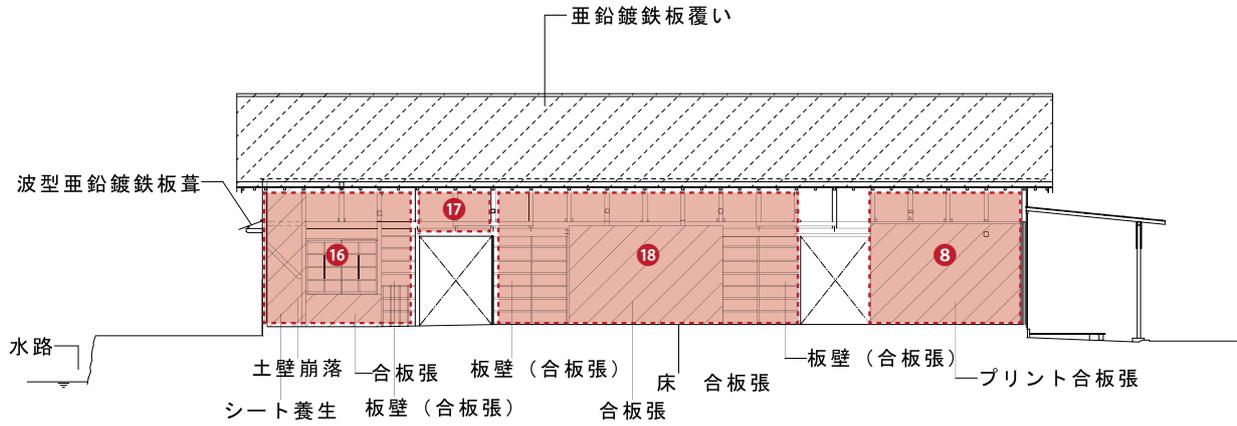


1 階平面図

	内壁	①～⑱
	床・屋根 (瓦など)	①～⑭
	天井	①～⑪
	外壁	①～⑨

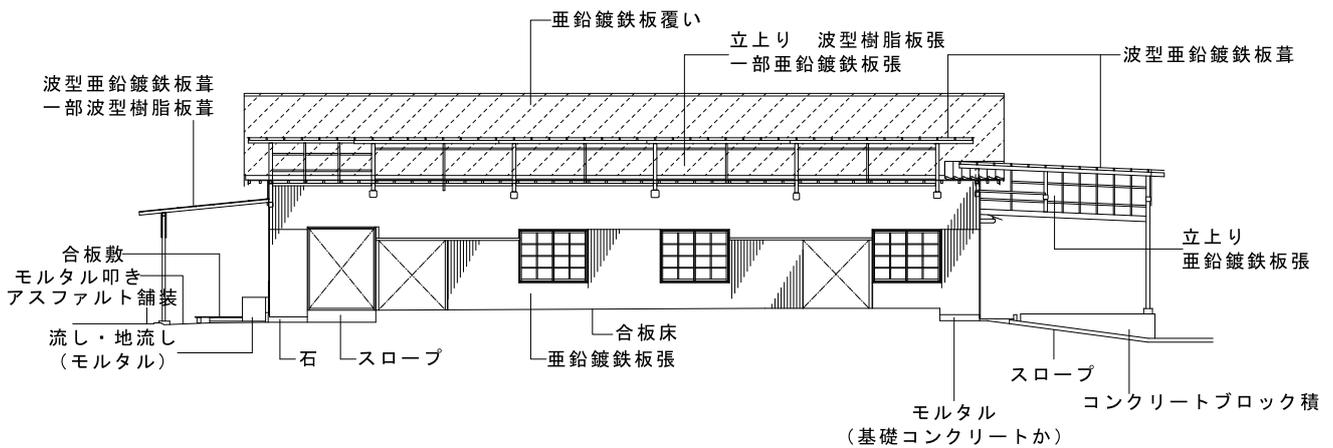
前倉庫 立面図プロット

北立面図



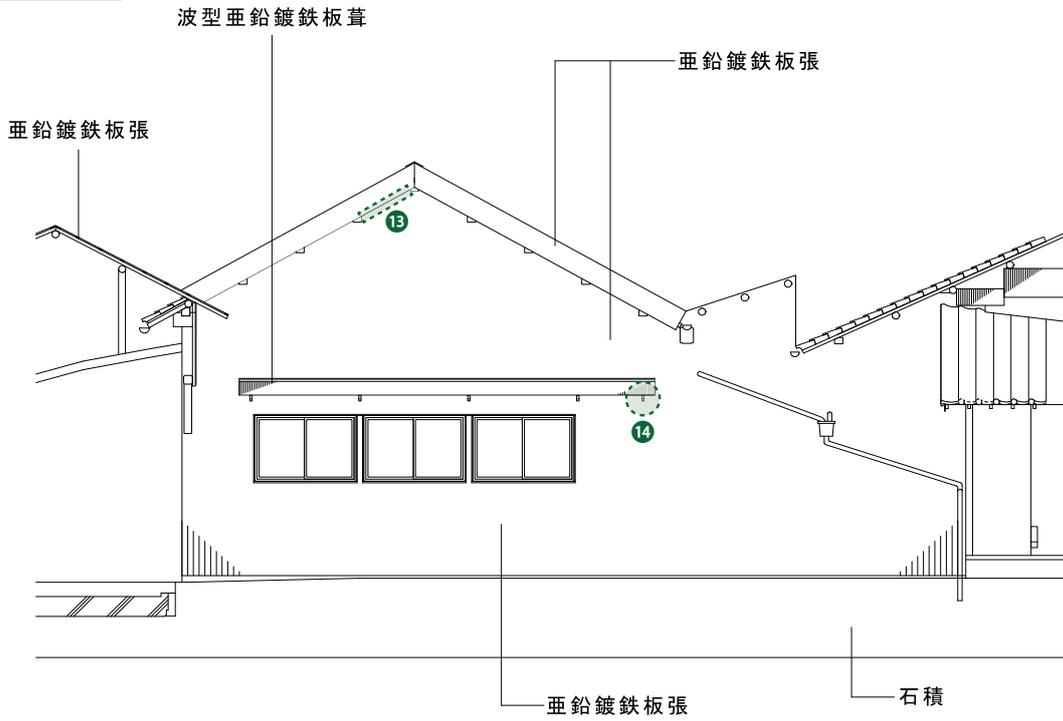
	内壁	8, 16~18
--	----	----------

南立面図



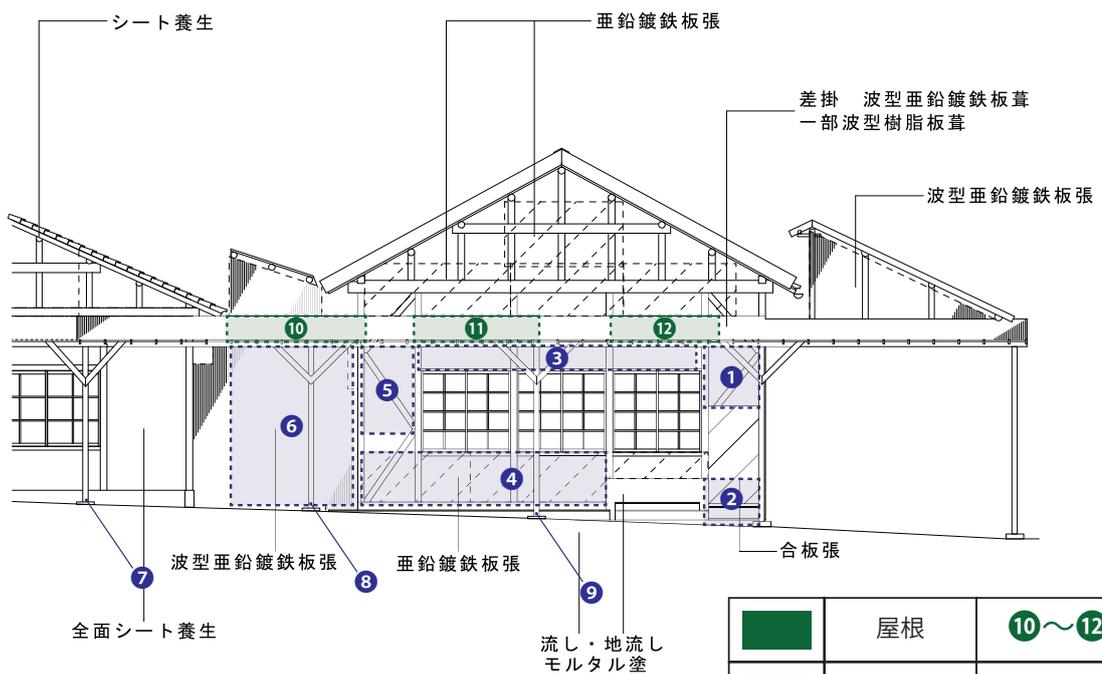
前倉庫 立面図プロット

東立面図



	屋根	13, 14
--	----	--------

西立面図



	屋根	10~12
	外壁1階	1~9

1階 内壁

01 南側壁面



・合板張 剥がれ・浮き

02 西側壁面



・建具建付け不良
・ガラス割れ
・腰下合板張 剥がれ

03 前倉庫



・合板張 剥がれ・浮き

04 前倉庫



・敷居下に空きあり

05 南側壁面



・建具建付け不良
・ガラス割れ

06 南側壁面



・建具建付け不良
・ガラス割れ

07 南側壁面



・建具建付け不良
・ガラス割れ
・腰下合板張 剥がれ

08 西側壁面



・プリント合板張 剥がれ・浮き
・漆喰 剥がれ
・腰下合板張 剥がれ

09 西側壁面



・プリント合板張 剥がれ・浮き

10 北側壁面



・プリント合板張 剥がれ・浮き

11 北側壁面



・土壁 剥がれ

12 北側壁面



・土壁 剥がれ
・ガラス割れ

13 北側壁面



・漆喰 剥がれ

14 北側壁面



・土壁 剥がれ

15 東側壁面



・壁面 トタンによる補修

16 東側壁面



・漆喰 剥がれ
・合板張 剥がれ

17 北側壁面



・漆喰 剥がれ
・合板張 剥がれ

18 北側壁面



・漆喰 剥がれ
・合板張 剥がれ

1階 床・屋根

01 前倉庫



・床板破損

02 スロープ



・スロープ合板張 剥がれ

03 前倉庫・中倉庫連結部分



・床板破損

04 前倉庫・中倉庫連結部分



・床板破損

05 前倉庫・中倉庫連結部分



・床板破損

06 前倉庫・新小屋連結部分



・床 仕上げ 剥がれ

07 前倉庫・新小屋連結部分



・床板 合板による補修

08 前倉庫 外部



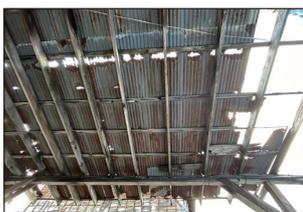
・モルタル叩きヒビ

09 前倉庫 外部



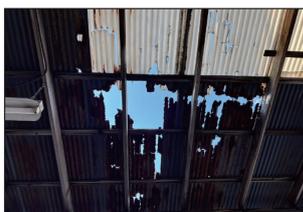
・モルタル叩きヒビ

10 屋根



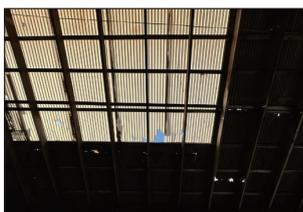
・トタンに穴あり
・垂木 腐敗

11 屋根



・トタンに穴あり

12 屋根



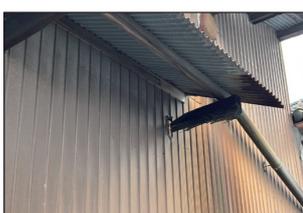
・ポリカーボネートに穴あり

13 屋根



・腕木 破損

14 屋根



・軒天 剥がれ・浮き

1階 天井

01 前倉庫



・天井 仕上げ 浮き・雨ジミあり

02 前倉庫



・天井 仕上げ 浮き・雨ジミあり

03 前倉庫



・天井 仕上げ 浮き・雨ジミあり

04 前倉庫・中倉庫連結部分



・トタン 剥がれ
・接続部分 隙間あり

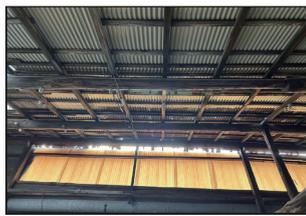
1階 天井

05 前倉庫・中倉庫連結部分



・トタン 剥がれ

06 前倉庫・新小屋連結部分



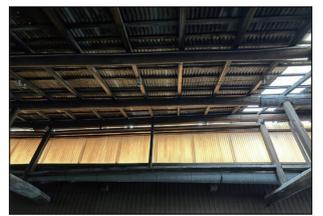
・隙間あり

07 前倉庫・新小屋連結部分



・隙間あり

08 前倉庫・新小屋連結部分



・隙間あり

09 前倉庫・新小屋連結部分



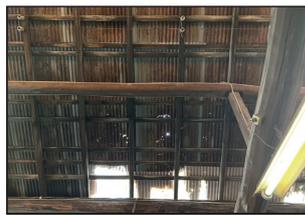
・隙間あり

10 前倉庫・新小屋連結部分



・トタンに穴あり

11 前倉庫・新小屋連結部分



・トタンに穴あり

1階 外壁

01 西立面図



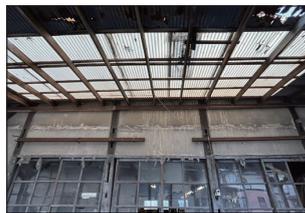
・土壁 剥がれ

02 西立面図



・合板張 剥がれ
・基礎 亀裂

03 西立面図



・漆喰 剥落

04 西立面図



・亜鉛鍍鉄板張 浮き

05 西立面図



・漆喰 剥落

06 西立面図



・トタン 補修

07 西立面図



・柱下部腐朽

08 西立面図



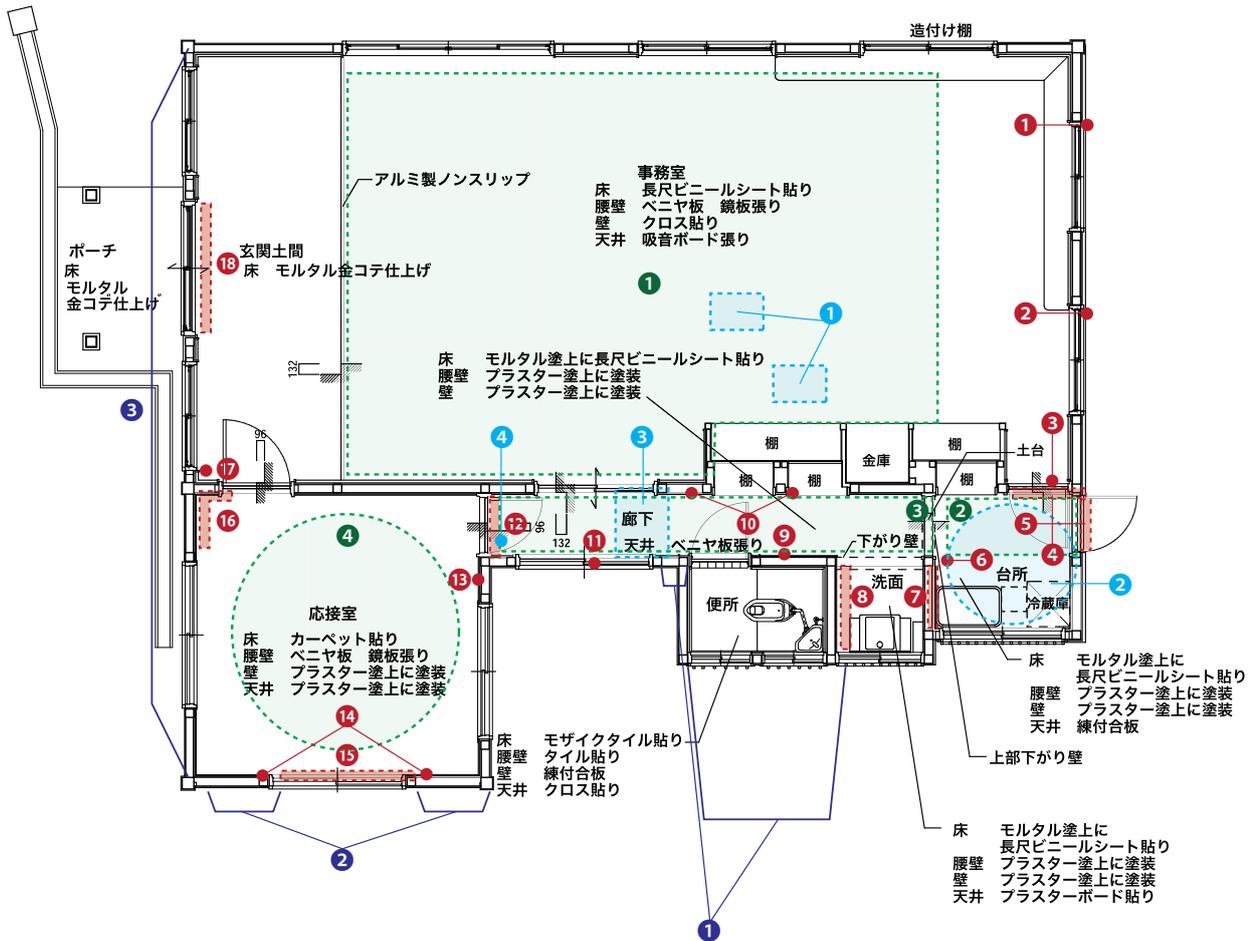
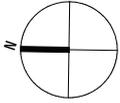
・柱下部腐朽

09 西立面図



・柱下部腐朽

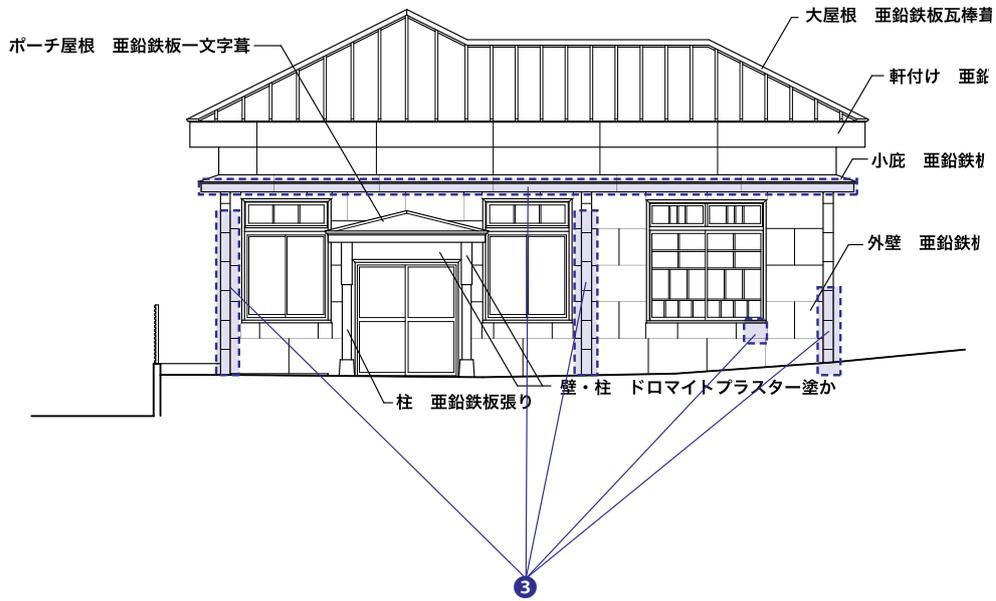
現事務所 平面図プロット



1 階平面図

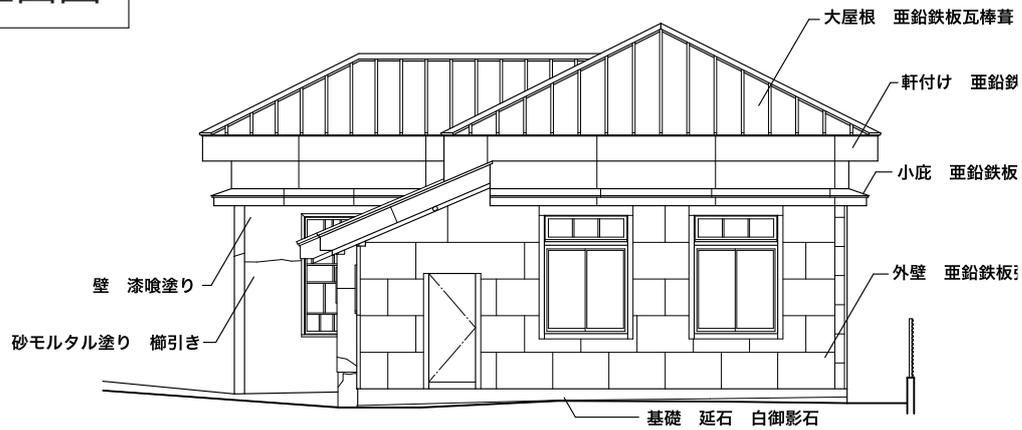
	内壁	1 ~ 18
	床・屋根 (瓦など)	1 ~ 4
	天井	1 ~ 4
	外壁	1 ~ 3

北立面図

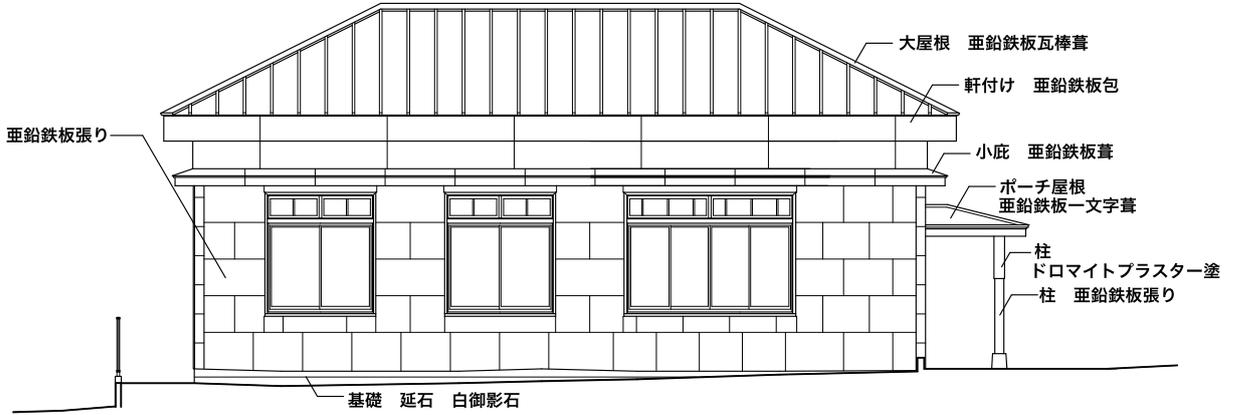


	外壁 1 階	3
--	--------	---

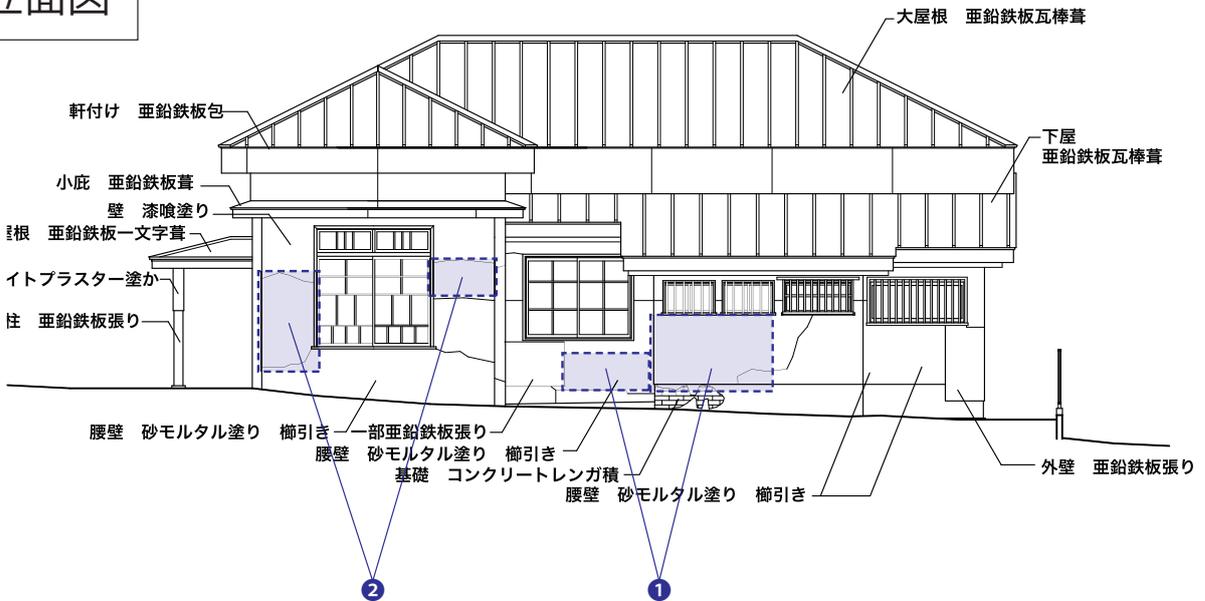
南立面図



東立面図

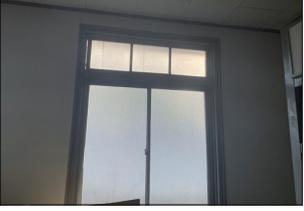


西立面図



	外壁 1 階	1, 2
--	--------	------

1階 内壁

<p>01 事務室</p>  <p>・壁面と窓サッシに隙間</p>	<p>02 事務室</p>  <p>・壁面と窓サッシに隙間</p>	<p>03 事務室</p>  <p>・扉 一部破損</p>	<p>04 台所</p>  <p>・電線が露出</p>
<p>05 台所</p>  <p>・扉の周囲に隙間</p>	<p>06 台所</p>  <p>・漆喰が剥落</p>	<p>07 洗面</p>  <p>・壁面にヒビ ・一部合板になっている</p>	<p>08 洗面</p>  <p>・壁面の仕上げ剥がれ</p>
<p>09 廊下</p>  <p>・壁面の合板 一部剥がれ</p>	<p>10 廊下</p>  <p>・壁面の漆喰が剥落</p>	<p>11 廊下</p>  <p>・窓ガラス 破損</p>	<p>12 廊下</p>  <p>・壁面の仕上げ剥がれ</p>
<p>13 応接室</p>  <p>・配線が露出</p>	<p>14 応接室</p>  <p>・壁面にヒビ</p>	<p>15 応接室</p>  <p>・窓下の壁面に浮きあり</p>	<p>16 応接室</p>  <p>・壁面の漆喰が剥落</p>
<p>17 玄関土間</p>  <p>・配線が露出</p>	<p>18 玄関土間</p>  <p>・扉に歪みあり</p>		

1階 床・屋根 (瓦)

<p>01 事務室</p>  <p>・床面がブルーシートで覆われている</p>	<p>02 台所</p>  <p>・床面の仕上げが破損</p>	<p>03 廊下</p>  <p>・床面の仕上げが破損</p>	<p>04 応接室</p>  <p>・カーペットごしに木材跡が露出</p>
--	--	---	--

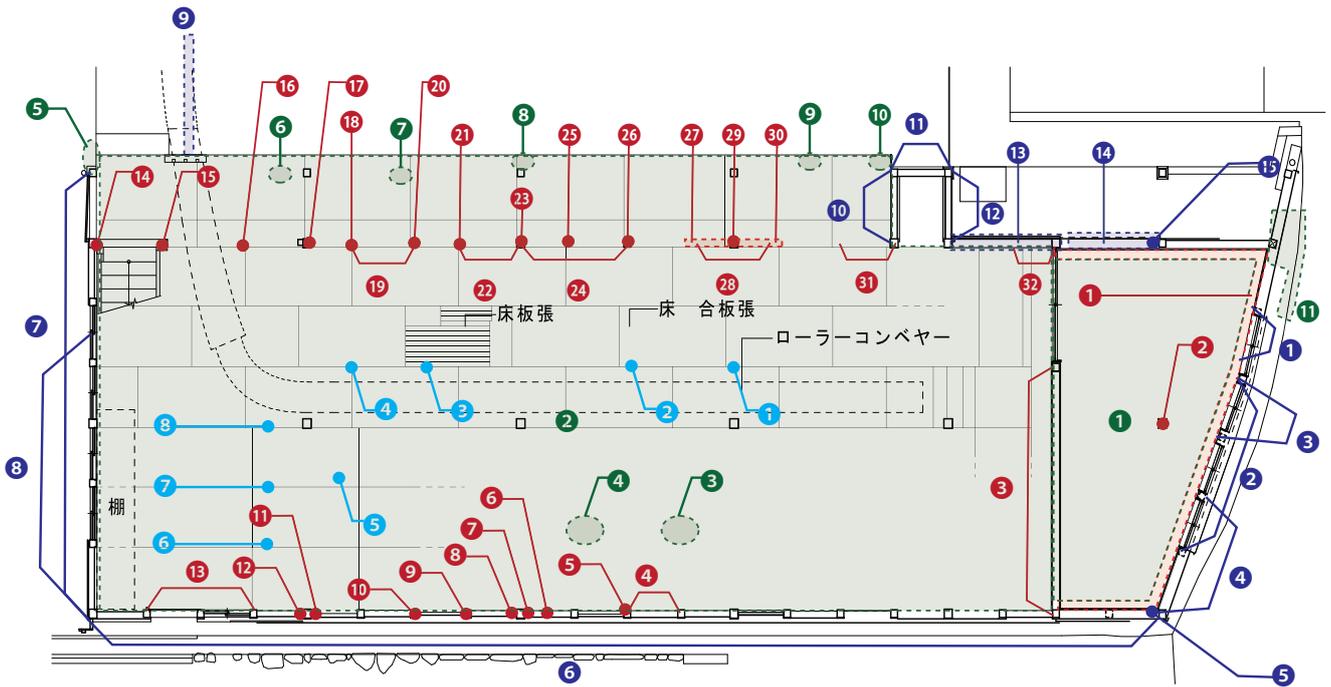
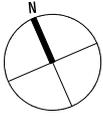
1階 天井

<p>01 事務室</p>  <p>・天井面に補修有り</p>	<p>02 台所</p>  <p>・天井面の木材に剥がれ有り</p>	<p>03 廊下</p>  <p>・天井面に配線、パイプが露出</p>	<p>04 廊下</p>  <p>・天井面に黒く汚れ有り</p>
--	---	---	---

1階 外壁

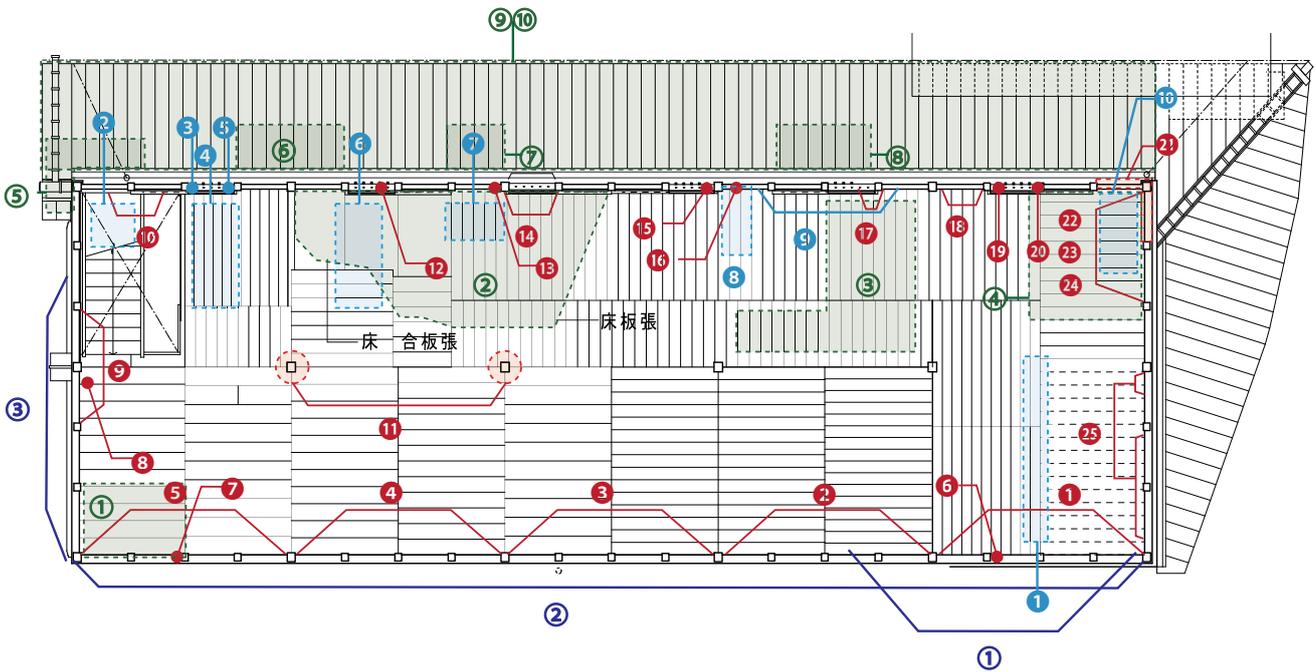
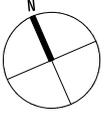
<p>01 西立面図</p>  <p>・外壁面の砂モルタル塗りが剥落</p>	<p>02 西立面図</p>  <p>・外壁面の砂モルタル塗りが剥落</p>	<p>03 北立面図</p>  <p>・亜鉛鉄板張 錆び、へこみ有り</p>
---	---	--

新小屋 平面図プロット



1 階平面図

	内壁	①～③②
	床・屋根 (瓦など)	①～①①
	天井	①～⑧
	外壁	①～①⑤

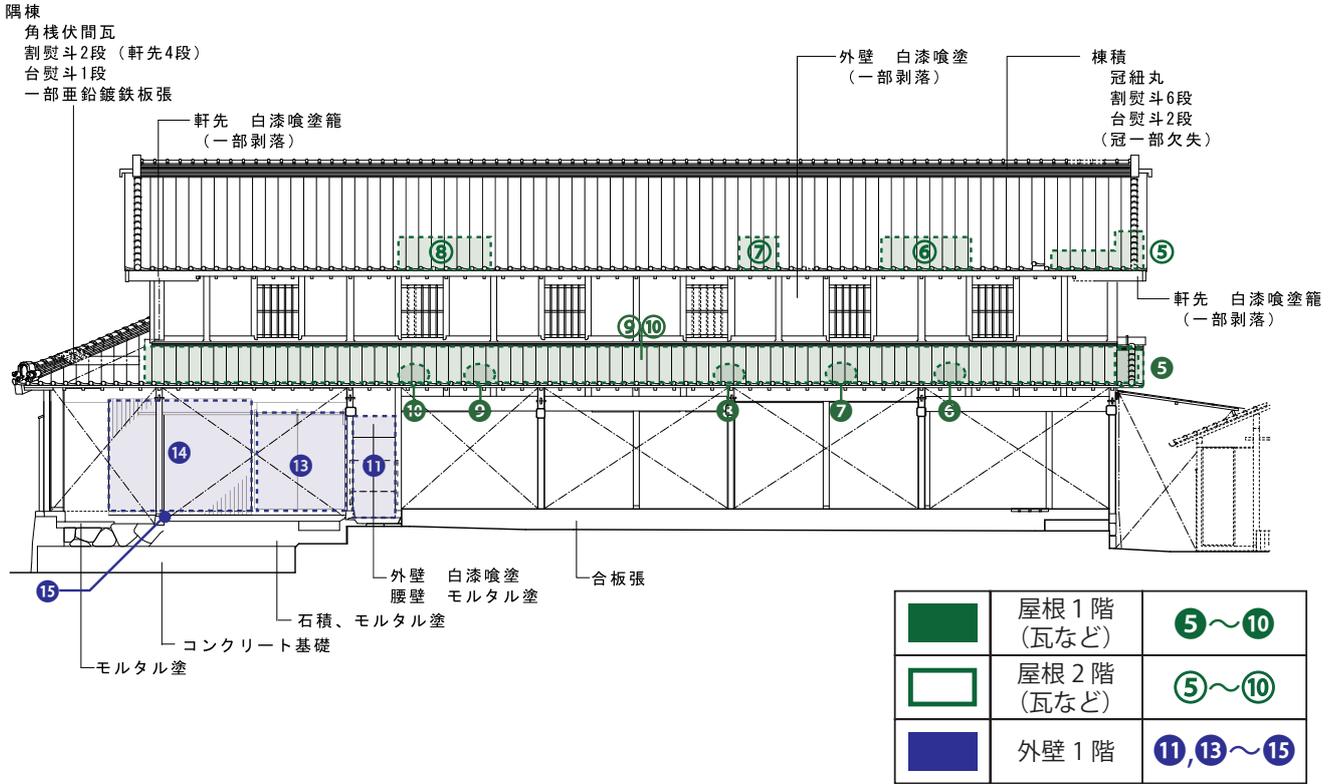


2階平面図

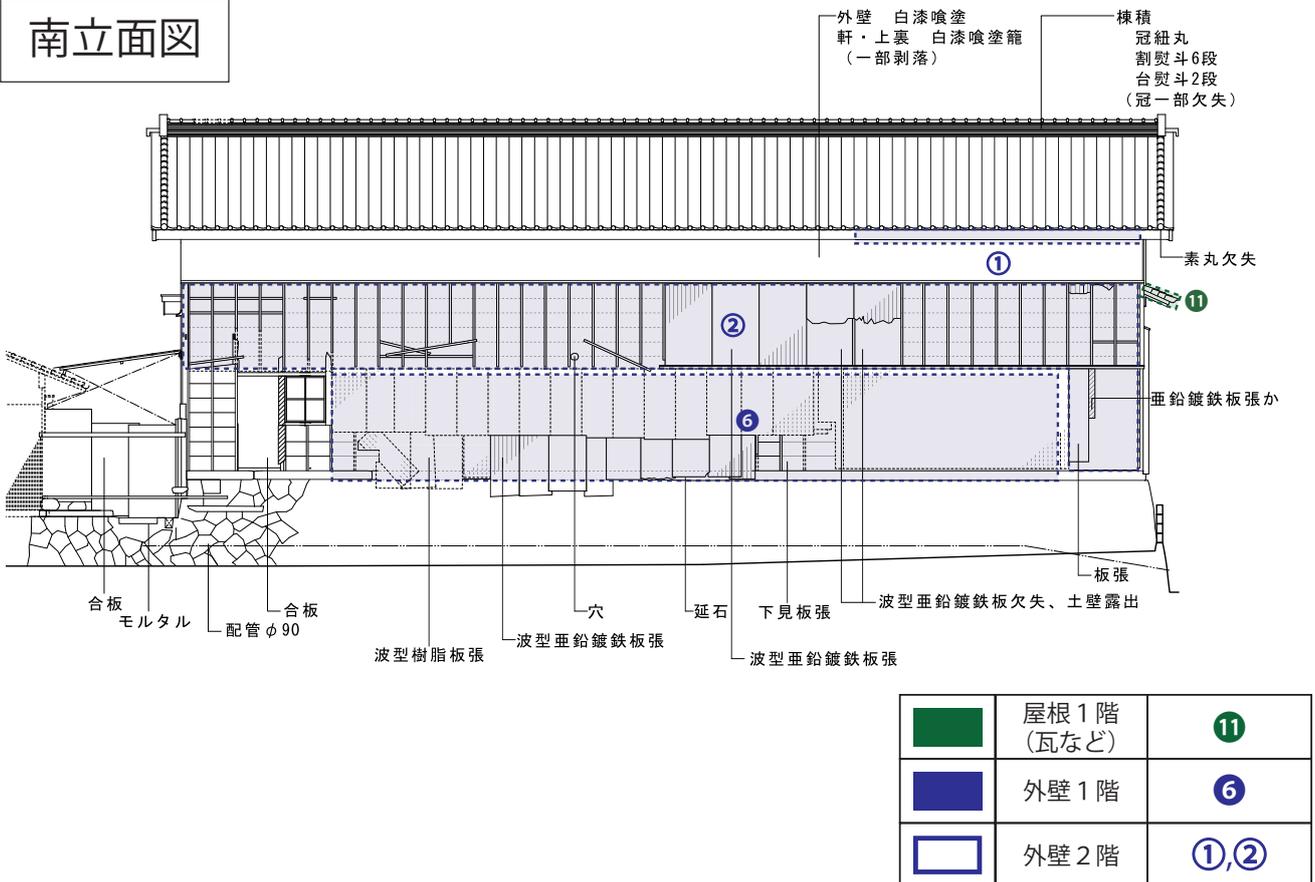
	内壁	①～②⑤
	床・屋根 (瓦など)	①～⑩
	天井	①～⑩
	外壁	①～③

新小屋 立面図プロット

北立面図

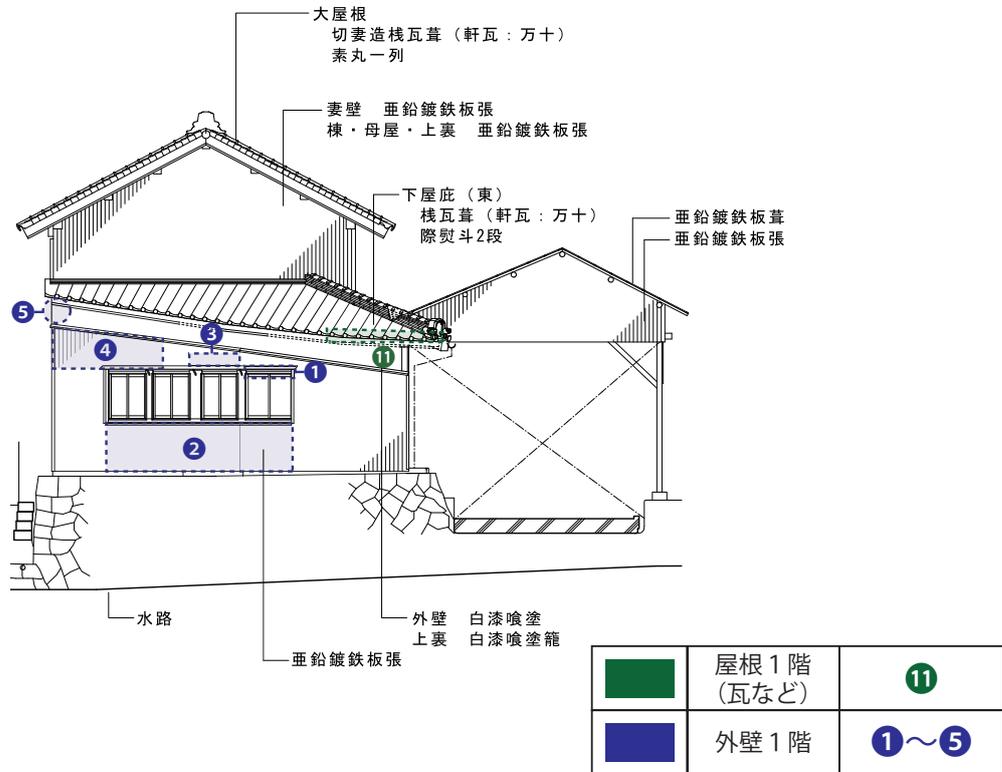


南立面図

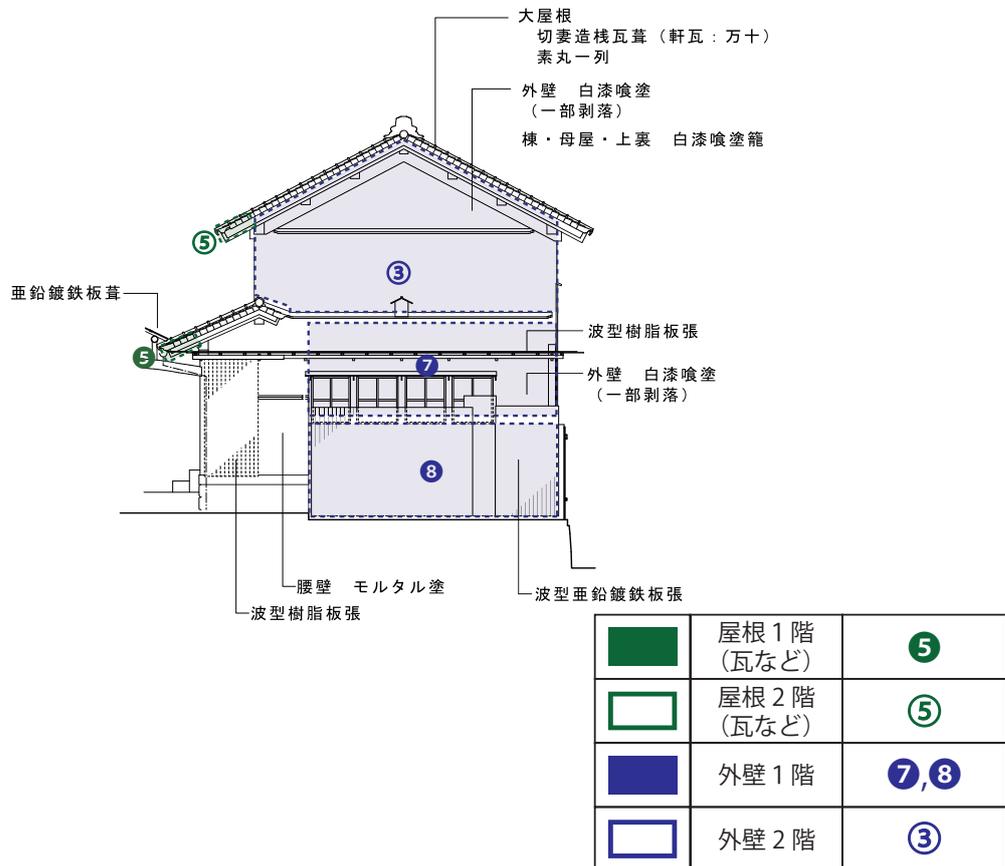


新小屋 立面図プロット

東立面図



西立面図



1階 内壁

01 東側壁面



・木目調の壁紙

02 東側壁面



・木目調の壁紙の柱

03 東側壁面



・木目調の壁紙

04 南側壁面



・土壁がむき出し
・隙間あり
・ひび割れあり

05 南側壁面



・隙間あり
・ひび割れあり

06 南側壁面



・壁に大きな穴
・雨漏り跡あり

07 南側壁面



・隙間あり

08 南側壁面



・隙間あり

09 南側壁面



・隙間あり

10 南側壁面



・隙間あり

11 南側壁面



・隙間あり

12 南側壁面



・隙間あり
・ひび割れあり

13 南側壁面



・トタンで壁

14 西側壁面



・柱に通し貫跡

15 北側壁面



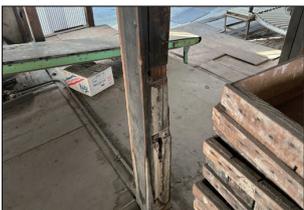
・柱に通し貫跡

16 北側壁面



・柱の跡

17 北側壁面



・柱にへこみ

18 北側壁面



・鴨居が湾曲

19 北側壁面



・雨漏り跡

20 北側壁面

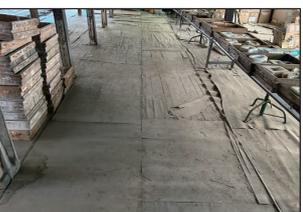


・柱にへこみ

1階 内壁

<p>21 北側壁面</p>  <p>・鴨居が折れている</p>	<p>22 北側壁面</p>  <p>・雨漏り跡</p>	<p>23 北側壁面</p>  <p>・腰壁跡 ・柱に通し貫跡</p>	<p>24 北側壁面</p>  <p>・雨漏り跡</p>
<p>25 北側壁面</p>  <p>・柱の跡</p>	<p>26 北側壁面</p>  <p>・腰壁跡 ・柱に通し貫跡</p>	<p>27 北側壁面</p>  <p>・壁跡 ・柱の跡</p>	<p>28 北側壁面</p>  <p>・雨漏り跡</p>
<p>29 北側壁面</p>  <p>・壁跡 ・柱に通し貫跡</p>	<p>30 北側壁面</p>  <p>・壁跡 ・柱の跡</p>	<p>31 北側壁面</p>  <p>・雨漏り跡</p>	<p>32 北側壁面</p>  <p>・雨漏り跡</p>

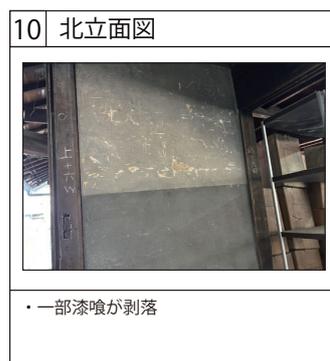
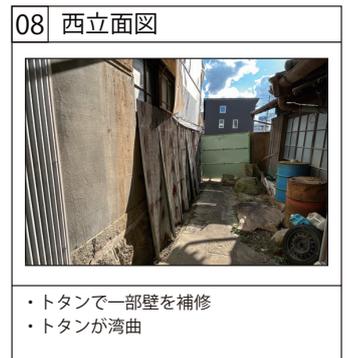
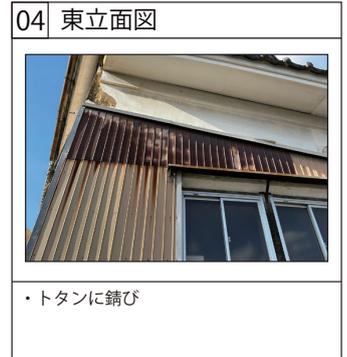
1階 床・屋根(瓦)

<p>01 新小屋(床)</p>  <p>・カーペット床</p>	<p>02 新小屋(床)</p>  <p>・全体的にしなりあり</p>	<p>03 新小屋(床)</p>  <p>・床に穴あり</p>	<p>04 新小屋(床)</p>  <p>・床に穴あり</p>
<p>05 新小屋(屋根)</p>  <p>・野地板欠損</p>	<p>06 新小屋(屋根)</p>  <p>・野地板一部削れ</p>	<p>07 新小屋(屋根)</p>  <p>・化粧垂木一部削れ</p>	<p>08 新小屋(屋根)</p>  <p>・野地板一部削れ</p>

1階 床・屋根 (瓦)



1階 外壁



1階 天井

01 新小屋(天井)



・柱の跡

02 新小屋(天井)



・柱の跡

03 新小屋(天井)



・柱の跡
・壁の跡あり

04 新小屋(天井)



・柱の跡
・壁の跡あり

05 新小屋(天井)



・一部天井に欠けあり

06 新小屋(天井)



・柱の跡
・壁の跡あり

07 新小屋(天井)



・柱の跡
・壁の跡あり

08 新小屋(天井)



・柱の跡
・壁の跡あり

2階 内壁

01 南側壁面



・土壁にひび割れあり

02 南側壁面



・土壁にひび割れあり

03 南側壁面



・土壁にひび割れあり

04 南側壁面



・土壁にひび割れあり

05 南側壁面



・土壁にひび割れあり

06 南側壁面



・壁と柱の間に大きな隙間
・雨漏り跡あり

07 南側壁面



・土壁一部欠けあり

08 西側壁面



・土壁に穴あり

09 西側壁面



・土壁上部修正跡あり

10 北側壁面



・土壁一部欠けあり

11 北側壁面



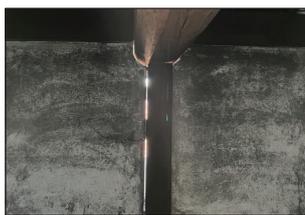
・柱下部に穴あきあり

12 北側壁面



・建具ガラス割れ

13 北側壁面



・隙間あり
・土壁にひび割れあり

14 北側壁面



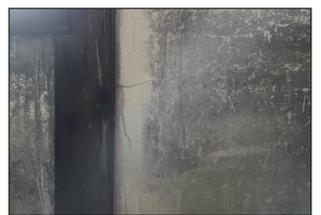
・木格子欠失

15 北側壁面



・建具ガラス割れ

16 北側壁面



・土壁にひび割れあり

17 北側壁面



・木格子縦2本欠失

18 北側壁面



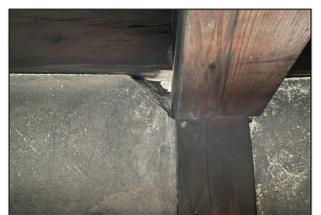
・土壁にひび割れあり

19 北側壁面



・建具ガラス割れ

20 北側壁面



・土壁欠失

2階 内壁

21 北側壁面



- ・配線むき出し
- ・土壁に穴あき

22 東側壁面



- ・梁に雨漏りの跡
- ・壁面に雨漏りの跡

23 東側壁面



- ・土壁にひび割れあり

24 東側壁面



- ・土壁にひび割れあり
- ・土壁一部剥落

25 東側壁面



- ・土壁にひび割れあり
- ・土壁に汚れ

2階 床・屋根 (瓦)

01 新小屋



- ・トタン補修

02 新小屋



- ・壁と床の間に隙間あり

03 新小屋



- ・雨漏りの跡あり

04 新小屋



- ・雨漏りの跡あり

05 新小屋 (屋根)



- ・屋根一部剥落

06 新小屋 (屋根)



- ・化粧垂木先端破損

07 新小屋 (屋根)



- ・野地板、垂木修繕跡あり

08 新小屋 (屋根)



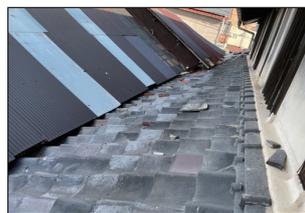
- ・野地板破損
- ・化粧垂木先端破損

09 新小屋 (屋根)



- ・瓦傷みあり
- ・瓦一部種類違いあり

10 新小屋 (屋根)



- ・瓦傷みあり
- ・瓦一部種類違いあり

2階 外壁

01 南立面図



・雨樋が錆び一部欠損

02 南立面図



・漆喰が剥落
・土壁がむき出し
・ポリカーボネート板で補修

03 西立面図



・白シートで覆われている

2階 天井

01 新小屋



・野地板、垂木損傷

02 新小屋



・野地板、垂木補修跡あり

03 新小屋



・隙間あり

04 新小屋



・野地板、垂木損傷

05 新小屋



・隙間あり

06 新小屋



・野地板、垂木損傷

07 新小屋



・野地板、垂木補修跡あり

08 新小屋



・野地板、垂木補修跡あり

09 新小屋



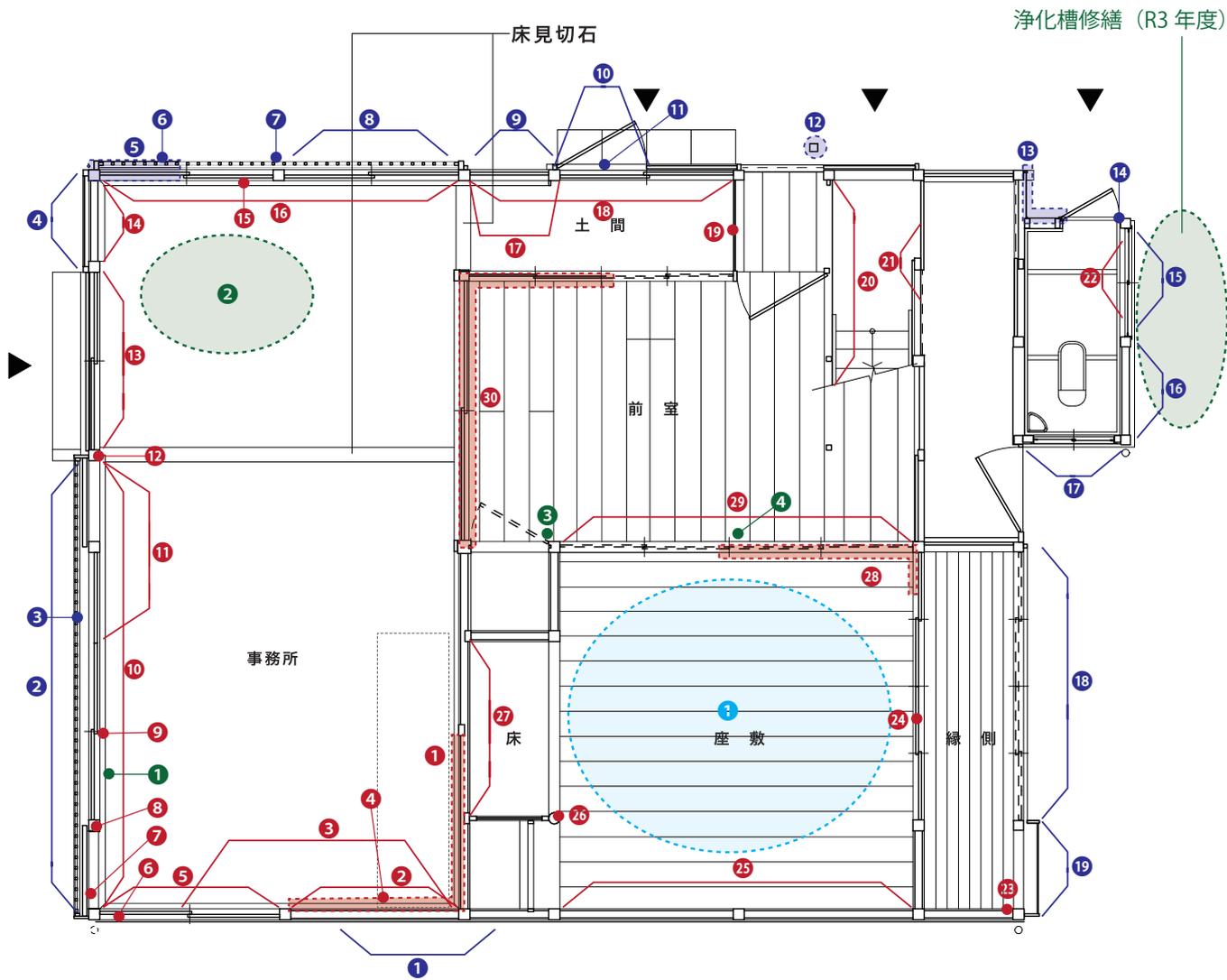
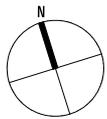
・面戸板欠失

10 新小屋



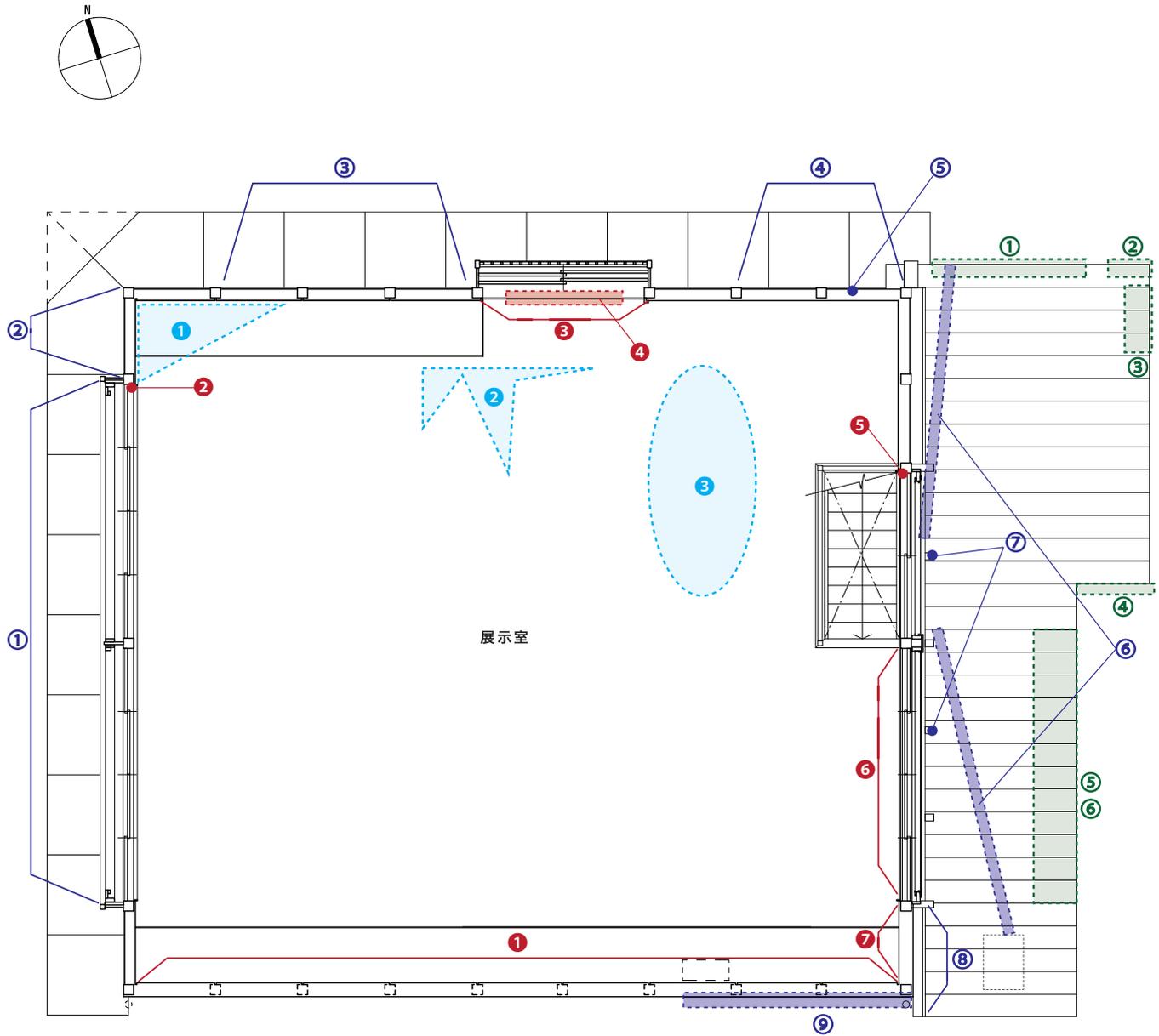
・野地板に雨漏りの跡あり

旧事務所 平面図プロット



1階平面図

	内壁	①～③⑩
	床・屋根 (瓦など)	①～④
	天井	①
	外壁	①～⑱

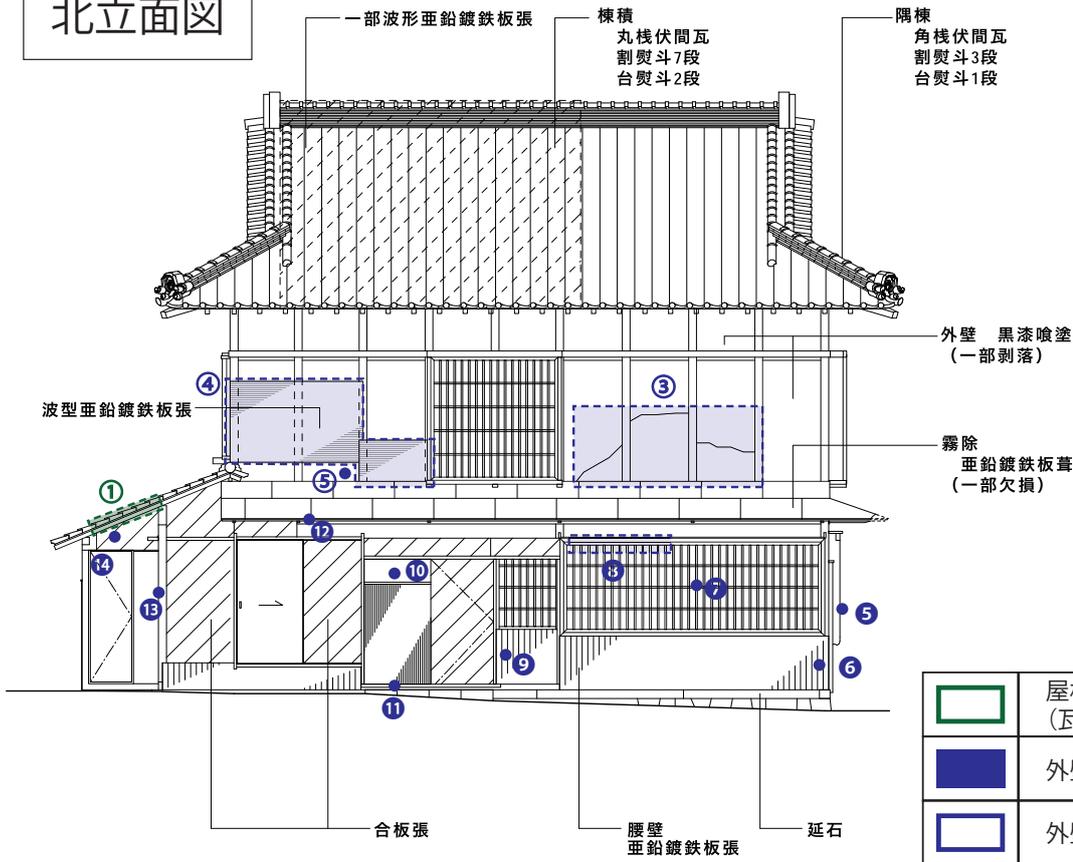


2階平面図

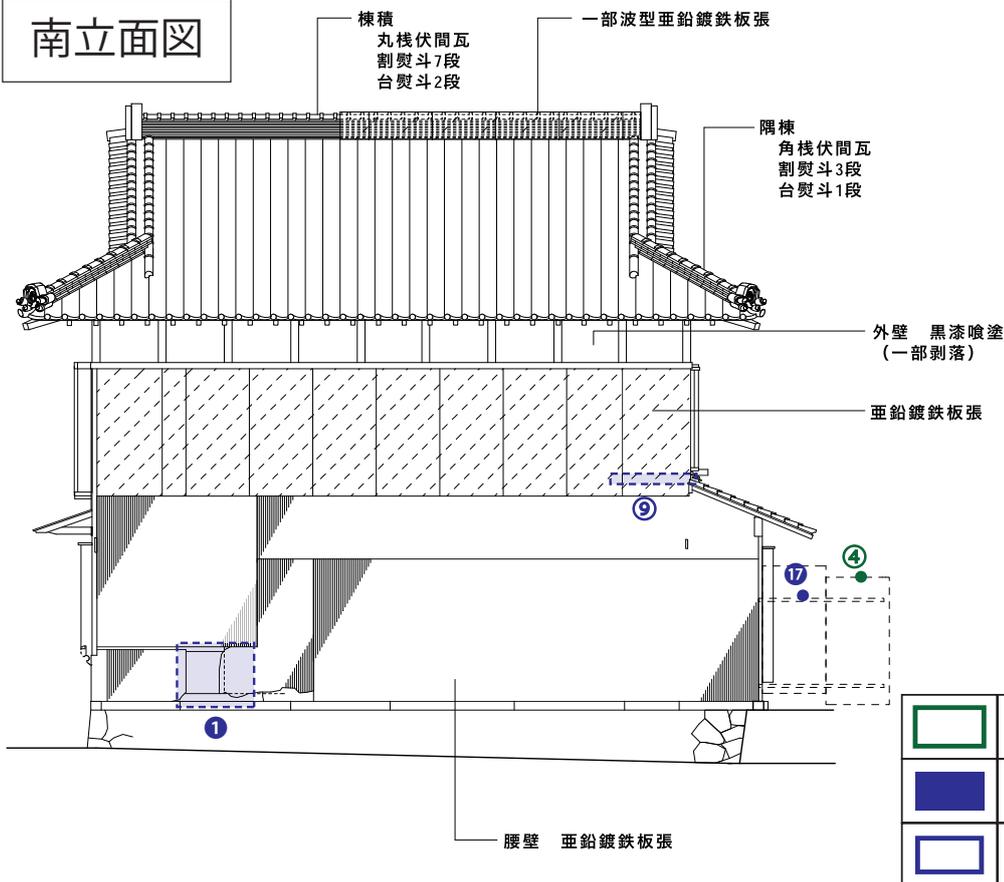
	内壁	①～⑦
	床・屋根 (瓦など)	①～⑥
	天井	①～③
	外壁	①～⑨

旧事務所 立面図プロット

北立面図

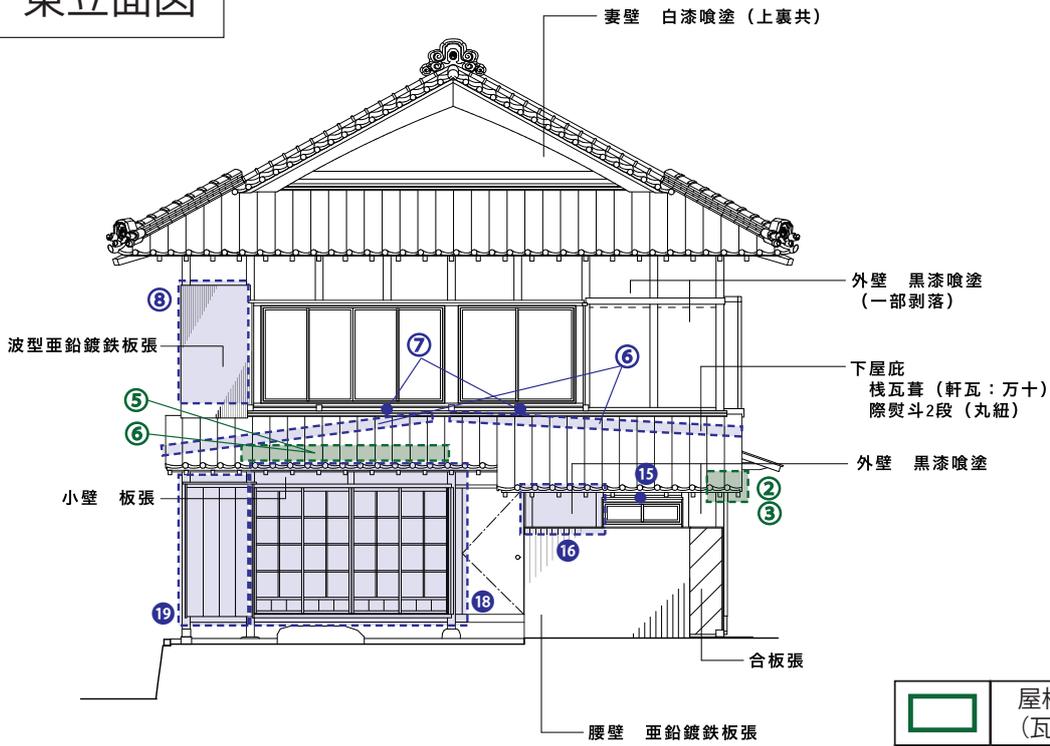


南立面図



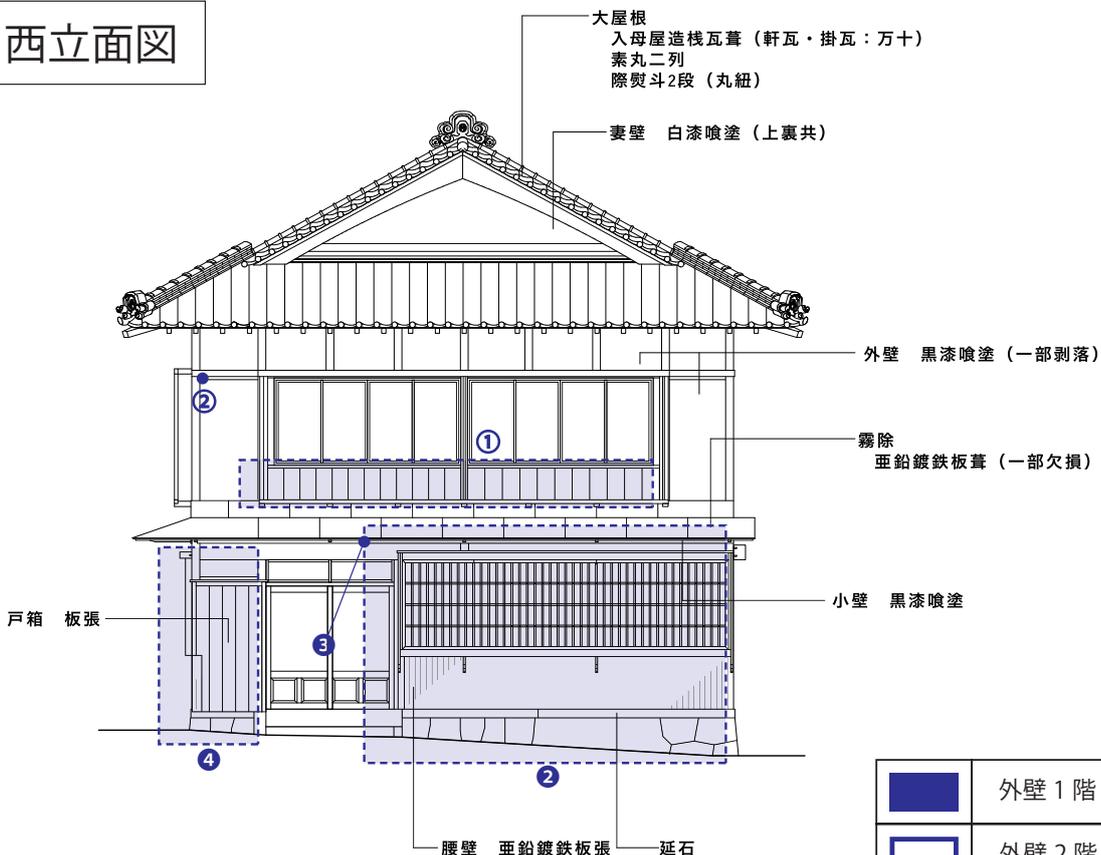
旧事務所 立面図プロット

東立面図



	屋根 2 階 (瓦など)	②, ③, ⑤, ⑥
	外壁 1 階	⑮, ⑯, ⑱, ⑲
	外壁 2 階	⑥, ⑦

西立面図



	外壁 1 階	②~④
	外壁 2 階	①, ②

1階 内壁

<p>01 事務室</p>  <p>・ケーブル露出</p>	<p>02 事務室</p>  <p>・漆喰が剥落 ・壁面に煙突穴</p>	<p>03 事務室</p>  <p>・窓下板張りに雨じみ、隙間あり</p>	<p>04 事務室</p>  <p>・棚と壁の接続箇所が破損</p>
<p>05 事務室</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落</p>	<p>06 事務室</p>  <p>・窓ガラス 破損 ・トタン 錆、穴</p>	<p>07 事務室</p>  <p>・窓と窓枠にズレあり</p>	<p>08 事務室</p>  <p>・柱の傾きあり</p>
<p>09 事務室</p>  <p>・壁面に穴 ・パイプ露出</p>	<p>10 事務室</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落</p>	<p>11 事務室</p>  <p>・窓下の板張りに隙間あり</p>	<p>12 事務室</p>  <p>・巾木が破損</p>
<p>13 事務室</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落</p>	<p>14 事務室</p>  <p>・漆喰が剥落</p>	<p>15 事務室</p>  <p>・窓下の板張りに隙間あり</p>	<p>16 事務室</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落</p>
<p>17 土間</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落 ・窓枠（縦枠）が破損</p>	<p>18 土間</p>  <p>・窓上の漆喰が剥落</p>	<p>19 土間</p>  <p>・土台の下 破損</p>	<p>20 階段</p>  <p>・雨じみあり</p>

1階 内壁

21 前室 (階段下)



・階段下の漆喰剥落

22 トイレ



・窓周辺の内装材 雨じみ、剥がれている

23 縁側



・砂壁に隙間あり

24 座敷



開口上の砂壁にキズ、傷みあり

25 座敷



・砂壁にキズ m 傷みあり
・砂壁に雨だれあり

26 座敷



・長押の小口に傷あり

27 床 (座敷)



・砂壁にキズ、傷み

28 座敷



・開口上の砂壁にキズ、傷み

29 前室



・開口上の砂壁にキズ、傷み

30 前室



・ケーブル露出多

1階 床・屋根 (瓦)

01 事務室



・床に穴

02 事務室



・土間にヒビあり

03 前室



・フローリングの板材にヒビ

04 前室



・フローリングの板材にヒビ

1階 天井

01 前室



・天井に雨シミ

1階 外壁

01 南立面図



・トタンが剥落し土壁が露出

02 西立面図



・窓枠が歪んでいる

03 西立面図



・梁がズれている

04 西立面図



・戸箱の板張り 破損

05 北立面図



・ガス管露出

06 北立面図



・トタンにキズ

07 北立面図



・窓格子 一部破損

08 北立面図



・窓上の漆喰が剥落

09 北立面図



・トタンの種類が違う

10 北立面図



・扉上の板材 種類が違う

11 北立面図



・沓摺の部分にヒビ

12 北立面図



・野地板と柱に隙間あり

13 北立面図



・配線露出

14 北立面図



・壁紙が剥がれ

15 東立面図



・窓上の漆喰が剥落

16 東立面図



・漆喰が剥落

17 南立面図



・窓周辺に応急処置跡あり

18 東立面図



・窓ガラス破損

19 東立面図



・戸箱の板張り 破損

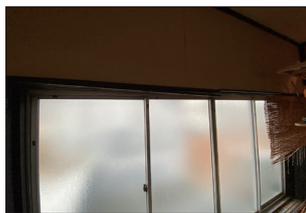
2階 内壁

01 展示室



・雨シミ

02 展示室



・木製建具が閉まらない

03 展示室



・壁クロスに浮あり

04 展示室



・窓枠に隙間あり

05 展示室



・窓枠上部の装飾材が外れている

06 展示室



・窓下の壁に雨シミあり

07 展示室



・天井と壁の縁に雨シミあり

2階 床・屋根 (瓦)

01 トイレ屋根



・瓦がズレている

02 トイレ屋根



・屋根先がトタンになっている

03 トイレ屋根



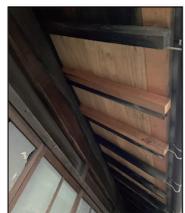
・垂木、野地板が破損している

04 トイレ屋根



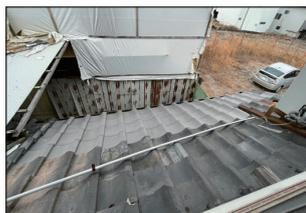
・野地板と瓦の間の土が露出している

05 縁側 屋根



・一部新しくなっている

06 東側屋根



・瓦が新しくなっている

2階 天井

01 展示室



・天上 (部屋角) のクロスが剥がれている

02 展示室



・天上のクロスが剥がれている

03 展示室



・天上のクロスが剥がれている

2階 外壁

01 西立面図



・窓下の板が破損している

02 西立面図



・漆喰が剥落

03 北立面図



・漆喰が剥落

04 北立面図



・外壁がトタンで補強

05 北立面図



・漆喰が剥落

06 東立面図



・室外機の配線が露出

07 東立面図



・木材の小口にキズ

08 東立面図

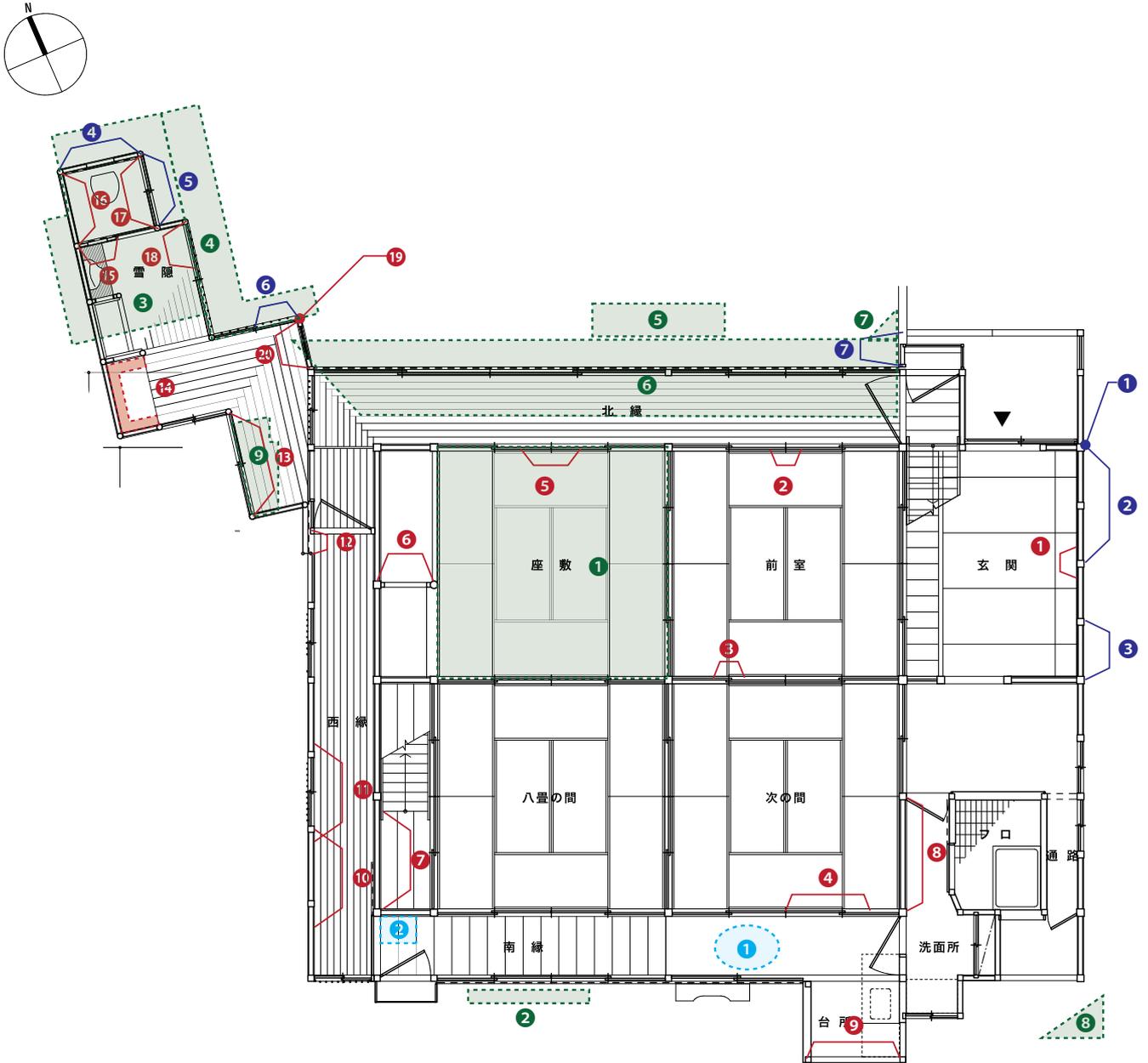


・外壁をトタンで補強

09 南立面図



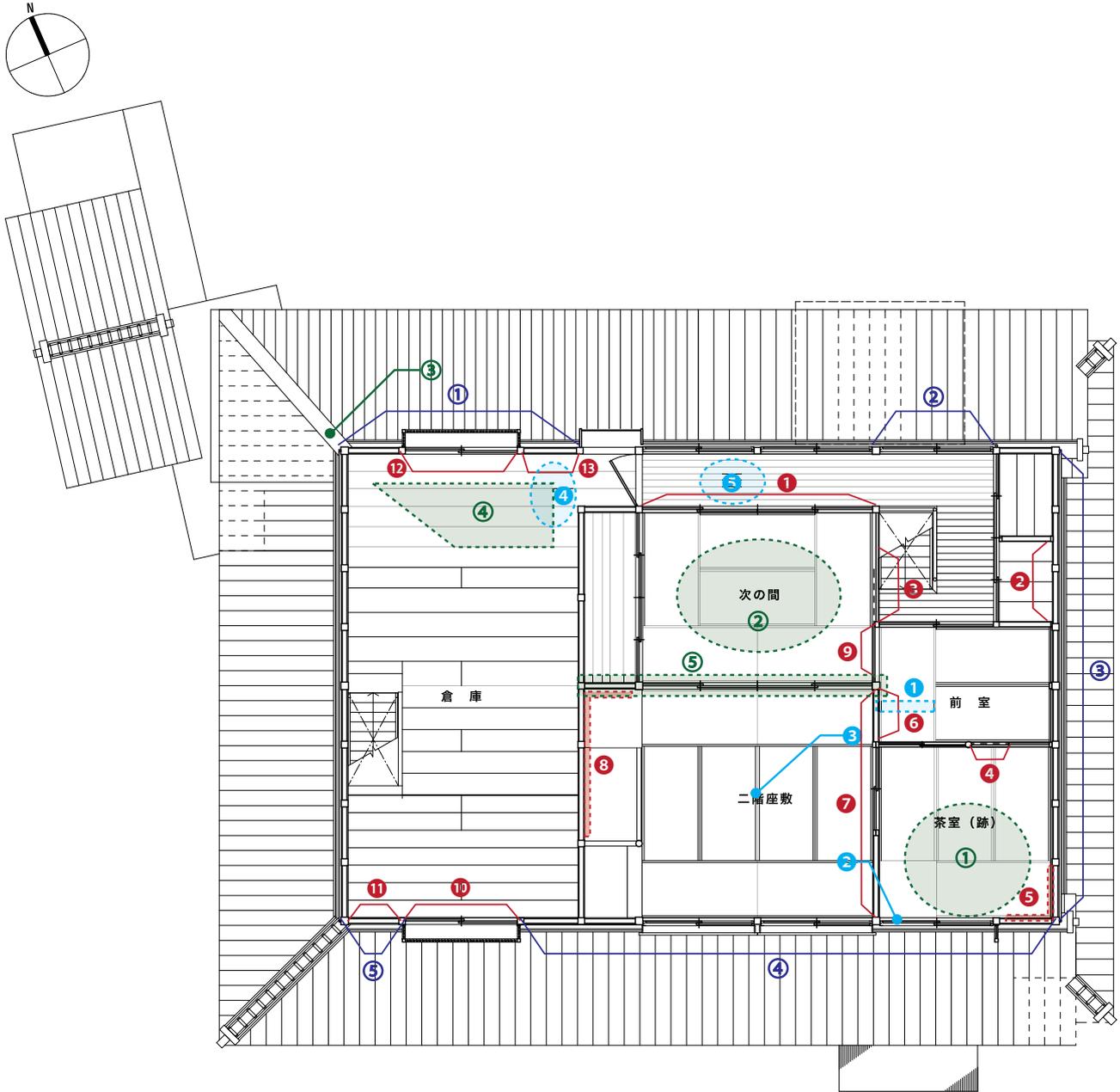
・配線が露出



1 階平面図

	内壁	①～⑳
	床・屋根 (瓦など)	①～⑨
	天井	①～②
	外壁	①～⑦

離れ 平面図プロット

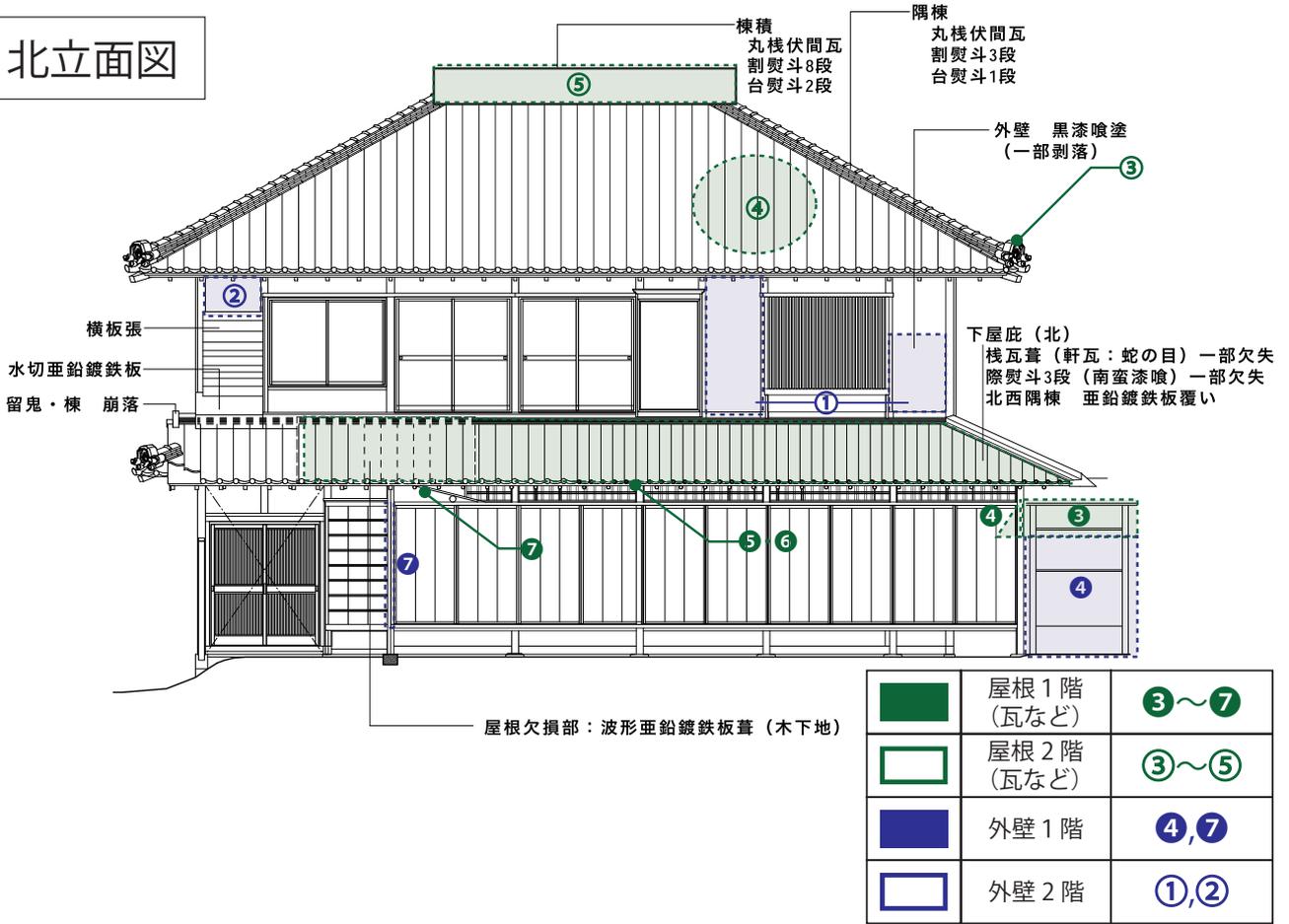


2階平面図

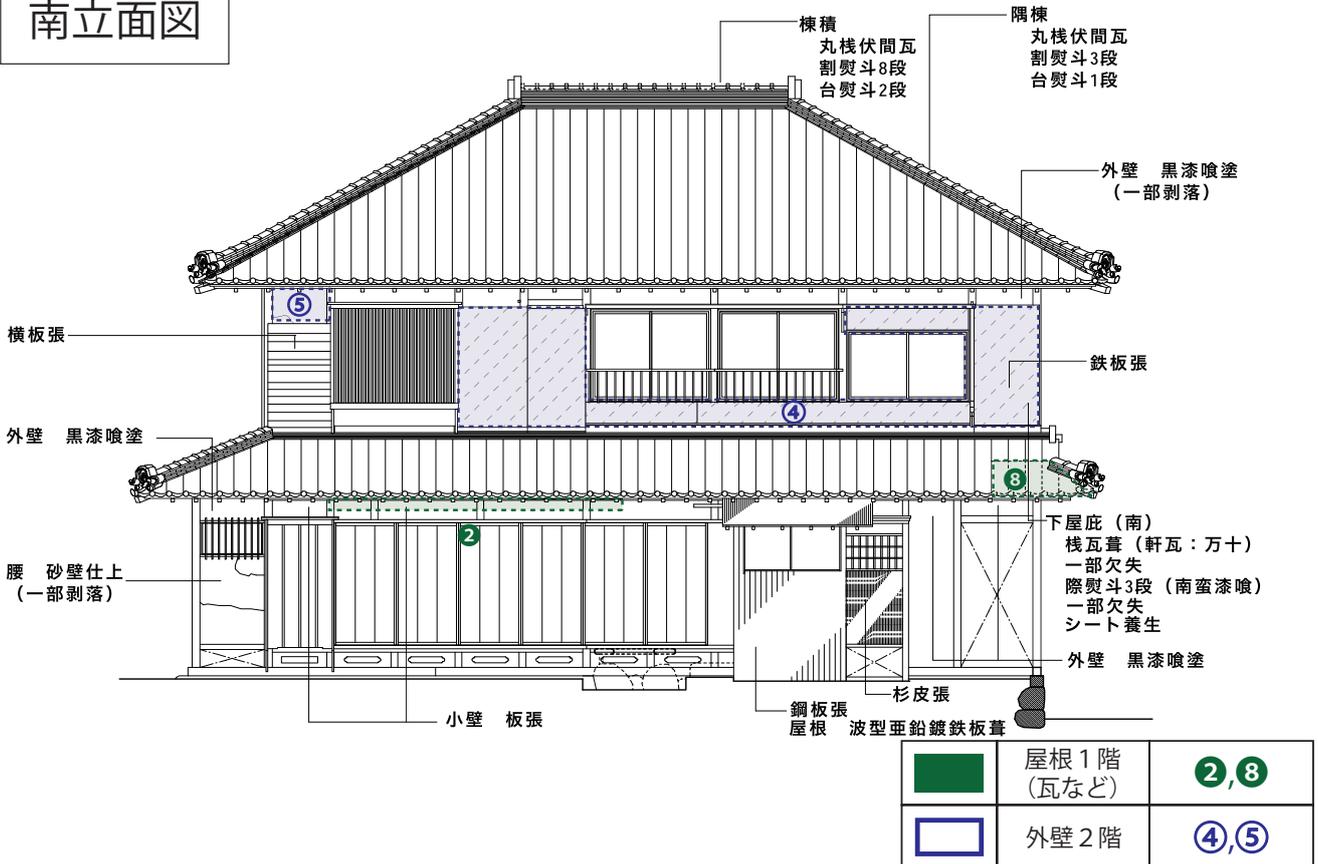
	内壁	①～⑬
	床・屋根 (瓦など)	①～⑤
	天井	①～⑤
	外壁	①～⑤

離れ 立面図プロット

北立面図

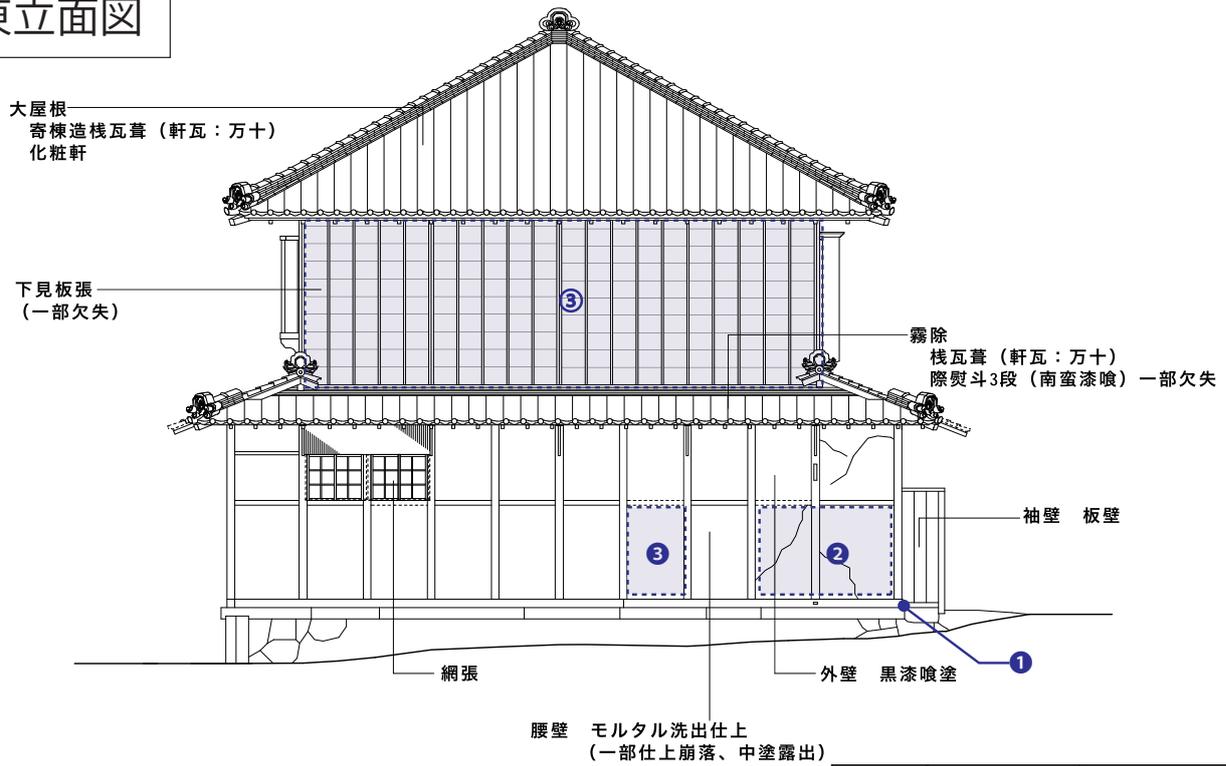


南立面図



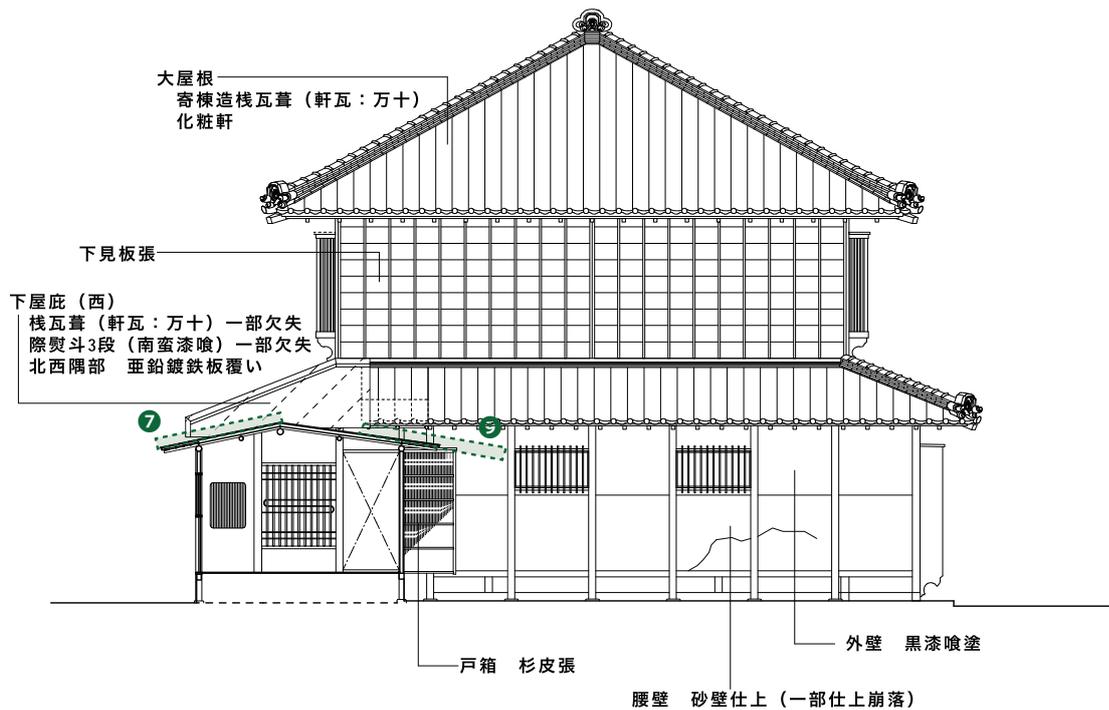
離れ 立面図プロット

東立面図



	外壁 1階	①~③
	外壁 2階	③

西立面図



	屋根 1階 (瓦など)	⑦, ⑨
--	-------------	------

1階 内壁

01 玄関



・壁面に雨漏り跡

02 前室



・壁面に雨漏り跡

03 前室



・壁面にヒビあり

04 次の間



・壁面に雨漏り跡

05 座敷



・壁面に雨漏り跡

06 座敷



・砂壁一部削れ

07 八畳の間（階段前）



・壁面に雨漏り跡

08 洗面所前



・壁面の漆喰が剥落

09 台所



・窓を板で応急処置

10 西縁



・壁面に雨漏りの跡

11 西縁



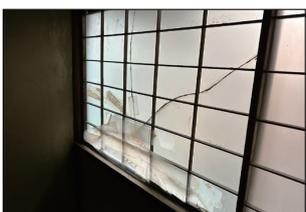
・割れた窓ガラス

12 西縁



・壁に大きな隙間

13 雪隠



・窓ガラスにひび割れ

14 雪隠



・壁面に雨漏り跡
・壁面にひび割れ

15 雪隠



・壁面に雨漏り跡
・壁紙一部剥がれ

16 雪隠



・壁が完全に取れている

17 雪隠



・窓の木枠が破損
・窓ガラスが欠損

18 雪隠



・壁に隙間あり

19 雪隠



・壁に隙間あり

20 雪隠



・壁面にひびあり

1階 床・屋根 (瓦)

01 座敷



・畳が黒ずんでいる

02 南縁



・雨樋が錆びて欠けている

03 雪隠北側屋根



・屋根は瓦ではなくガルバリウム鋼板

04 雪隠東側屋根



・屋根は瓦ではなくトタン屋根

05 北縁屋根



・化粧垂木がかなり傷んでいる

06 北縁屋根



・屋根は瓦ではなくガルバリウム鋼板

07 玄関屋根



・野地板, 化粧垂木共に欠損

08 大棟



・屋根の一部が削られている

09 雪隠西側屋根



・トタン屋根が折れ曲がっている

1階 天井

01 南縁



・天井に雨漏り跡

02 南縁



・天井に大きな穴

1階 外壁

01 東立面図



・土台の木が朽ちている

02 東立面図



・土壁がむき出し
・土壁から竹駒井が出ている

03 東立面図



・土壁がむき出し
・土壁から竹駒井が出ている

04 北立面図



・建物自体傾いている
・壁面にひび割れあり

1階 外壁

05 北立面図



- ・土壁がむき出し
- ・土壁から竹駒井が出ている

06 北立面図



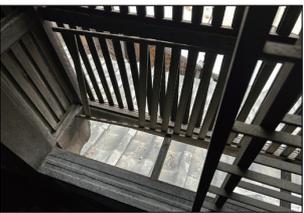
- ・土壁がむき出し
- ・土壁が一部はがれている

07 北立面図



- ・戸袋横の土壁が欠けている

2階 内壁

<p>01 北側面廊下</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面が合板で覆われている ・元のじゅうらく塗の壁が覆われている 	<p>02 北側面廊下</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・土壁が剥がれ落ち骨組みが出ている ・壁面にひび割れ 	<p>03 次の間（廊下側）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面に落書き 	<p>04 茶室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・土壁から竹駒が出ている
<p>05 茶室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・土壁がむき出し 	<p>06 前室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面に落書き ・壁面に画鋏等の穴あり 	<p>07 前室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面が合板で覆われている 	<p>08 二階座敷</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・応急処置した壁紙が剥がれている
<p>09 次の間</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面にひび割れ 	<p>10 倉庫</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・窓の下枠欠損 	<p>11 倉庫</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁と窓枠の間に隙間あり 	<p>12 西縁</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・無双窓の一部破損
<p>13 雪隠</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・壁面に雨漏り跡 			

2階 床・屋根（瓦）

<p>01 茶室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・床に雨漏り跡 ・床を踏むときしむ 	<p>02 次の間</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・床を踏むときしむ 	<p>03 倉庫屋根</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・鬼瓦が腐食している 	<p>04 茶室</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・瓦屋根の一部破損
---	---	--	--

2階 床・屋根 (瓦)

05 大棟



・大棟の熨斗瓦の一部が溶けている

2階 天井

01 前室



・垂木の一部にカビ

02 茶室



・野地板の一部に穴があり外が見える

03 二階座敷



・照明器具の重みで天井に歪み

04 倉庫



・天井の一部に燃えた跡がある

05 北側面廊下



・天井に雨漏り跡

2階 外壁

01 北立面図



・漆喰が剥落

02 北立面図



・漆喰の一部が剥落

03 東立面図



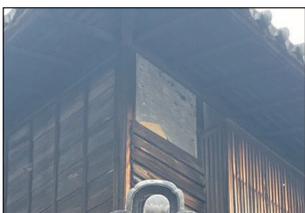
・板張りが劣化し、欠落している

04 南立面図



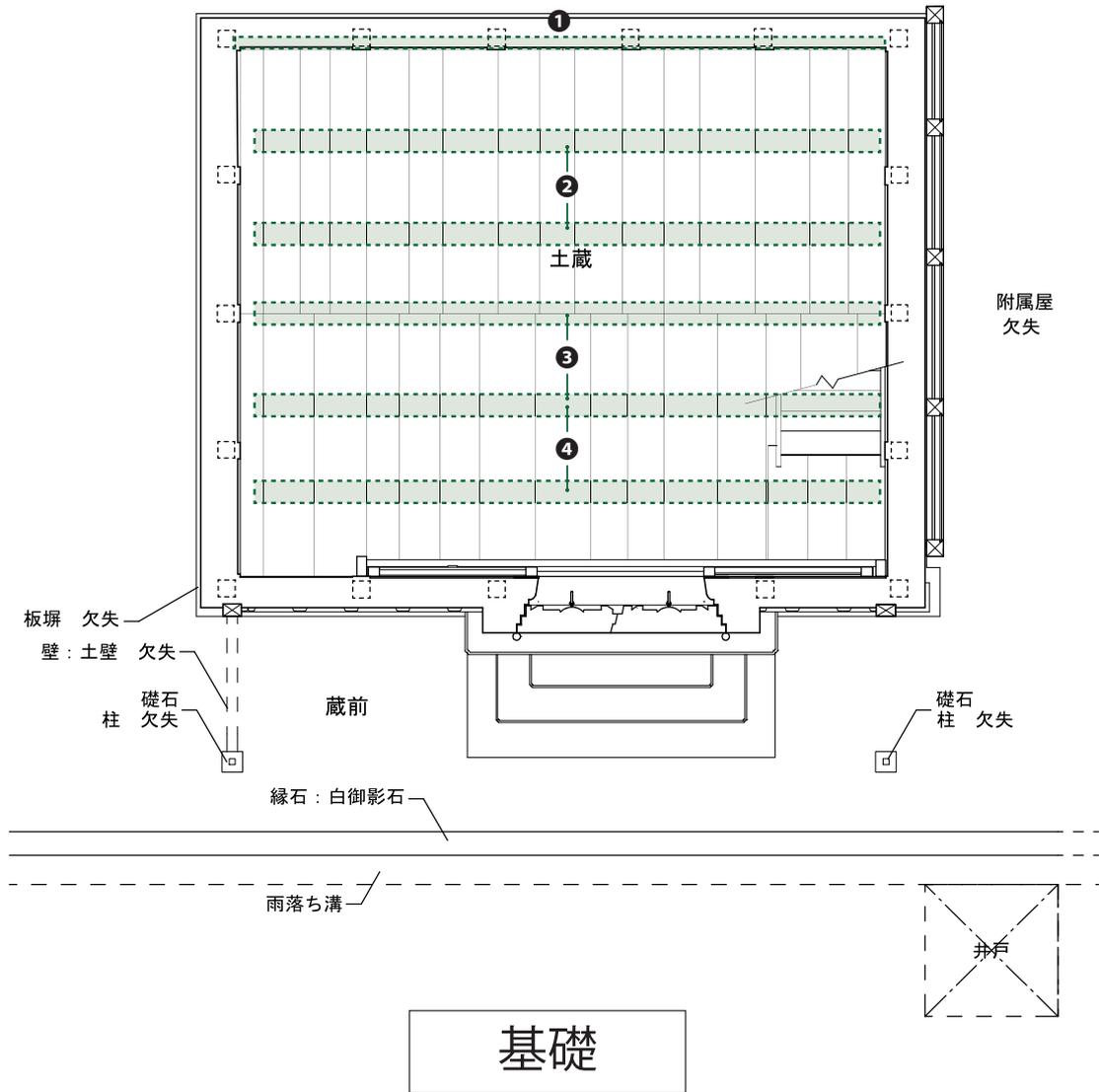
・漆喰ではなく黒に塗った合板

05 南立面図



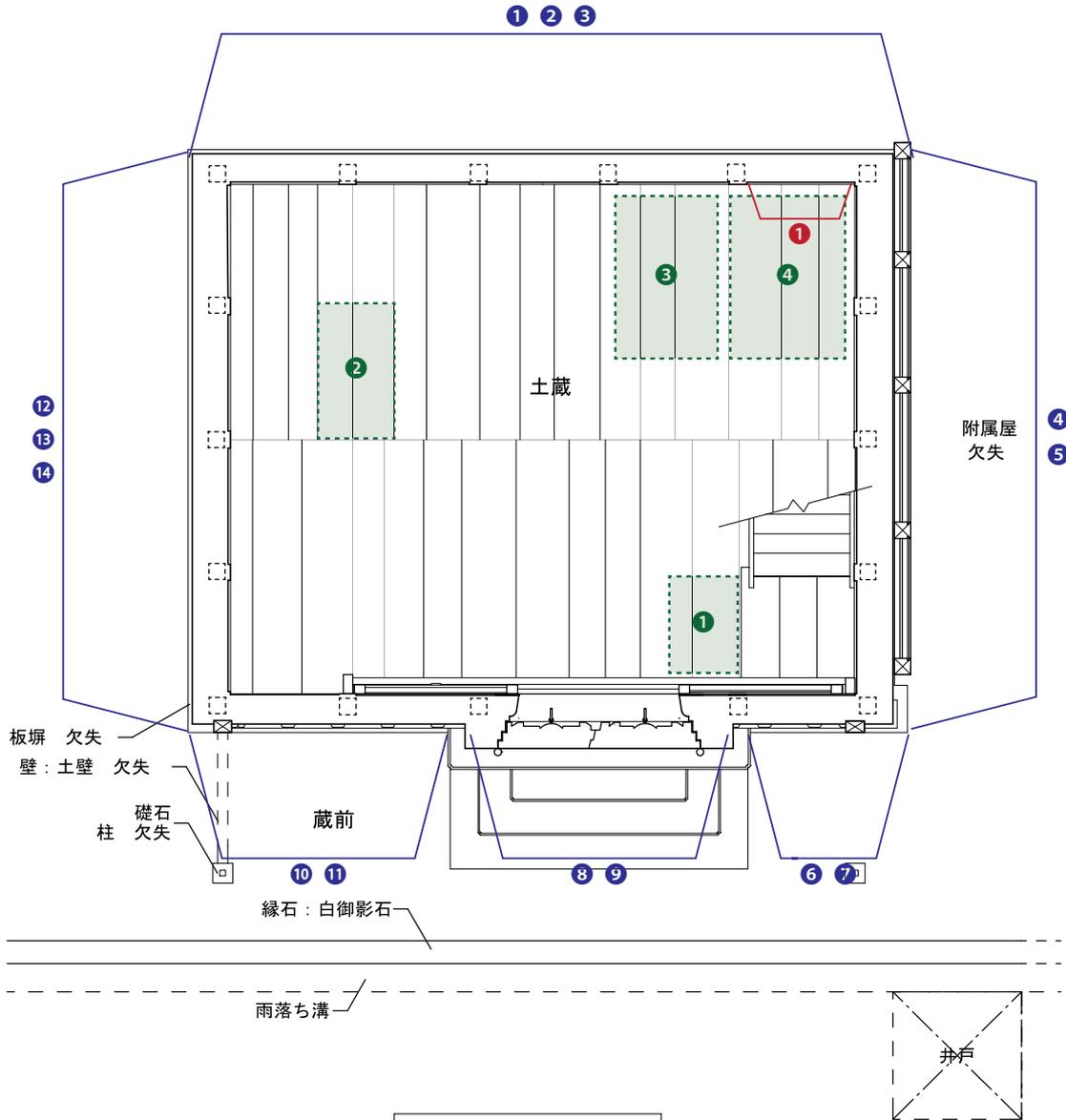
・漆喰の一部が剥落

土蔵 平面図プロット



	基礎	①~④
--	----	-----

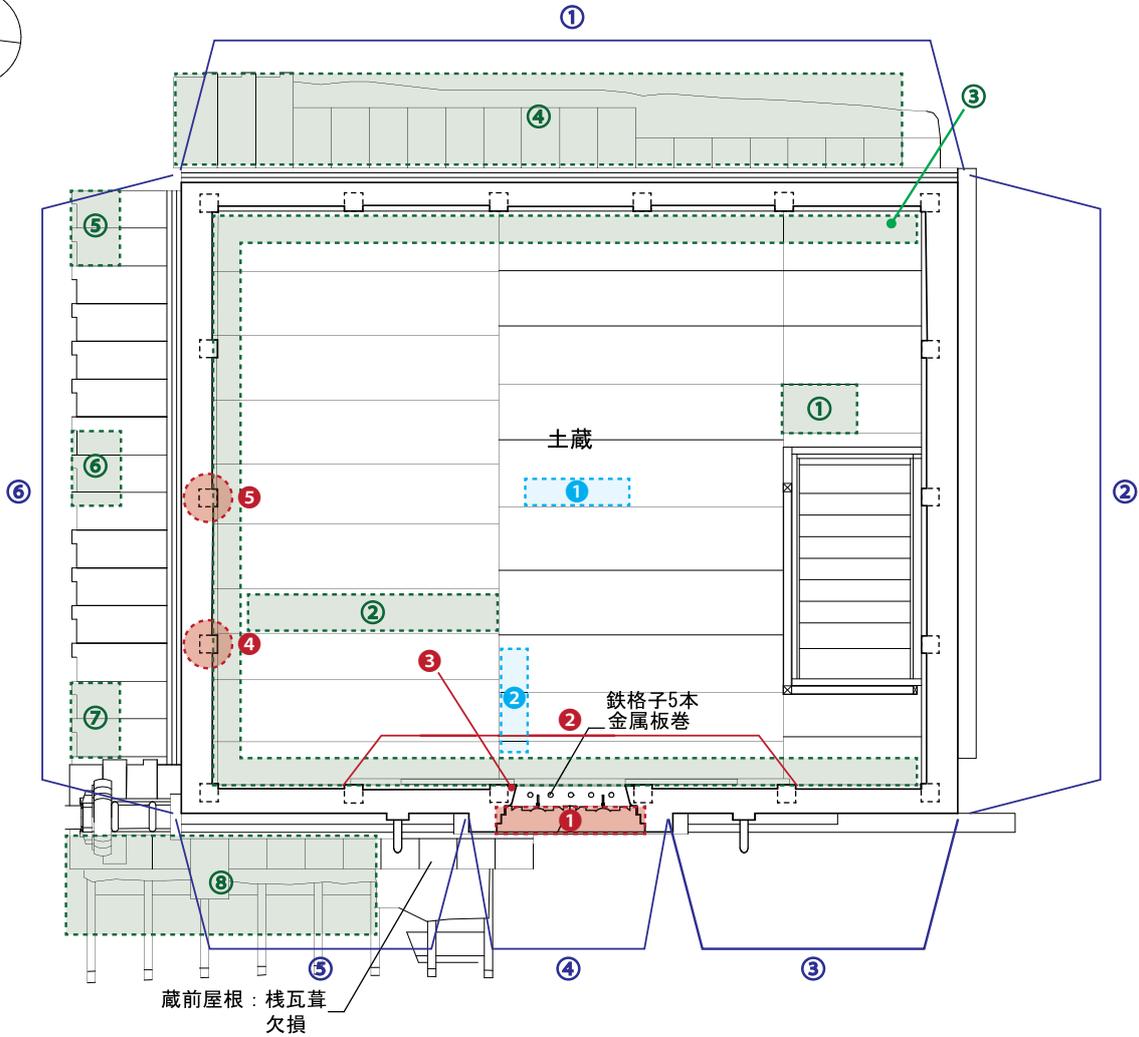
土蔵 平面図プロット



1 階平面図

	内壁	①
	床・屋根 (瓦など)	①～④
	外壁	①～⑭

土蔵 平面図プロット



⑥ 漆喰塗り壁全面

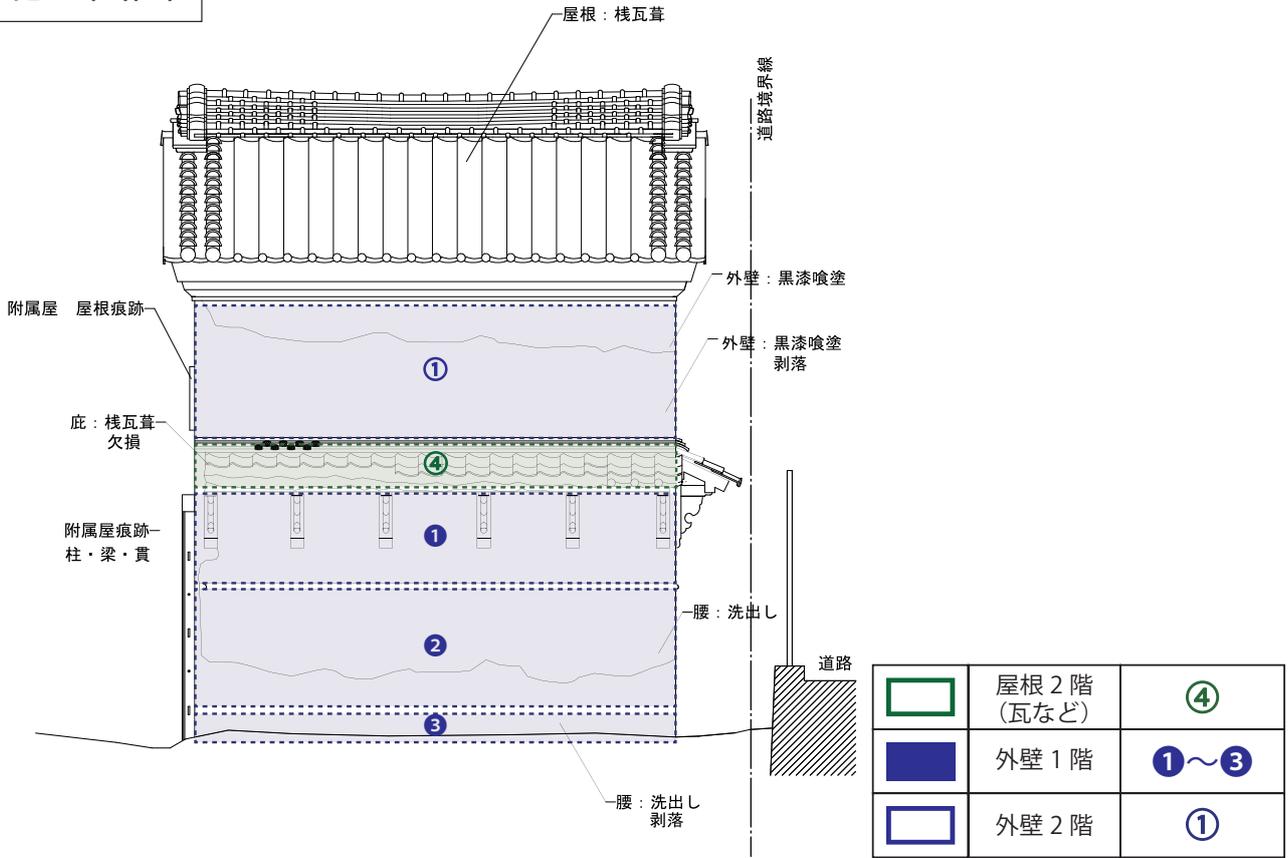
③ 天井全面

2階平面図

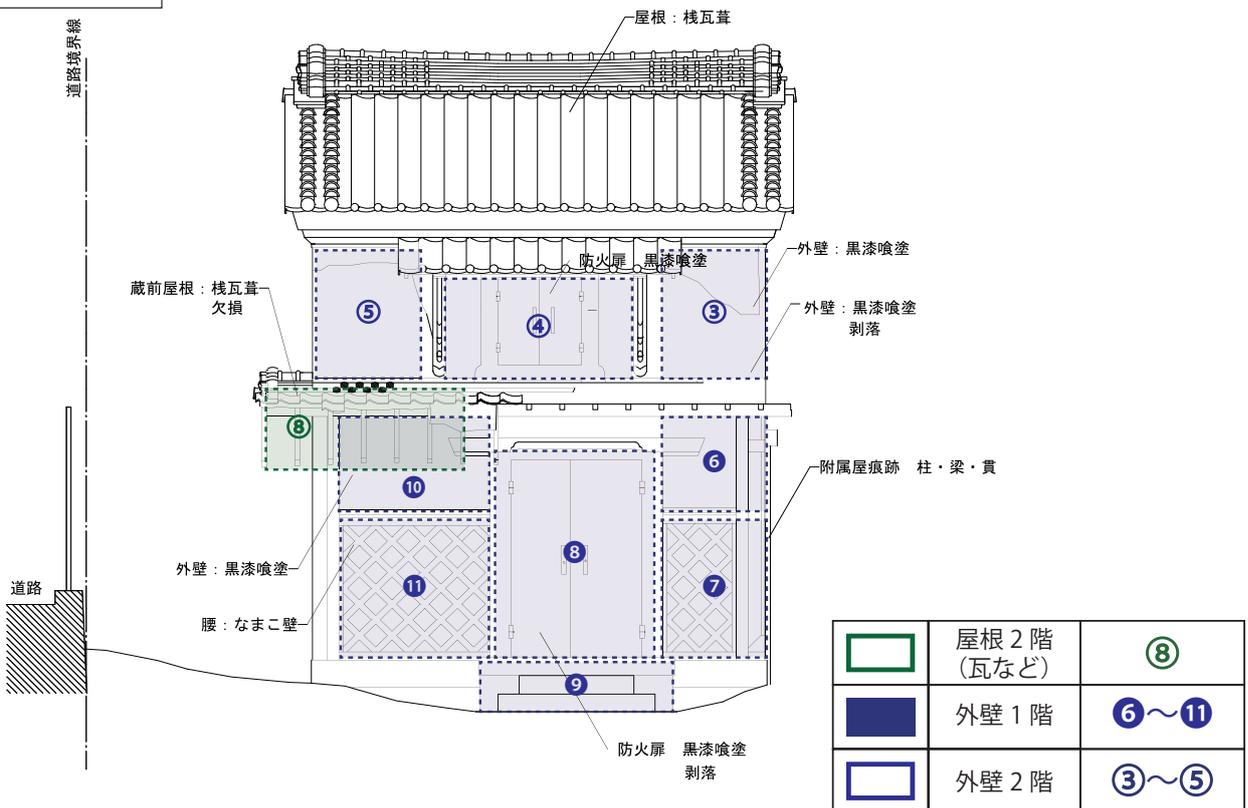
	内壁	①～⑥
	床・屋根 (瓦など)	①～⑧
	天井	①～③
	外壁	①～⑥

土蔵 立面図プロット

北立面図

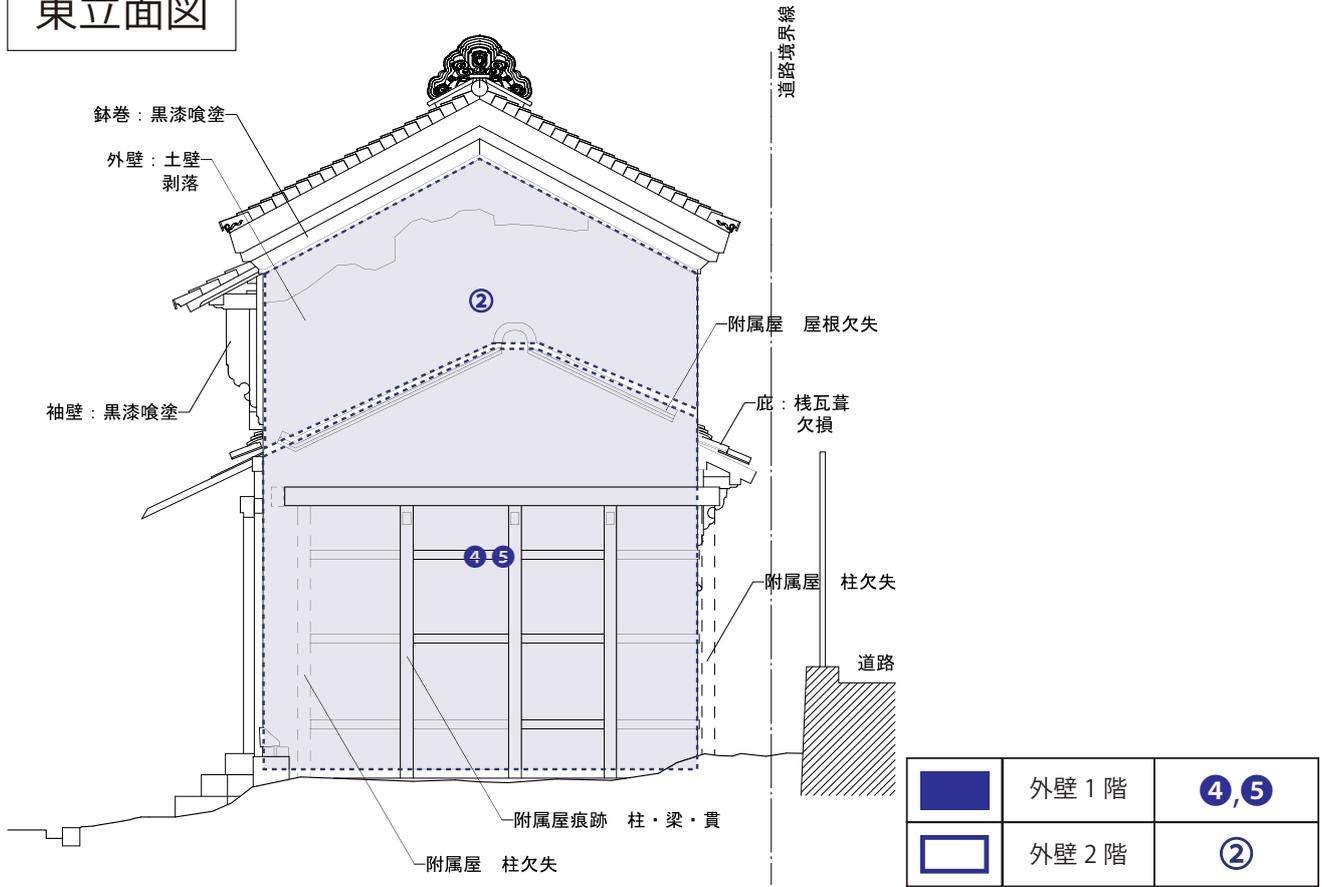


南立面図

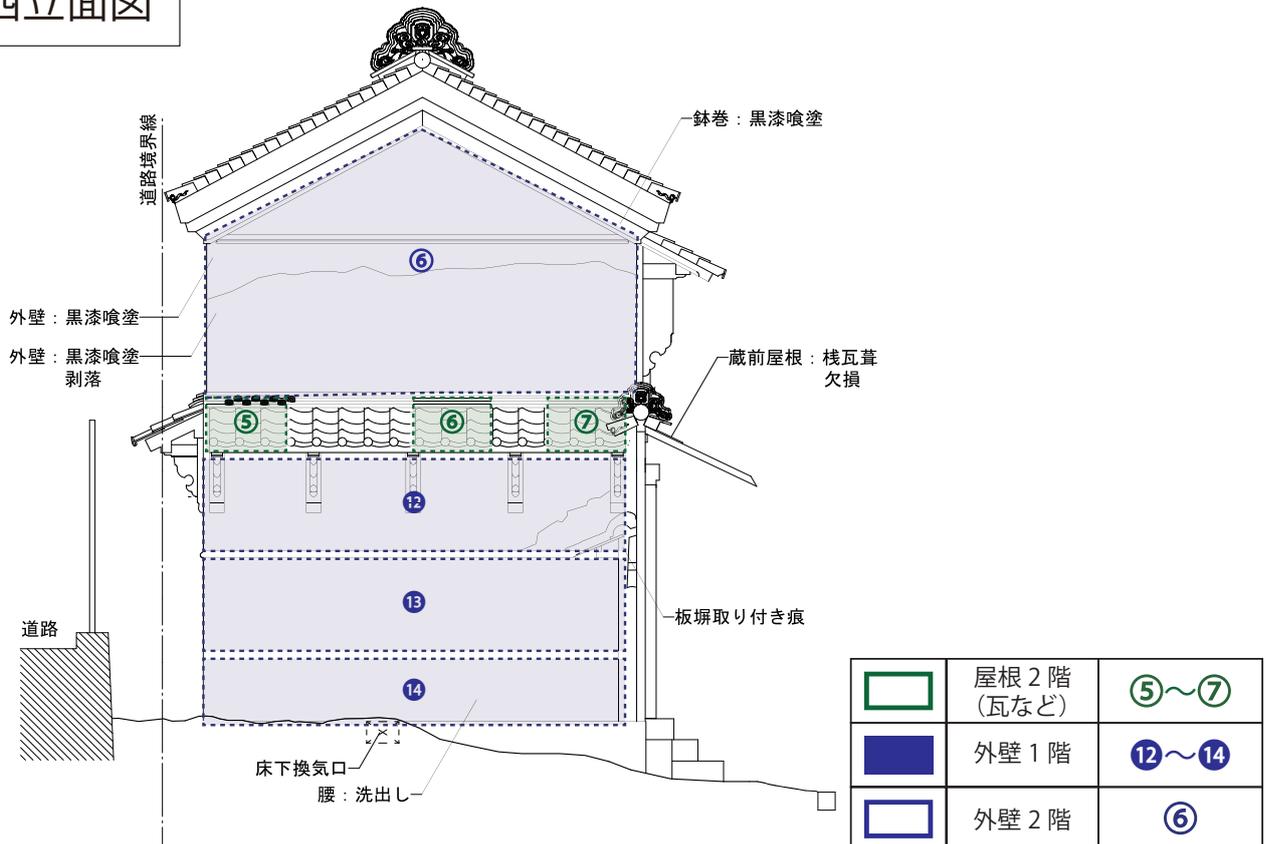


土蔵 立面図プロット

東立面図



西立面図



基礎

01 土蔵



・土台 虫害

01 土蔵



・土台 虫害

02 土蔵



・床束 大引き 虫害

03 土蔵



・床束 大引き 虫害

04 土蔵



・床束 大引き 虫害

04 土蔵



・床束 大引き 虫害

1階 内壁

01 土蔵



・壁 虫害

1階 床・屋根

01 土蔵



・床板 沈み込み
・床板 虫害

02 土蔵



・床板 割れ

03 土蔵



・床板 虫害

04 土蔵



・床板 虫害

1階 外壁

<p>01 北立面図</p>  <p>・黒漆喰塗 剥落</p>	<p>02 北立面図</p>  <p>・腰壁 洗出し 下部剥落</p>	<p>03 北立面図</p>  <p>・土砂被り</p>	<p>04 東立面図</p>  <p>・接続棟痕跡</p>
<p>05 東立面図</p>  <p>・黒漆喰塗剥落 一部下地露出</p>	<p>06 南立面図</p>  <p>・黒漆喰塗 剥落</p>	<p>07 南立面図</p>  <p>・腰壁 なまこ壁紐剥落</p>	<p>08 南立面図</p>  <p>・黒漆喰塗 剥落 ・蝶番等金物錆び</p>
<p>09 南立面図</p>  <p>・階段白御影石 スレあり</p>	<p>10 南立面図</p>  <p>・黒漆喰塗 剥落</p>	<p>11 南立面図</p>  <p>・腰壁 なまこ壁紐剥落</p>	<p>12 西立面図</p>  <p>・黒漆喰塗 剥落</p>
<p>13 西立面図</p>  <p>・腰壁 洗出し 下部剥落</p>	<p>14 西立面図</p>  <p>・腰壁 洗出し 下部剥落</p>		

2階 内壁

<p>01 土蔵</p>  <p>・金物錆び</p>	<p>01 土蔵</p>  <p>・金物錆び</p>	<p>02 土蔵</p>  <p>・ガラス窓 棧ハズレ</p>	<p>03 土蔵</p>  <p>・梁割れ</p>
<p>04 土蔵</p>  <p>・柱 虫害</p>	<p>05 土蔵</p>  <p>・柱 虫害</p>	<p>05 土蔵</p>  <p>・柱 虫害</p>	<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>
<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>	<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>	<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>	<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>
<p>06 土蔵</p>  <p>・漆喰塗 汚れ・浮き</p>			

2階 床・屋根

<p>01 土蔵</p>  <p>・床板 割れ</p>	<p>02 土蔵</p>  <p>・床板 一部腐朽小</p>	<p>03 土蔵</p>  <p>・床板 雨ジミあり</p>	<p>04 庇</p>  <p>・庇 欠損 ・露出柱 虫害</p>
--	---	--	--

2階 床・屋根

05 土蔵



・瓦 一部欠損

06 土蔵



・蟻道もしくは土蜂か痕跡あり

07 土蔵



・庇軒先 欠損

08 土蔵



・庇 崩落 欠失

2階 天井

01 土蔵



・蟻道もしくは土蜂か痕跡あり

02 土蔵



・ヒビあり

03 土蔵



・雨ジミ・白化・黒しみあり

2階 外壁

01 北立面図



・黒漆喰塗 剥落

02 東立面図



・黒漆喰塗剥落 一部下地露出

03 南立面図



・黒漆喰塗剥落

04 南立面図



・黒漆喰塗 部分剥落
・金物錆び

05 南立面図



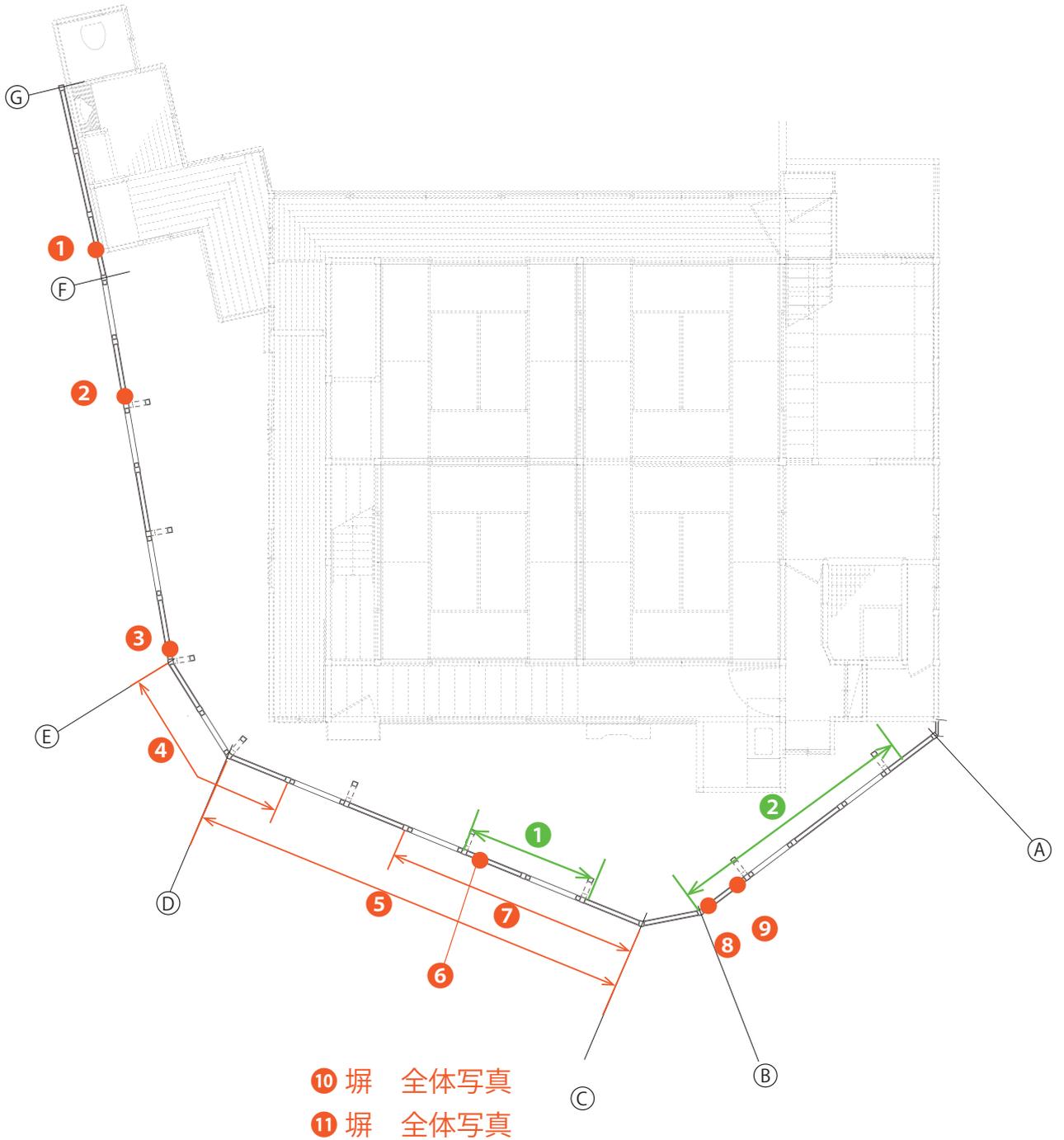
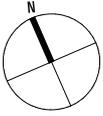
・黒漆喰塗 剥落

06 西立面図



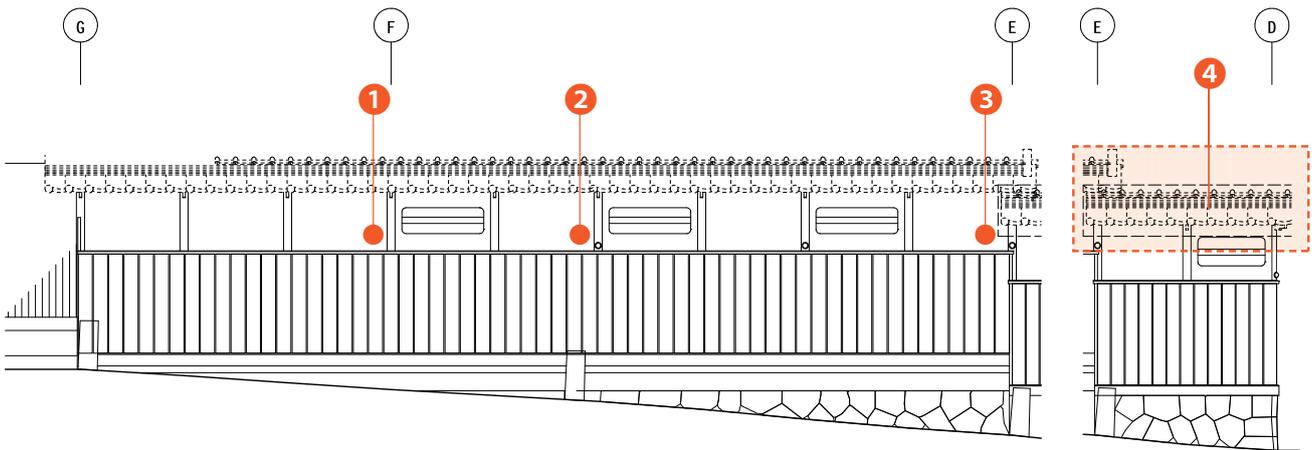
・壁 黒漆喰塗 剥落
・軒裏 鉢巻 黒漆喰塗剥落

■ 塀 平面図プロット

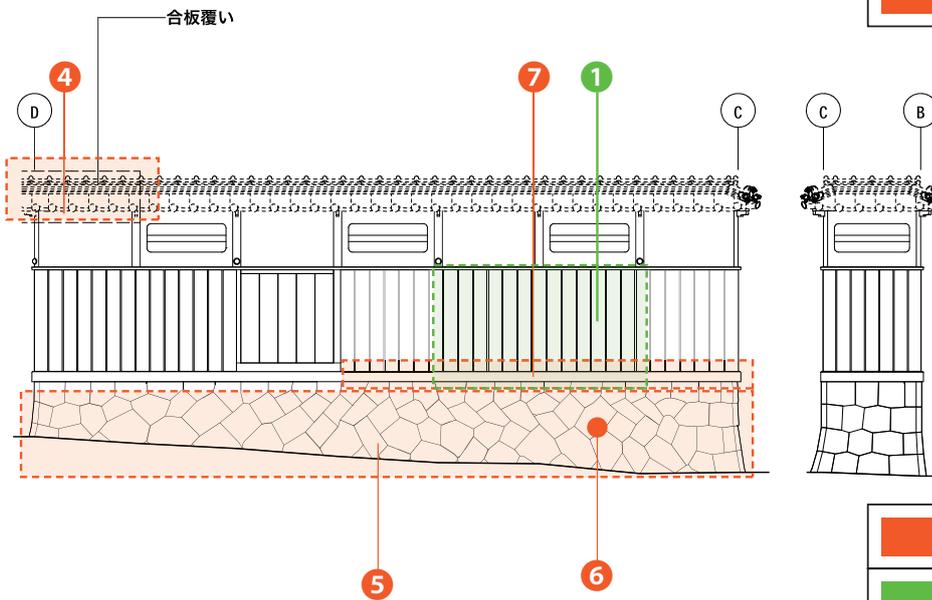


	塀 (外側)	①~⑪
	塀 (内側)	①, ②

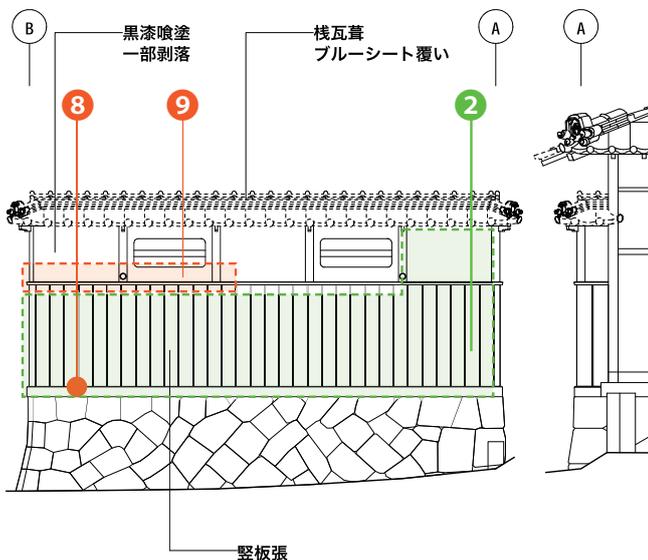
塀 立面図プロット



	塀 (外側)	1 ~ 4
--	--------	-------



	塀 (外側)	4 ~ 7
	塀 (内側)	1



	塀 (外側)	8, 9
	塀 (内側)	2

塀 (外側)

<p>01 塀 (G、F)</p>  <p>・黒漆喰 剥がれ</p>	<p>02 塀 (F、E)</p>  <p>・黒漆喰に落書き</p>	<p>03 塀 (F、E)</p>  <p>・黒漆喰 一部剥がれ</p>	<p>04 塀 屋根</p>  <p>・屋根 修繕あり</p>
<p>05 塀 (D、C)</p>  <p>・塀土台 割れ、剥がれ</p>	<p>06 塀 (D、C)</p>  <p>・石垣 補修あり</p>	<p>07 塀 (D、C)</p>  <p>・塀土台 割れ</p>	<p>08 塀 (B、A)</p>  <p>・塀土台 ヒビ</p>
<p>09 塀 (B、A)</p>  <p>・黒漆喰 剥がれ</p>	<p>10 塀 全体</p>  <p>・塀 全体的に板 割れ、反り</p>	<p>11 塀 全体</p>  <p>・板材 現状</p>	

塀 (内側)

<p>01 塀 (D、C)</p>  <p>・網代組の装飾が一部損傷</p>	<p>02 塀 (B、A)</p>  <p>・網代組の装飾が一部損傷 ・黒漆喰 剥がれ</p>
---	--

旧山繁商店 概算見積書（パターンA）

No	工種	数量	単位	単価（円）	金額（円）	備考
	・工事					
1	A離れ	1.0	式		45,981,600	
2	B旧事務所	1.0	式		35,452,200	
3	C新小屋	1.0	式		44,003,600	
4	D前倉庫	1.0	式		23,046,000	
5	E中倉庫・奥倉庫	1.0	式		65,577,600	
6	F現事務所	1.0	式		16,330,000	
7	G土葺	1.0	式		27,443,600	
8	H外構（塀含む）	1.0	式		8,395,000	
9	駐車場	1.0	式		28,244,000	
10	受変電設備	1.0	式		43,792,000	
11	構内配電線路・通信設備	1.0	式		3,956,000	
12	諸経費	1.0	式		82,763,200	
	（共通仮設費、現場・一般管理費）					
	小々計				424,984,800	
	・設計					
1	設計費（耐震・基本・実施）	1.0	式		72,247,416	
2	設計監理費	1.0	式		42,498,480	
	小々計				114,745,896	
	小計				539,730,696	
	税率（10%）				53,973,070	
	合計				593,703,766	

旧山繁商店 概算見積書（パターンB）

No	工種	数量	単位	単価（円）	金額（円）	備考
	・工事					
1	A離れ	1.0	式		72,762,800	
2	B旧事務所	1.0	式		59,073,200	
3	C新小屋	1.0	式		68,043,200	
4	D前倉庫	1.0	式		36,004,200	
5	E中倉庫・奥倉庫	1.0	式		97,630,400	
6	F現事務所	1.0	式		29,164,000	
7	G土葺	1.0	式		36,629,800	
8	H外構（塀含む）	1.0	式		15,824,000	
9	駐車場	1.0	式		25,944,000	
10	受変電設備	1.0	式		43,792,000	
11	構内配電線路・通信設備	1.0	式		3,956,000	
12	諸経費	1.0	式		112,851,800	
	（共通仮設費、現場・一般管理費）					
	小々計				601,675,400	
	・設計					
1	設計費（耐震・基本・実施）	1.0	式		102,284,818	
2	設計監理費	1.0	式		60,167,540	
	小々計				162,452,358	
	小計				764,127,758	
	税率（10%）				76,412,776	
	合計				840,540,534	

国登録有形文化財 旧山繁商店保存活用コンセプトプラン

策定年月日：令和5年3月17日

策定：瀬戸市

編集策定支援：有限会社デロ